

広 報 資 料

(市政, 経済同時)

平 成 2 0 年 1 0 月 9 日

京 都 市 産 業 観 光 局

(担当：商工部経済企画課 TEL 075-222-3333)

市内中小企業の景況について

(第 88 回京都市中小企業経営動向実態調査)

市内中小企業の経営実態、経営動向などを把握するため、四半期ごとに実施しています「京都市中小企業経営動向実態調査」の調査結果がまとまりましたので、報告します。

京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- ・ 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し、経済行政に反映させる。
- ・ 調査時点 平成 20 年 9 月
- ・ 調査対象期間 平成 20 年 7 月～9 月期 (3 箇月実績) / 平成 20 年 10～12 月期 (3 箇月見通し)
- ・ 調査方法 郵送アンケート
- ・ 回収状況 製造業 380 社, 非製造業 420 社, 計 800 社に対しアンケートを送付。521 社が回答 (回収率 65.1%)。

業種別回答企業数 (%)

項 目	企業数 (構成比)	項 目	企業数 (構成比)
製造業	247 (47.4)	非製造業	274 (52.6)
西陣	26 (5.0)	卸売	61 (11.7)
染色	29 (5.6)	小売	68 (13.1)
印刷	27 (5.2)	情報通信	24 (4.6)
窯業	22 (4.2)	飲食・宿泊	29 (5.6)
化学	20 (3.8)	サービス	53 (10.2)
金属	21 (4.0)	建設	39 (7.5)
機械	30 (5.8)	不明	0 (0.0)
その他の製造	72 (13.8)	合 計	521 (100.0)

- DI=Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)
増加、上昇などと回答した企業の企業割合から、減少、低下などと回答した企業割合を差し引いた数値。50 を基準として、それより上である場合は、上向き傾向を表す回答が多いことを示し、下である場合は、下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

- 中小企業の定義
中小企業基本法に基づき、業種別に以下のとおりを設定している。

業種	従業員規模/資本金規模
製造業, その他の業種	300 人以下 又は 3 億円以下
卸売	100 人以下 又は 1 億円以下
小売	50 人以下 又は 5,000 万円以下
サービス (情報通信, 飲食・宿泊を含む。)	100 人以下 又は 5,000 万円以下

★この広報資料については、インターネットホームページでも御覧いただけます。

URL http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-1-0-0_6.html

調査結果概要

1. 景気動向調査について

- 製造業、非製造業ともに、原材料価格の高騰や同業他社との競争激化、更には、一般消費者の節約志向などを背景に、すべての業種のDIが低下し、全体の企業景気DIは大きく低下した。
- 来期の企業景気見通しDIは、製造業、非製造業ともに上昇見通しであるが、小幅であり、景気の不透明感は続く。

(1) 今期実績 平成20年7月～9月期

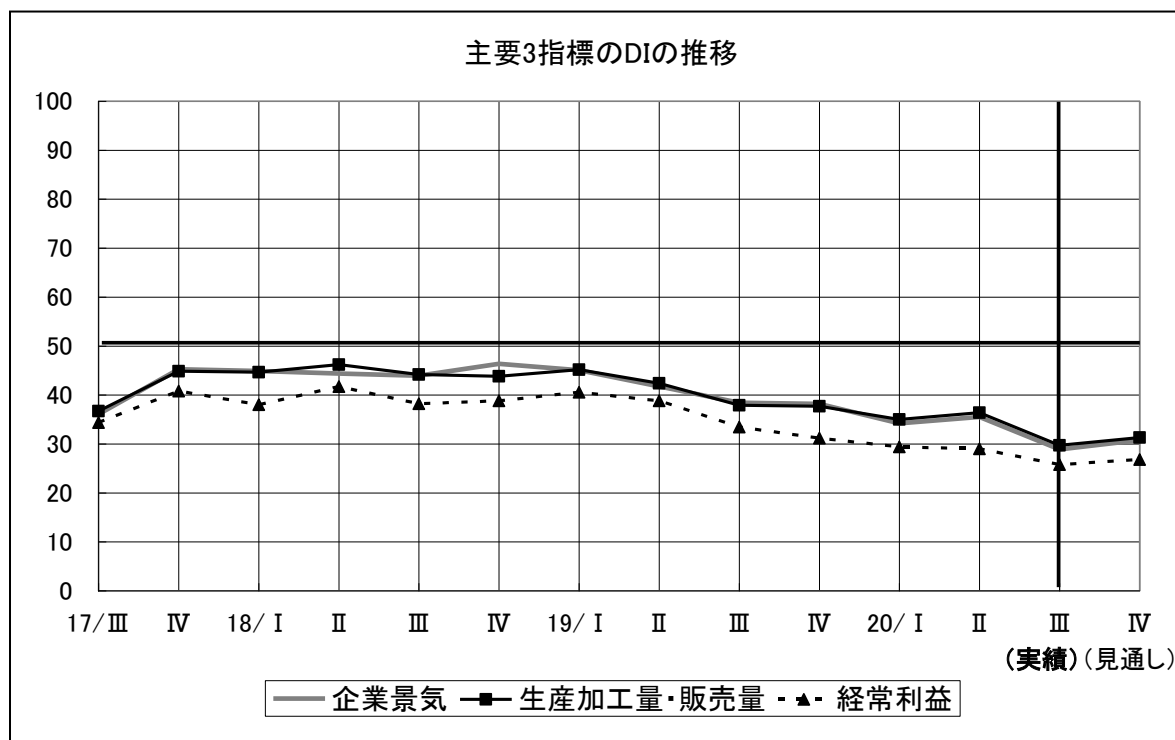
今期（平成20年7月～9月期）の全業種の主要3指標DIは、企業景気DIが28.9と前期と比較し、6.6ポイントの低下となった。生産加工量・販売量DIは、29.7で同6.7ポイント低下、経常利益DIは、25.8で同3.2ポイント低下となった。

・今期実績

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	28.9 (▼ 6.6)	29.7 (▼ 6.7)	25.8 (▼ 3.2)
(製造業)	29.0 (▼ 9.0)	31.3 (▼ 7.5)	24.8 (▼ 6.0)
(非製造業)	28.8 (▼ 4.5)	28.0 (▼ 6.0)	26.7 (▼ 0.6)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。）

・主要3指標のDIの推移



前期、小幅ながら改善していた企業景気DIは、大きく低下した。特に、金属、染色、印刷、化学の4業種については、前期から15ポイントを超える値で低下している。

製造業においては、「既存得意先の受注不振の影響で売り上げ低下」（南区/金属）、「大手得意先からのコストダウン要請が強く業況は厳しい」（南区/機械）、「原材料その他副資材の価格高騰が続く中、販売単価に転嫁できない」（右京区/化学）、「原材料価格の値上がりにより収益性は厳しい」（右京区/その他の製造）のように、得意先からの受注量の減少や、単価低減要請、原材料価格の高騰などを背景に、金属、機械、化学、

その他の製造の企業景気DIが低下した。

前期に景況感が改善していた染色、印刷、窯業については、「重油や薬品の値上がりに加え、売り上げも伸びず厳しい状態」（中京区／染色）、「大手同業他社との価格競争により売り上げが伸びない」（南区／印刷）、「用紙など仕入れ価格高騰の影響が大きく、利益が圧迫されている」（右京区／印刷）、「不安定な経済動向から、伝統工芸品に対する消費につながらず売上減少」（東山区／窯業）のように、原材料をはじめとした仕入価格の高騰、同業他社との競争激化、一般消費の停滞などの理由で、企業景気DIが低下に転じている。

なお、西陣については、「和装業界の不振に伴い受注数量が伸びない」（上京区／西陣）、「得意先の倒産が相次ぎ、売上、利益が減少」（上京区／西陣）、「信販会社の与信厳格化により販売数量が伸びない」（上京区／西陣）と、業界環境の悪化、得意先の倒産、信販与信の厳格化などにより、企業景気DIが全業種の中で最低を更新した。このように、製造業のすべての業種にて企業景気DIが低下した。

非製造業においては、前期に景況感が改善していた小売、情報通信、飲食・宿泊、サービスが、「物価高騰による購買意欲の低下で売上ダウン」（東山区／小売）、「一般消費単価の低下により売上減少」（左京区／飲食・宿泊）、「消費者の買い控え、先行き景気不安により販売が進まない」（上京区／サービス）、「同業他社との競争厳しく、主要得意先から受注が減少した」（南区／情報通信）のように、物価高騰や景気不安による一般消費者の購買意欲の低下、同業他社との競争激化により、企業景気DIが低下した。

卸売についても、「仕入価格が上昇する中、販売面では価格競争が厳しく売り上げにつながらず、利益確保が困難」（中京区／卸売）の声のように、仕入価格の上昇や、価格競争の激化などの理由で、前期同様企業景気DIが低下した。さらに、「建設業界環境の悪化により採算性の低い受注案件が増えている」（伏見区／建設）と、厳しい業界環境を背景に、建設の企業景気DIが非製造業の中で最低となるなど、非製造業もすべての業種で企業景気DIが低下し、製造業を含めた全体の景況感を大きく押し下げた。

観光関連については、食材をはじめとした仕入商品単価が上昇し、資金繰りDIも比較的苦しい状態が続く中、さらに同業他社との競争が激しさを増すなど、景況感が悪化した。

今回調査で、京都市内の中小企業においては、新規得意先の開拓、仕入原価上昇分を販売単価にも転嫁するなど、自社営業努力により景況感の改善の声が一部あったものの、原油や重油といった燃料価格、鉄や鋼材といった金属価格、小麦や大豆といった食材価格、用紙価格などの仕入価格の上昇の影響が大きく、同業者間での競争もさらに激化したことから、製造業、非製造業のすべての業種にて、企業景気DIが低下する結果となった。地場産業である西陣では、長引く和装業界の低迷により販売量が落ち込むなど、企業景気DIが全業種中で最低水準を更新、建設においても、不動産市況の悪化により建築戸数が減少し、企業景気DIが低水準で推移したように、景気動向は厳しい状態が続いている。なお、本調査の調査対象期間は7月～9月の実績であり、米証券大手リーマン・ブラザーズに端を発した金融不安や、汚染米等による食品不安の影響については、今回の実績・見通しともにこの調査には反映されていないため、実情は更に厳しい結果となった可能性がある。

主要3指標DIがいずれも上昇した業種はなく、いずれも低下した業種は、10業種である。

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
金属	23.8 (▼ 18.7)	23.8 (▼ 18.7)	21.4 (▼ 16.1)
染色	13.8 (▼ 17.2)	10.3 (▼ 19.0)	13.8 (▼ 13.8)
印刷	31.5 (▼ 16.5)	35.2 (▼ 12.7)	27.8 (▼ 16.0)
化学	37.5 (▼ 15.1)	50.0 (▼ 7.9)	30.0 (▼ 12.1)
建設	18.4 (▼ 9.4)	15.3 (▼ 17.5)	17.6 (▼ 0.6)
窯業	23.8 (▼ 8.7)	31.0 (▼ 4.7)	26.2 (▼ 1.3)
情報通信	39.6 (▼ 8.3)	40.9 (▼ 11.4)	37.0 (▼ 13.0)
サービス	28.3 (▼ 6.5)	24.2 (▼ 8.7)	25.0 (▼ 4.0)
卸売	30.0 (▼ 2.8)	30.3 (▼ 1.7)	24.6 (▼ 1.6)
機械	40.0 (▼ 2.4)	39.7 (▼ 4.2)	31.0 (▼ 0.8)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。）

(2) 来期見通し 平成20年10月～12月期

来期（平成20年10月～12月期）の全業種の主要3指標見通しDIは、企業景気DIが30.8となり、今期と比較し、1.9ポイント上昇となった。生産加工量・販売量DIは、31.3で同1.6ポイント上昇、経常利益DIは、26.8で同1.0ポイント上昇となった。

・来期見通し

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	30.8 (△ 1.9)	31.3 (△ 1.6)	26.8 (△ 1.0)
(製造業)	30.5 (△ 1.5)	32.0 (△ 0.7)	24.7 (▼ 0.1)
(非製造業)	31.0 (△ 2.2)	30.6 (△ 2.6)	28.8 (△ 2.1)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇、▼は低下を示す。）

製造業では、「和装業界の市場自体が縮小しているため、受注は減少傾向にある」（中京区／染色）、「不安定な経済動向を反映して、受注が回復する見込みが低い」（山科区／窯業）と、取り巻く市場規模の縮小や、先行き不透明感により、染色と窯業の企業景気見通しDIが低下しているのに加え、「半導体関連設備の受注案件が少ない」（山科区／機械）のように、半導体関連の停滞を背景に、機械も景況感の悪化を予想している。

反面、「仕入原価高騰分を販売価格へ転嫁するのは難しいが、新規で顧客開拓することで受注量は増加してきた」（南区／その他の製造）、「他社にできない自社製品の受注が見込める」（北区／その他の製造）、「人員の削減と、仕入価格と販売価格の見直しにより、業態維持はできる」（南区／印刷）、「同業他社の倒産や廃業の影響で、新たな取引先が増えている」（上京区／西陣）のように、新規得意先からの受注増加、自社オリジナル製品の投入、価格体系の見直しなどにより、景況感の改善を予測する業種があり、製造業全体の企業景気見通しDIは上昇している。

非製造業においては、「一般消費者の節約志向が高まり、厳しい状態が続く」（下京区／サービス）、「得意先の減少と同業他社との競争激化が続き、経営状態は良くならない」（中京区／サービス）と、一般消費動向の停滞や、同業他社との競争の激化などにより、サービスの企業景気見通しDIは低下している。

一方、「企業営業努力により、一定の売り上げは維持できる」（西京区／卸売）、「顧客ニーズにあった商品構成により客単価が上昇している」（中京区／小売）、「高度な技術力が必要で、品質の高いものを提供しているため、リピート受注が増加」（中京区／情報通信）、「マイナス要因が多い中、独自の営業活動で先行受注をしているため、一定の売り上げは維持できる」（伏見区／建設）と、独自の営業努力、顧客の立場に立った商品提供、高品質な商品提供により、卸売、小売、情報通信、建設などの業種で、企業景気見通しDIが上昇しており、非製造業全体の企業景気見通しDIを押し上げている。

ただし、製造業、非製造業ともに、DIの上昇幅は少なく、全体の企業景気見通しDIは小幅にとどまっている。

国内経済においては、米国サブプライム問題の長期化による金融市場の混乱、不動産市況の悪化、原油・原材料価格の高騰、一般消費動向の低迷などを背景に、企業の収益環境は悪化している。好調を持続していた半導体や自動車関連業界もやや停滞しており、企業間での受注や価格の競争も激化している。

市内中小企業においても、同様の環境下であり、多くの業種で業界内での競争が激化しているが、今回、景況感の改善を予測している企業においては、独自の営業努力で得意先や顧客を増やしたり、技術力を高めて受注を確保したりするなど、他社と差別化を図ったものが多い。なお、得意先企業から相次ぐコストダウン要請がある中で、仕入価格上昇分を販売価格に転嫁できる中小企業は少なく、先行き不透明感も漂っており、景気の回復には、もうしばらく時間を要するものと見られる。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は8業種、いずれも低下と予測している業種は3業種となった。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
西陣	30.8 (△ 17.3)	36.0 (△ 18.0)	18.0 (△ 6.0)
化学	52.8 (△ 15.3)	55.6 (△ 5.6)	30.6 (△ 0.6)
情報通信	50.0 (△ 10.4)	52.3 (△ 11.4)	45.7 (△ 8.7)
その他の製造	40.6 (△ 4.7)	39.6 (△ 2.6)	31.6 (△ 2.3)
印刷	35.2 (△ 3.7)	37.0 (△ 1.8)	31.5 (△ 3.7)
小売	35.4 (△ 3.3)	35.7 (△ 4.2)	35.2 (△ 0.6)
飲食・宿泊	25.0 (△ 0.9)	29.5 (△ 4.5)	25.0 (△ 5.8)
卸売	30.8 (△ 0.8)	31.1 (△ 0.8)	27.9 (△ 3.3)

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
機械	25.0 (▼ 15.0)	29.3 (▼ 10.4)	24.1 (▼ 6.9)
窯業	12.5 (▼ 11.3)	20.0 (▼ 11.0)	17.5 (▼ 8.7)
染色	10.7 (▼ 3.1)	8.9 (▼ 1.4)	10.7 (▼ 3.1)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇、▼は低下を示す。）

・主要3指標DI業種別推移（前期／今期／来期見通し）

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
全業種	35.5	28.9	30.8	36.4	29.7	31.3	29.0	25.8	26.8
製造業	38.0	29.0	30.5	38.8	31.3	32.0	30.8	24.8	24.7
非製造業	33.3	28.8	31.0	34.0	28.0	30.6	27.3	26.7	28.8

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
製造業	38.0	29.0	30.5	38.8	31.3	32.0	30.8	24.8	24.7
西陣	17.3	13.5	30.8	15.4	18.0	36.0	19.2	12.0	18.0
染色	31.0	13.8	10.7	29.3	10.3	8.9	27.6	13.8	10.7
印刷	48.0	31.5	35.2	47.9	35.2	37.0	43.8	27.8	31.5
窯業	32.5	23.8	12.5	35.7	31.0	20.0	27.5	26.2	17.5
化学	52.6	37.5	52.8	57.9	50.0	55.6	42.1	30.0	30.6
金属	42.5	23.8	22.5	42.5	23.8	21.1	37.5	21.4	22.5
機械	42.4	40.0	25.0	43.9	39.7	29.3	31.8	31.0	24.1
その他の製造	39.3	35.9	40.6	40.7	37.0	39.6	27.5	29.3	31.6
非製造業	33.3	28.8	31.0	34.0	28.0	30.6	27.3	26.7	28.8
卸売	32.8	30.0	30.8	32.0	30.3	31.1	26.2	24.6	27.9
小売	33.9	32.1	35.4	33.6	31.5	35.7	28.3	34.6	35.2
情報通信	47.9	39.6	50.0	52.3	40.9	52.3	50.0	37.0	45.7
飲食・宿泊	25.0	24.1	25.0	27.8	25.0	29.5	16.7	19.2	25.0
サービス	34.8	28.3	27.5	32.9	24.2	21.9	29.0	25.0	25.0
建設	27.8	18.4	21.1	32.8	15.3	15.7	18.2	17.6	16.2

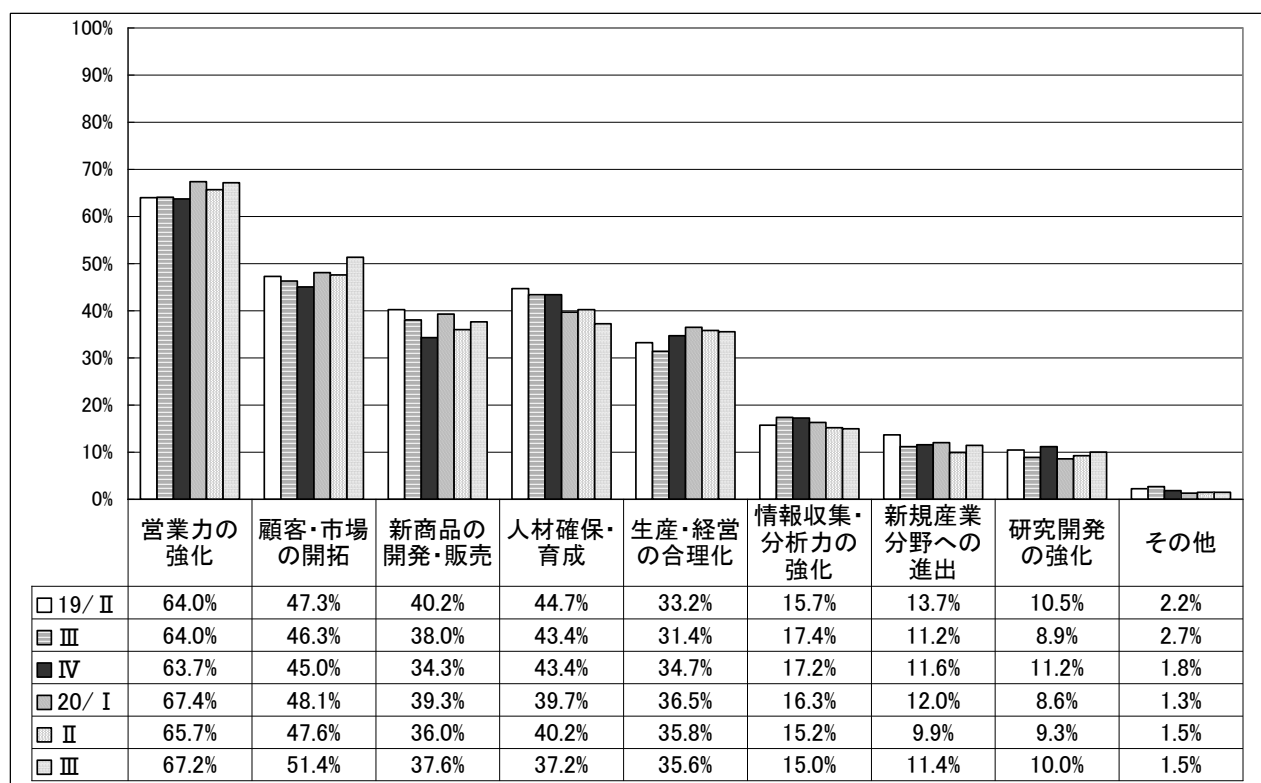
2. 当面の経営戦略について

●「営業力の強化」を挙げる企業が67.2%でトップ。

当面の経営戦略としては、「営業力の強化」を挙げる企業が全体の67.2%を占め、最も多くなっている。「顧客・市場の開拓」が51.4%で続き、以下「新商品の開発・販売」37.6%、「人材確保・育成」37.2%の順となっている。

前期と比較すると、回答数上位3項目である「営業力の強化」、「顧客・市場の開拓」、「新商品の開発・販売」がいずれも増加している。(順に1.5%、3.8%、1.6%の増加。)

その他の意見としては、「経費削減」(下京区/卸売)や「値上げのチェック、原価計算の再点検」(南区/卸売)など、コストを如何に抑えていくかの対応策が挙がっている。



この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

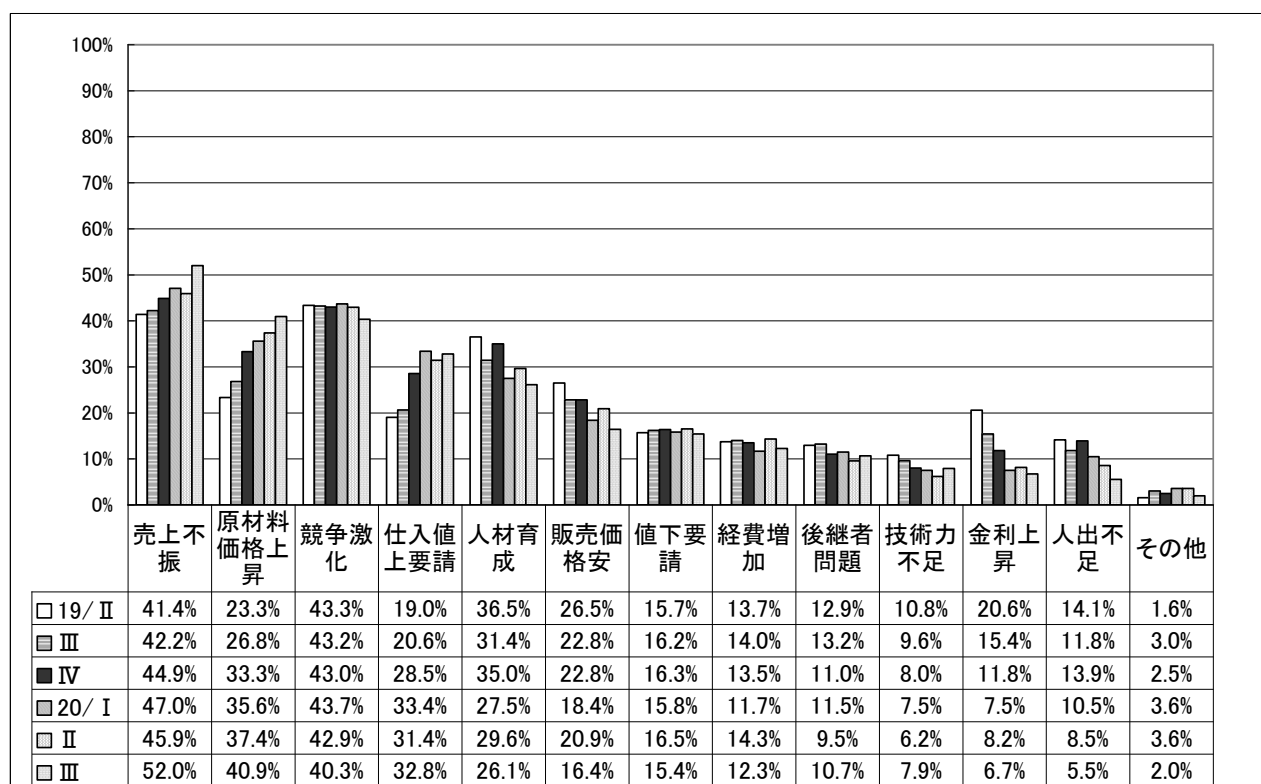
3. 経営上の不安要素について

●「売上不振」が 52.0%で半数を超えて変わらずトップ。「原材料価格上昇」は右肩上がりの状態が続く。

経営上の不安要素としては、「売上不振」を挙げる企業が全体の半数を超える 52.0%を占め、最も多くなっている。「原材料価格上昇」が 40.9%で続き、以下「競争激化」40.3%、「仕入値上要請」32.8%、「人材育成」26.1%の順となっている。

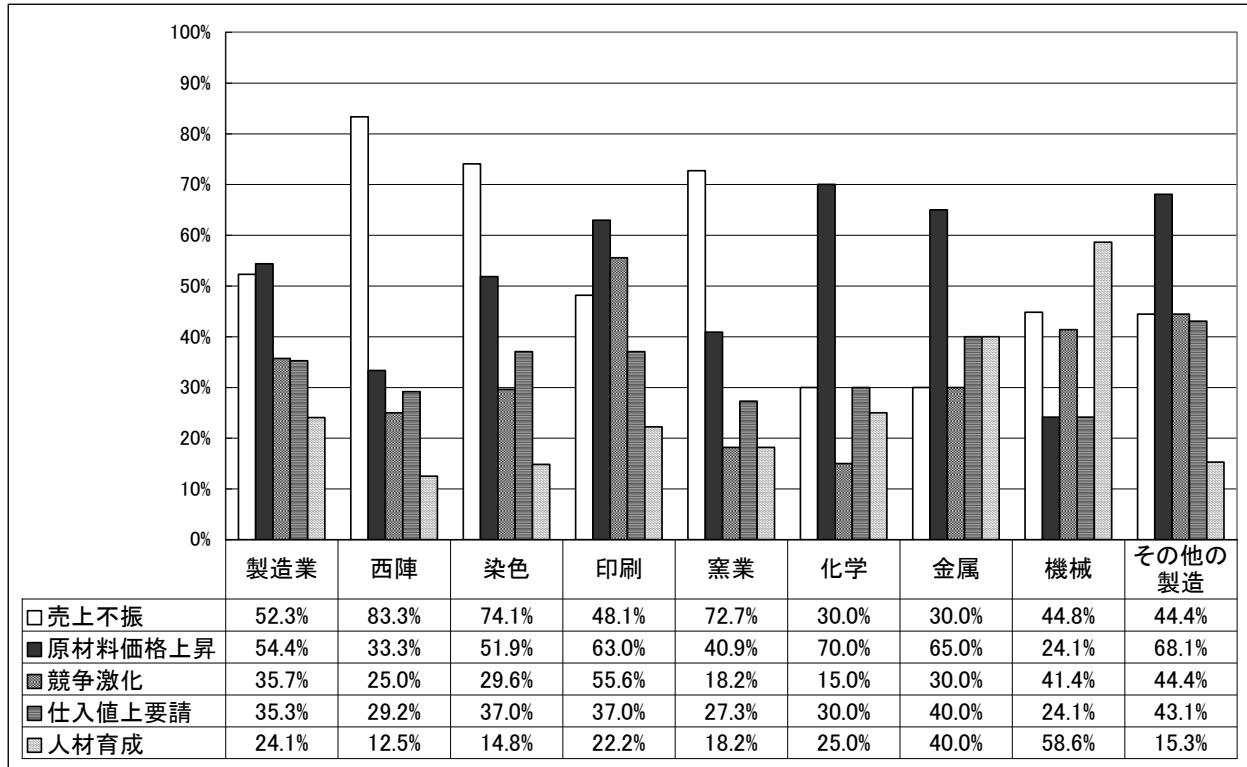
原材料価格の上昇については、回答のあったもののうち半数以上が素材の高騰を挙げており、紙材の高騰との回答が多くを占めていた。

その他の意見の中では、「業界、市場の縮小」と回答している企業が 2 社あり、資金難や先行きの見通しの悪さに企業は不安を感じている。

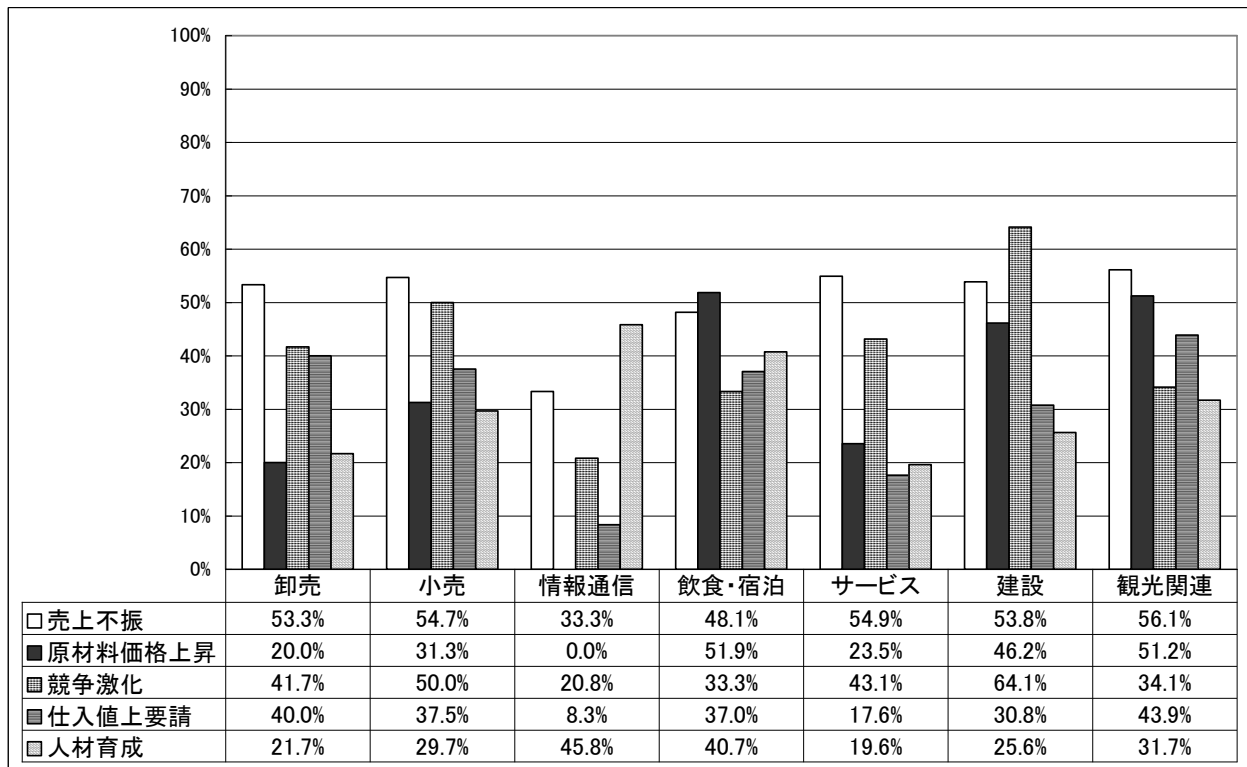


この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が 100%を超える。

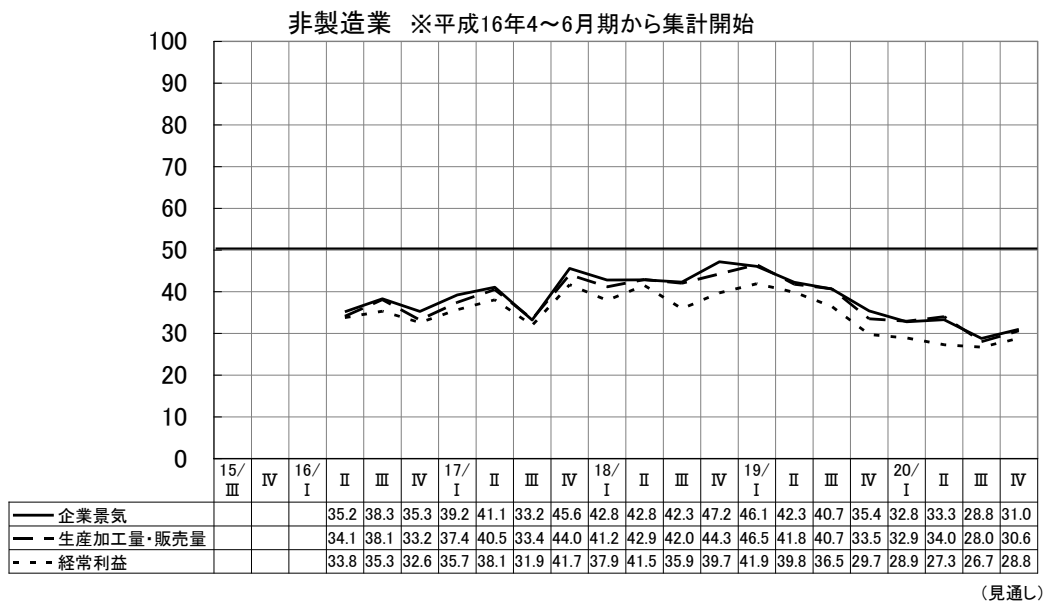
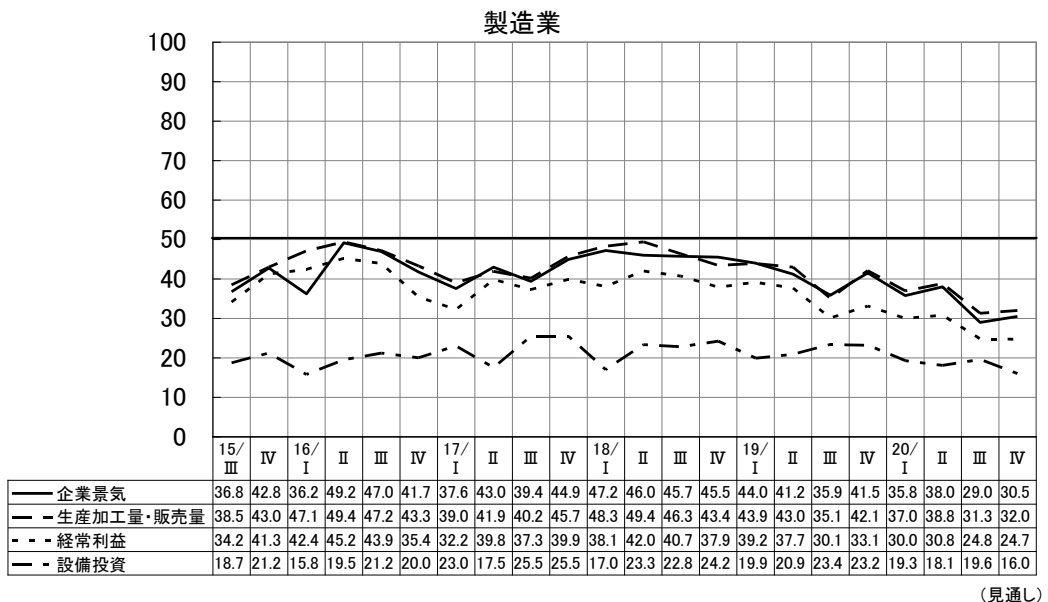
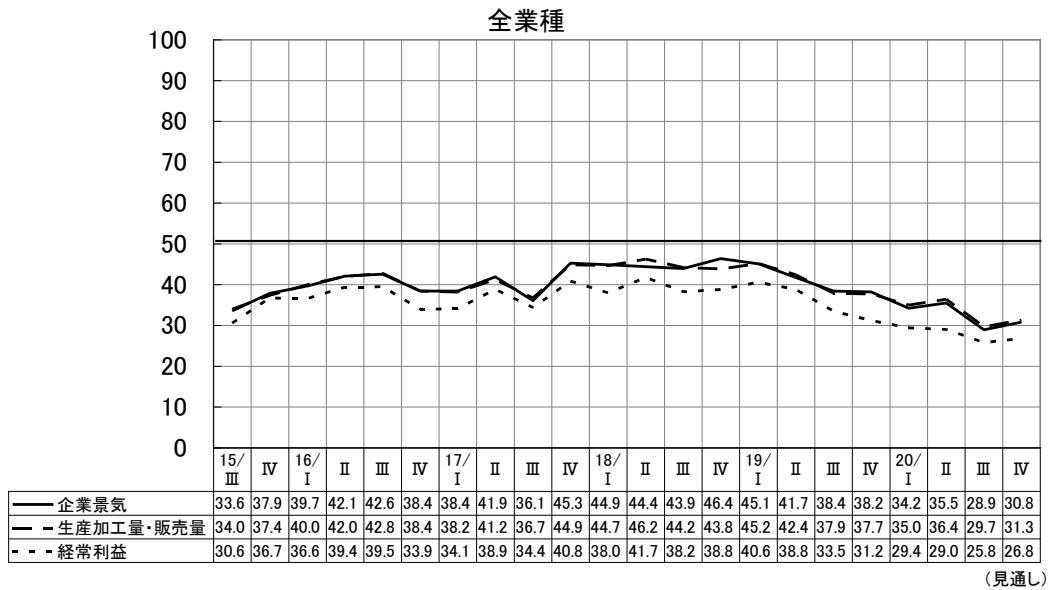
・経営上の不安要素・製造業主要回答



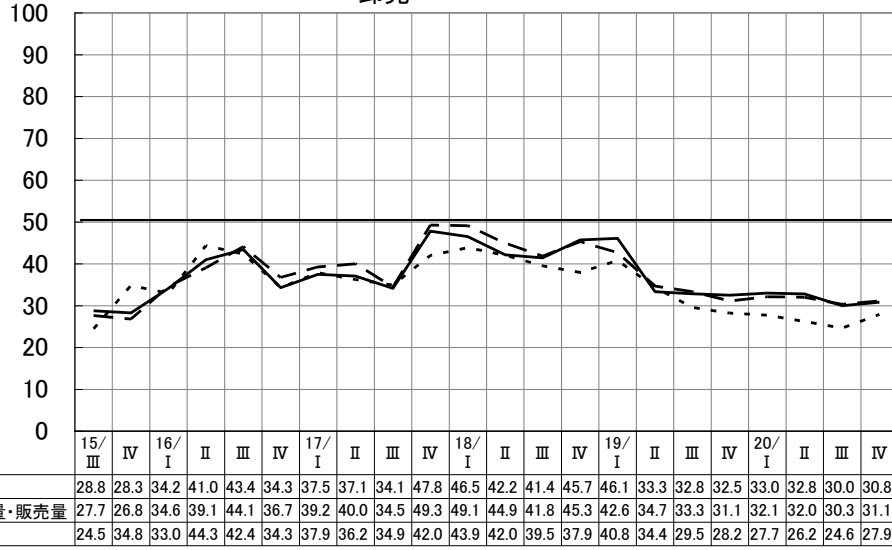
・経営上の不安要素・非製造業主要回答



参考1：業種別主要3指標DI推移 ※製造業は、設備投資DIを含む。

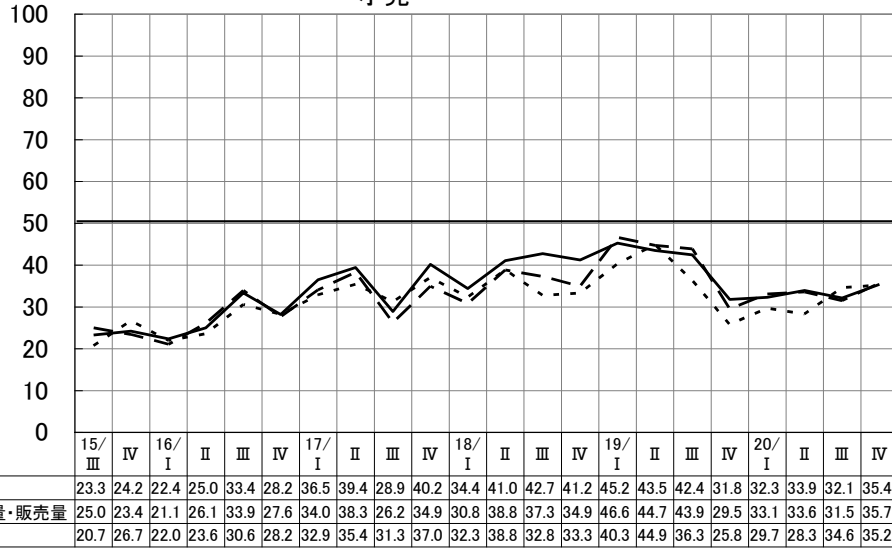


卸売



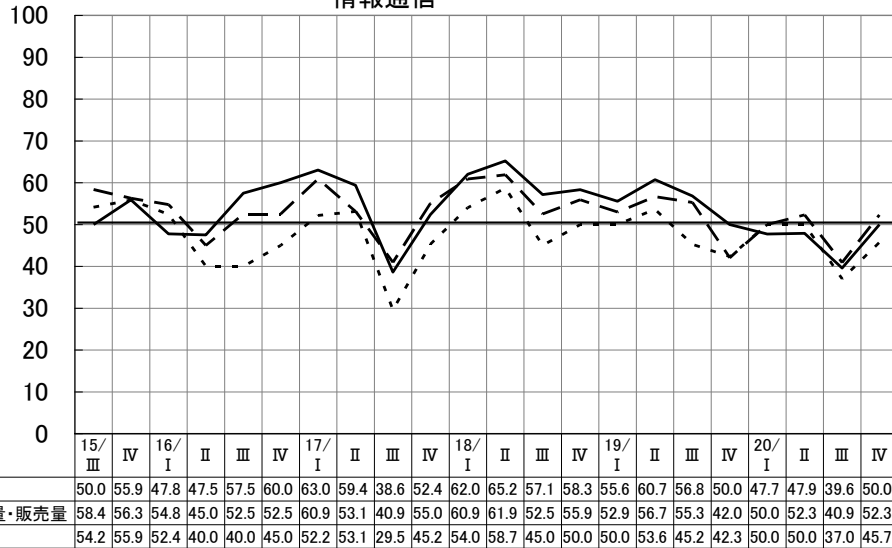
(見通し)

小売



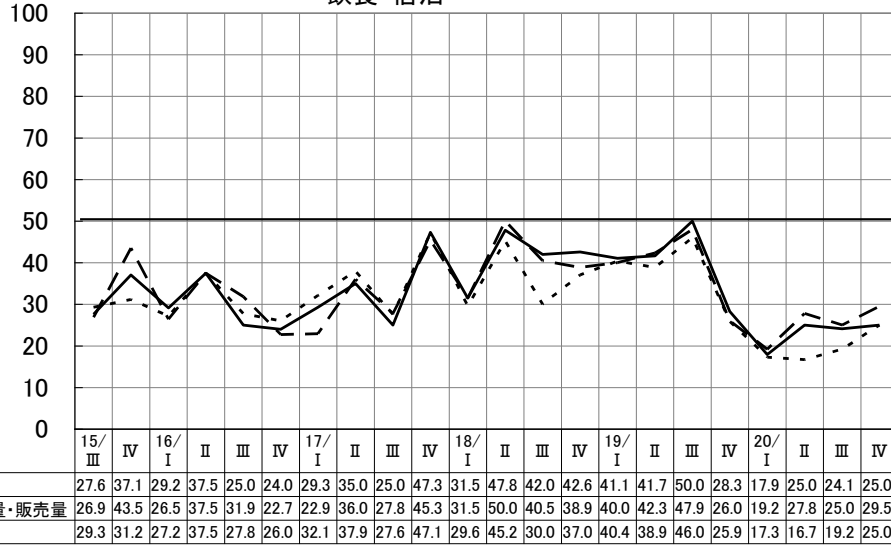
(見通し)

情報通信



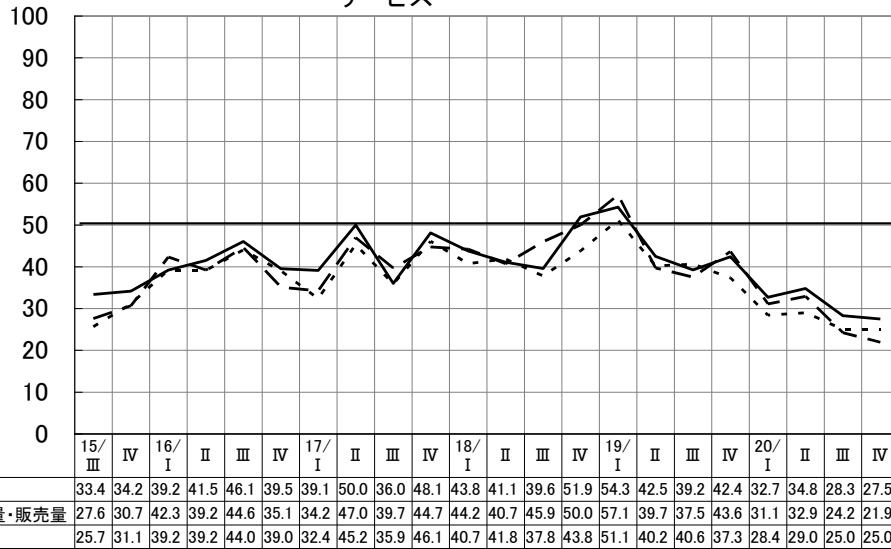
(見通し)

飲食・宿泊



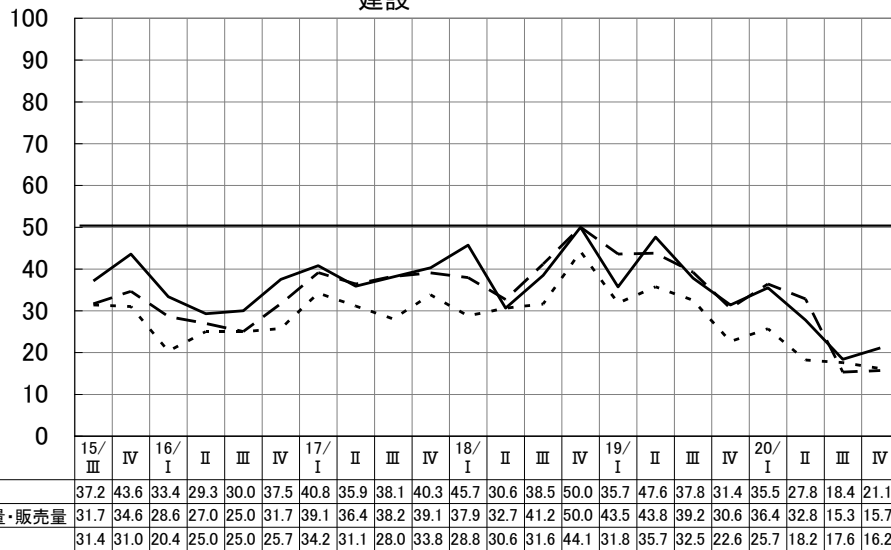
(見通し)

サービス



(見通し)

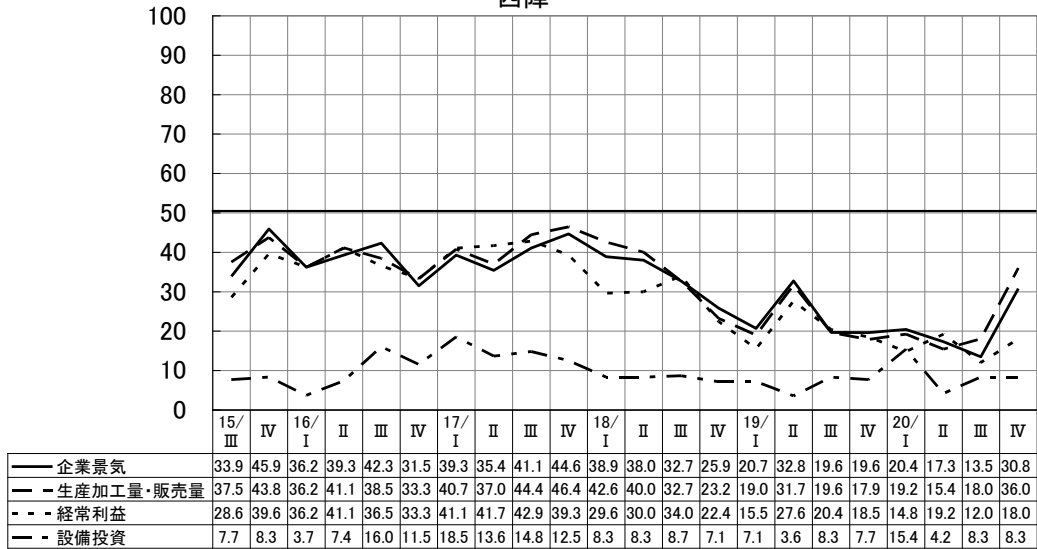
建設



(見通し)

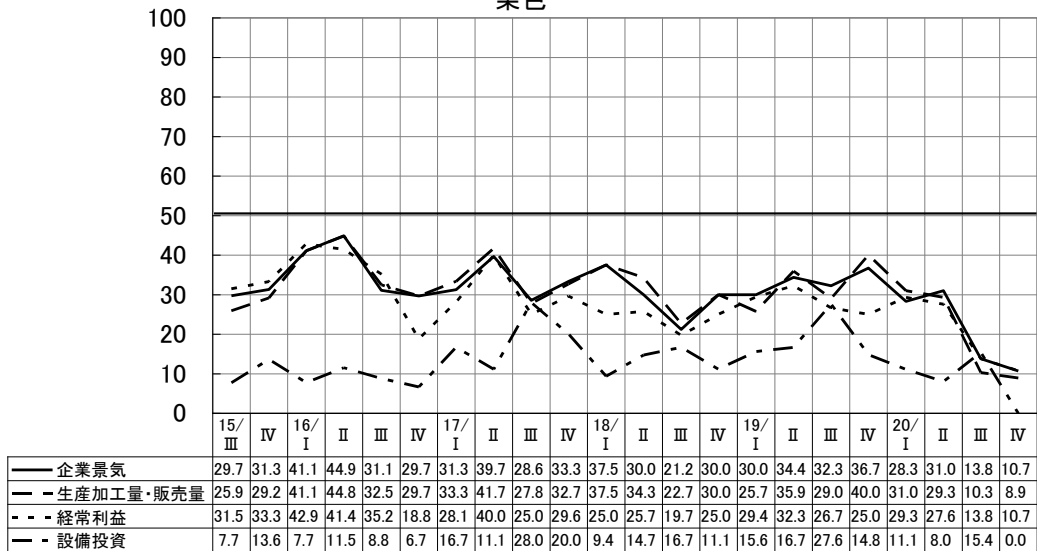
参考2：製造業の主要3指標DI・設備投資DI推移

西陣



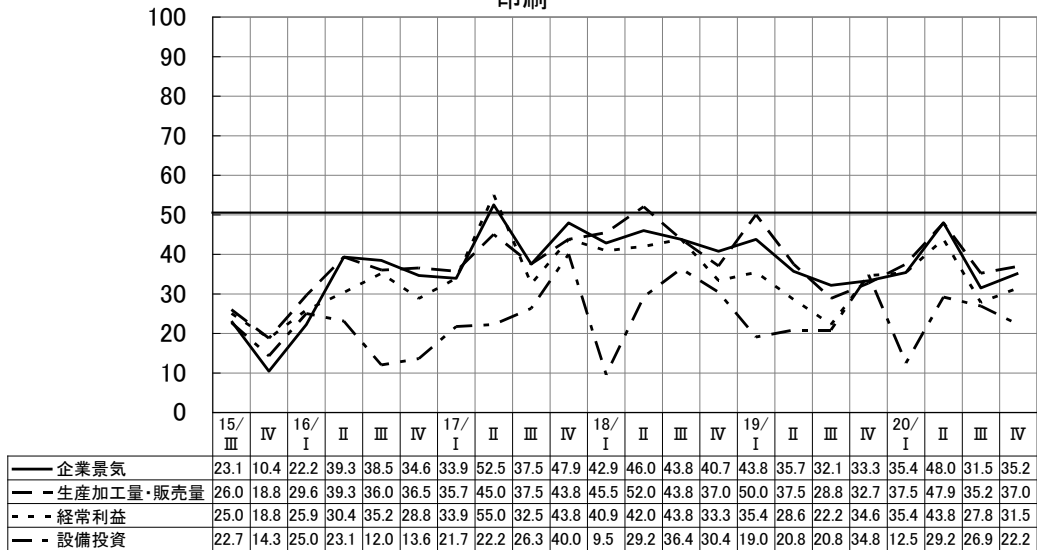
(見通し)

染色



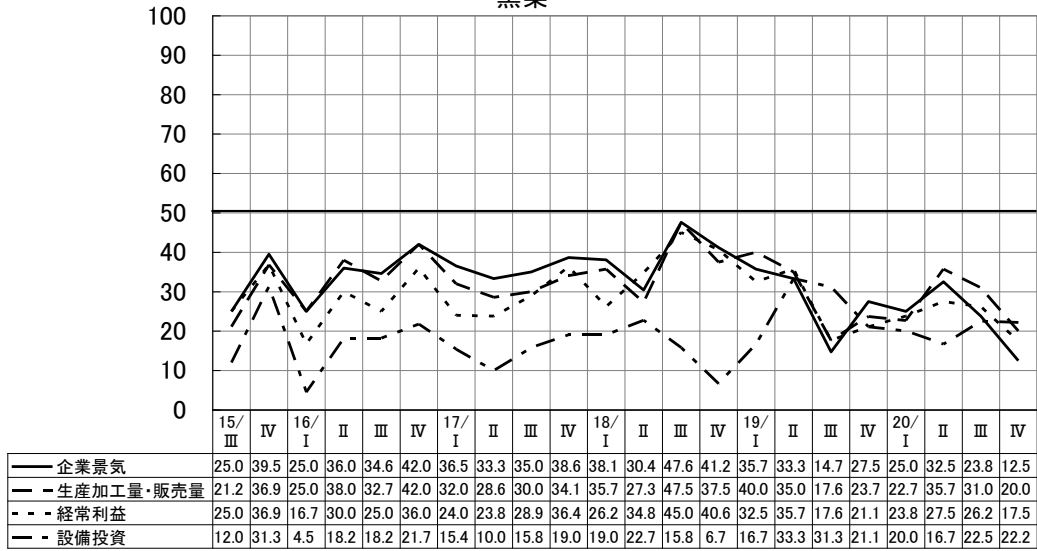
(見通し)

印刷



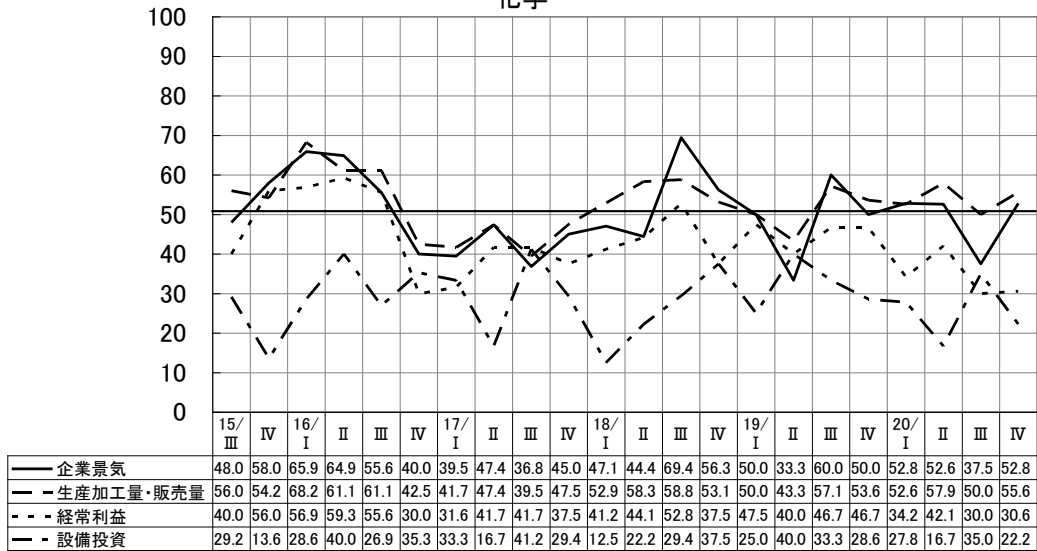
(見通し)

窯業



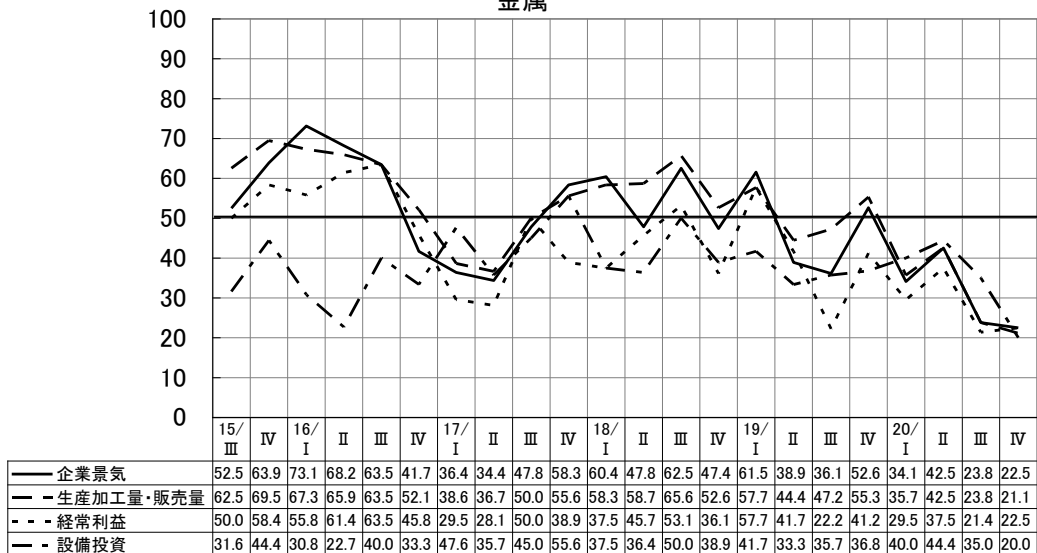
(見通し)

化学



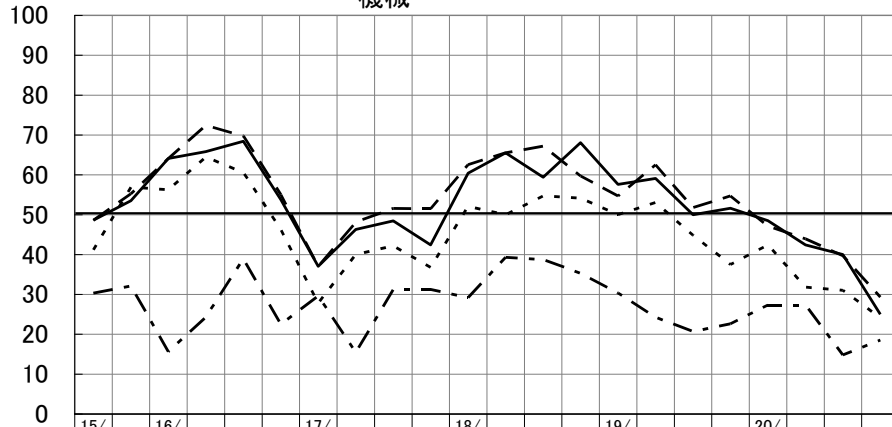
(見通し)

金属



(見通し)

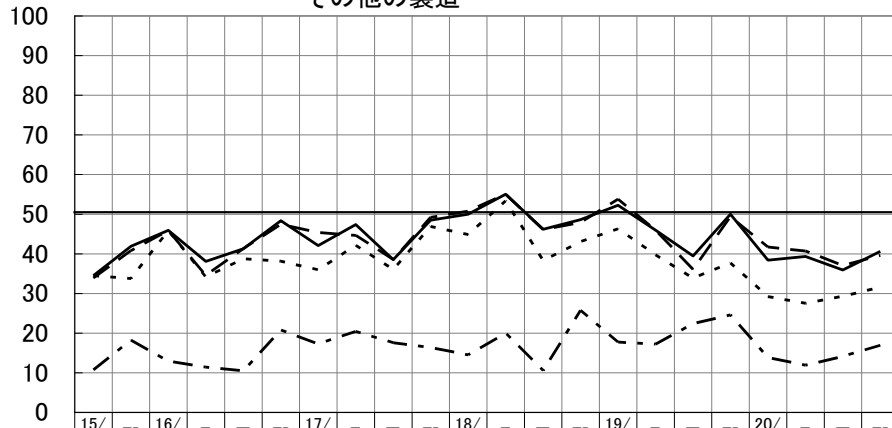
機械



	15/III	IV	16/I	II	III	IV	17/I	II	III	IV	18/I	II	III	IV	19/I	II	III	IV	20/I	II	III	IV
— 企業景気	48.6	53.5	64.1	65.8	68.4	53.8	37.0	46.3	48.4	42.4	60.4	65.5	59.4	68.1	57.6	59.1	50.0	51.6	48.5	42.4	40.0	25.0
- - 生産加工量・販売量	48.6	55.2	64.1	72.4	69.8	55.0	37.0	48.1	51.6	51.5	62.5	65.5	67.2	59.7	54.7	62.5	51.7	54.7	47.1	43.9	39.7	29.3
- - - 経常利益	41.2	56.9	56.3	64.5	60.6	46.3	27.8	40.0	42.2	36.8	52.1	50.0	54.7	54.2	50.0	53.0	44.8	37.5	42.4	31.8	31.0	24.1
- . 設備投資	30.3	32.1	15.6	24.3	38.9	22.5	29.6	15.4	31.3	31.3	29.2	39.3	38.7	35.3	30.3	24.2	20.7	22.6	27.3	27.3	14.8	18.5

(見通し)

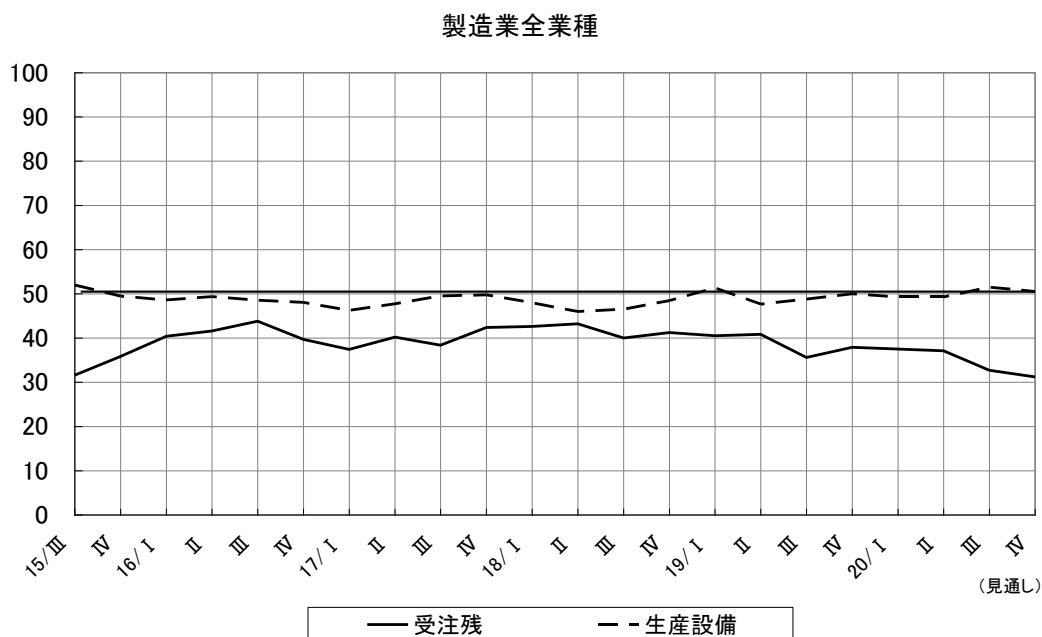
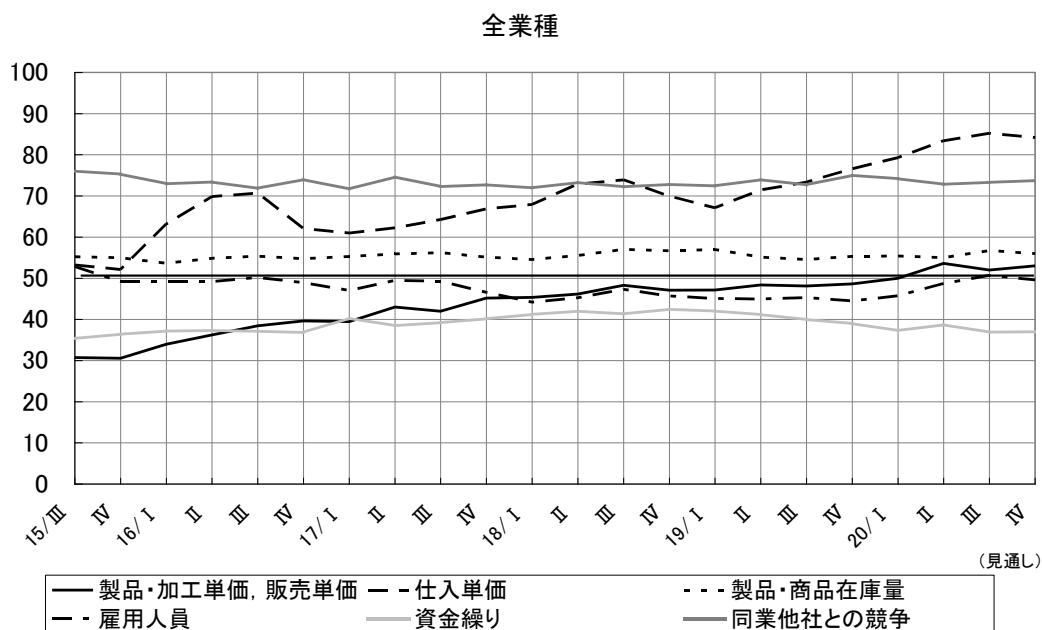
その他の製造



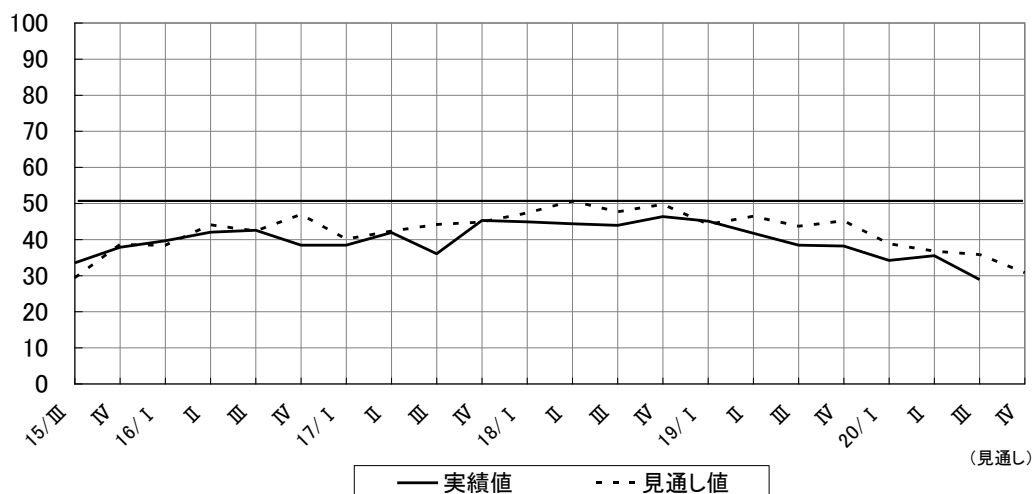
	15/III	IV	16/I	II	III	IV	17/I	II	III	IV	18/I	II	III	IV	19/I	II	III	IV	20/I	II	III	IV
— 企業景気	34.5	41.9	45.9	38.1	41.3	48.3	42.1	47.4	38.5	48.5	50.0	55.0	46.2	48.6	52.2	45.9	39.4	50.0	38.4	39.3	35.9	40.6
- - 生産加工量・販売量	33.9	40.8	45.9	34.6	41.3	47.4	45.4	44.6	38.5	49.2	50.7	55.0	46.1	47.9	53.8	45.9	36.0	49.3	41.7	40.7	37.0	39.6
- - - 経常利益	34.5	33.8	45.9	34.2	38.8	38.1	35.9	42.1	36.1	46.9	44.9	53.3	38.3	43.1	46.3	39.7	33.8	37.7	29.2	27.5	29.3	31.6
- . 設備投資	10.7	18.2	12.9	11.4	10.5	20.8	17.2	20.4	17.5	16.4	14.5	20.0	10.5	25.8	17.7	17.2	22.4	24.6	13.8	11.9	14.1	16.9

(見通し)

参考3：業種別その他DIの推移



参考4：企業景気DIの予測値と実績値の比較



調査結果詳細

(1) 景気動向について	17
企業景気.....	17
生産加工量・販売量	19
経常利益.....	21
製品・加工単価, 販売単価.....	23
仕入単価.....	25
製品・商品在庫量.....	27
雇用人員.....	29
資金繰り.....	31
同業他社との競争.....	33
受注残	35
生産設備.....	36
設備投資.....	37
(2) 当面の経営戦略について	38
(3) 経営上の不安要素について.....	47
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	57

注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

(1) 景気動向について

1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移（全体）

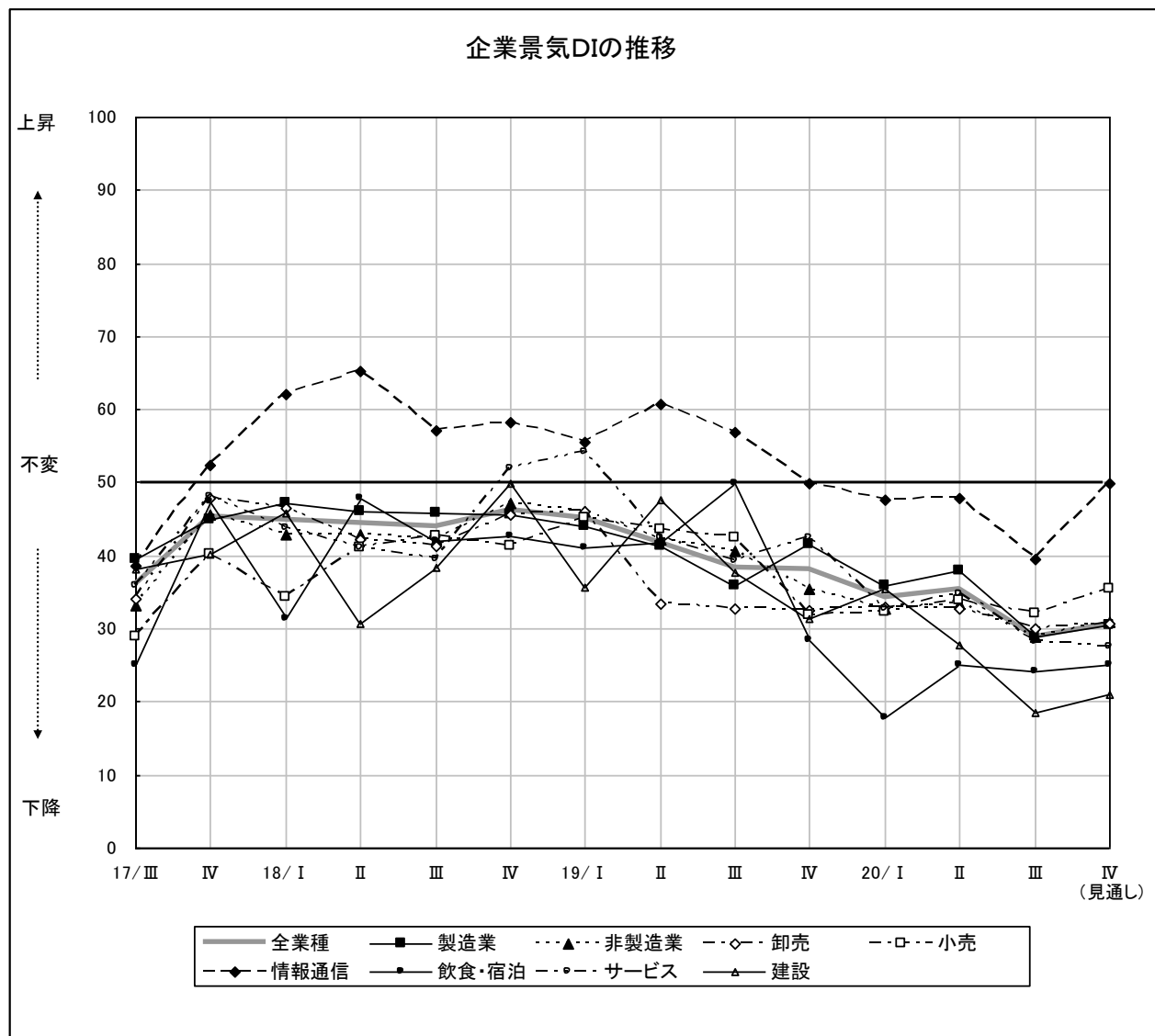


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

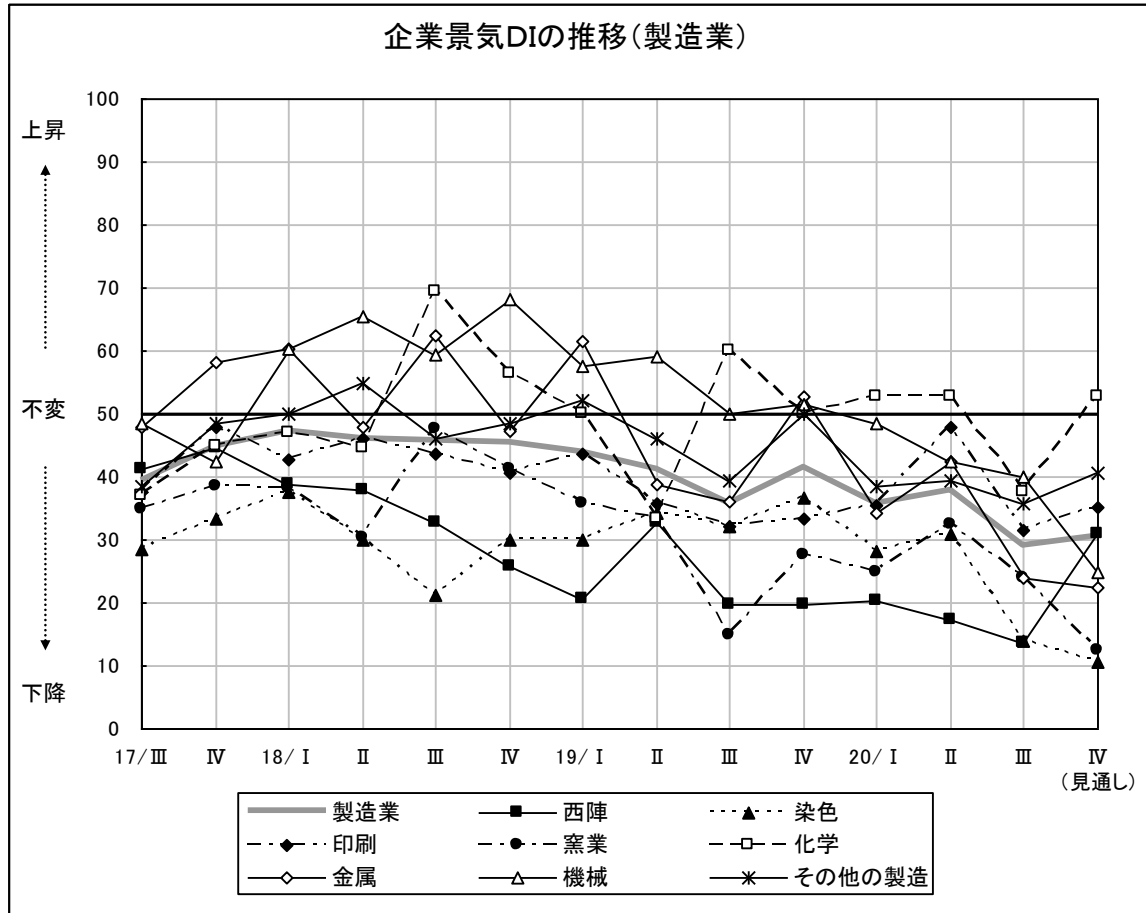


表1. 企業景気DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
		前期比	今期比	前期比	今期比
全業種	35.5	28.9	▼ 6.6	30.8	1.9
製造業	38.0	29.0	▼ 9.0	30.5	1.5
西陣	17.3	13.5	▼ 3.8	30.8	17.3
染色	31.0	13.8	▼ 17.2	10.7	▼ 3.1
印刷	48.0	31.5	▼ 16.5	35.2	3.7
窯業	32.5	23.8	▼ 8.7	12.5	▼ 11.3
化学	52.6	37.5	▼ 15.1	52.8	15.3
金属	42.5	23.8	▼ 18.7	22.5	▼ 1.3
機械	42.4	40.0	▼ 2.4	25.0	▼ 15.0
その他の製造	39.3	35.9	▼ 3.4	40.6	4.7
非製造業	33.3	28.8	▼ 4.5	31.0	2.2
卸売	32.8	30.0	▼ 2.8	30.8	0.8
小売	33.9	32.1	▼ 1.8	35.4	3.3
情報通信	47.9	39.6	▼ 8.3	50.0	10.4
飲食・宿泊	25.0	24.1	▼ 0.9	25.0	0.9
サービス	34.8	28.3	▼ 6.5	27.5	▼ 0.8
建設	27.8	18.4	▼ 9.4	21.1	2.7
観光関連	35.0	29.5	▼ 5.5	27.3	▼ 2.2

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）

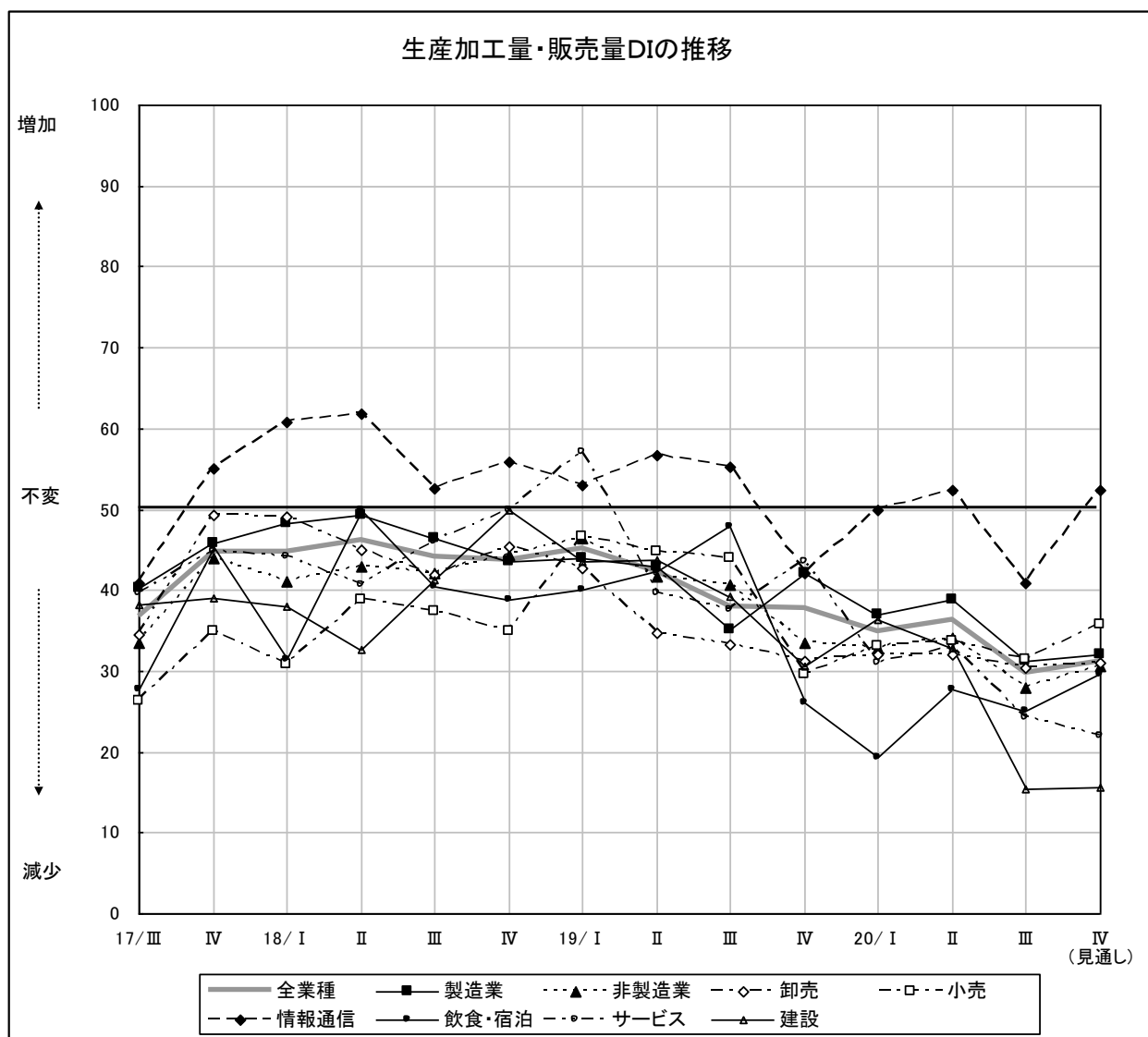


図 4. 生産加工量・販売量DIの推移（製造業）

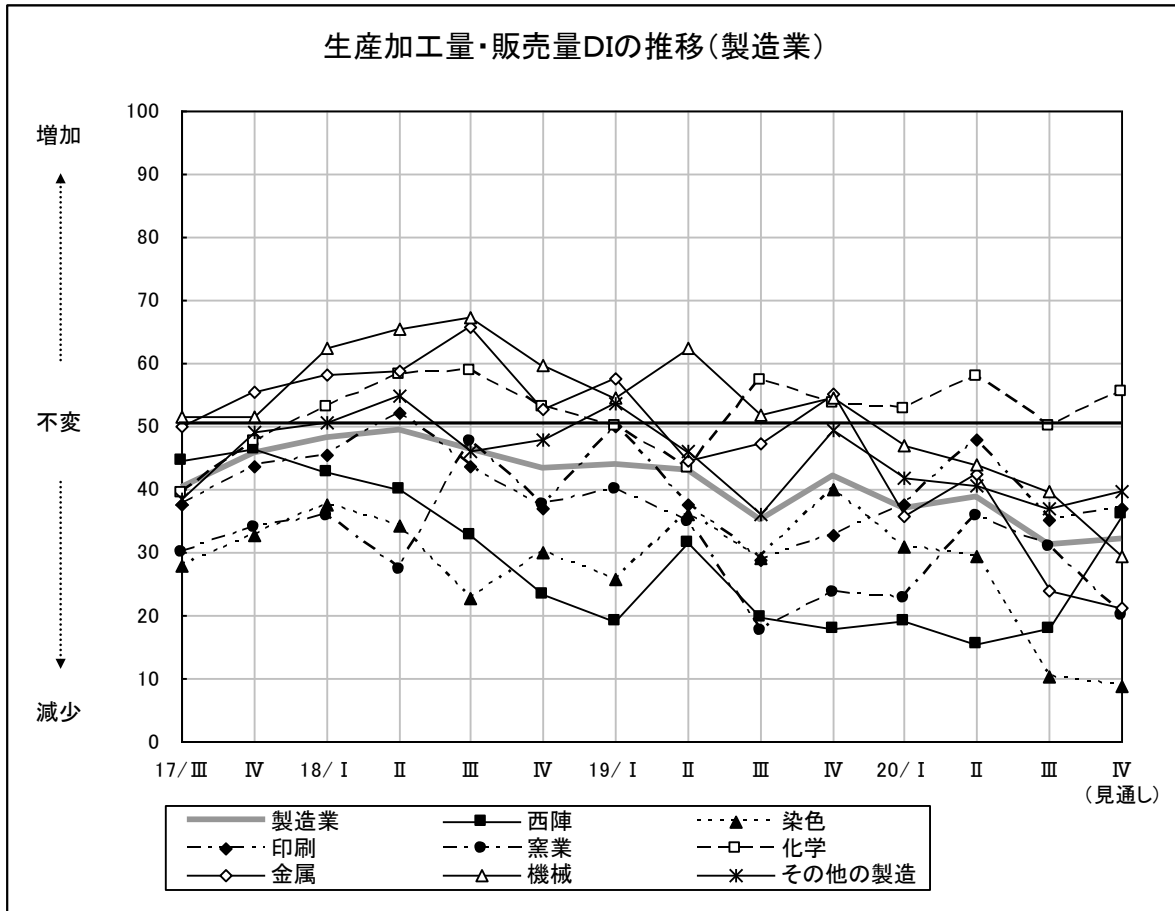


表 2. 生産加工量・販売量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	36.4	29.7	▼ 6.7	31.3	1.6
製造業	38.8	31.3	▼ 7.5	32.0	0.7
西陣	15.4	18.0	▲ 2.6	36.0	18.0
染色	29.3	10.3	▼ 19.0	8.9	▼ 1.4
印刷	47.9	35.2	▼ 12.7	37.0	1.8
窯業	35.7	31.0	▼ 4.7	20.0	▼ 11.0
化学	57.9	50.0	▼ 7.9	55.6	5.6
金属	42.5	23.8	▼ 18.7	21.1	▼ 2.7
機械	43.9	39.7	▼ 4.2	29.3	▼ 10.4
その他の製造	40.7	37.0	▼ 3.7	39.6	2.6
非製造業	34.0	28.0	▼ 6.0	30.6	2.6
卸売	32.0	30.3	▼ 1.7	31.1	0.8
小売	33.6	31.5	▼ 2.1	35.7	4.2
情報通信	52.3	40.9	▼ 11.4	52.3	11.4
飲食・宿泊	27.8	25.0	▼ 2.8	29.5	4.5
サービス	32.9	24.2	▼ 8.7	21.9	▼ 2.3
建設	32.8	15.3	▼ 17.5	15.7	0.4
観光関連	37.5	28.0	▼ 9.5	26.3	▼ 1.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移（全体）

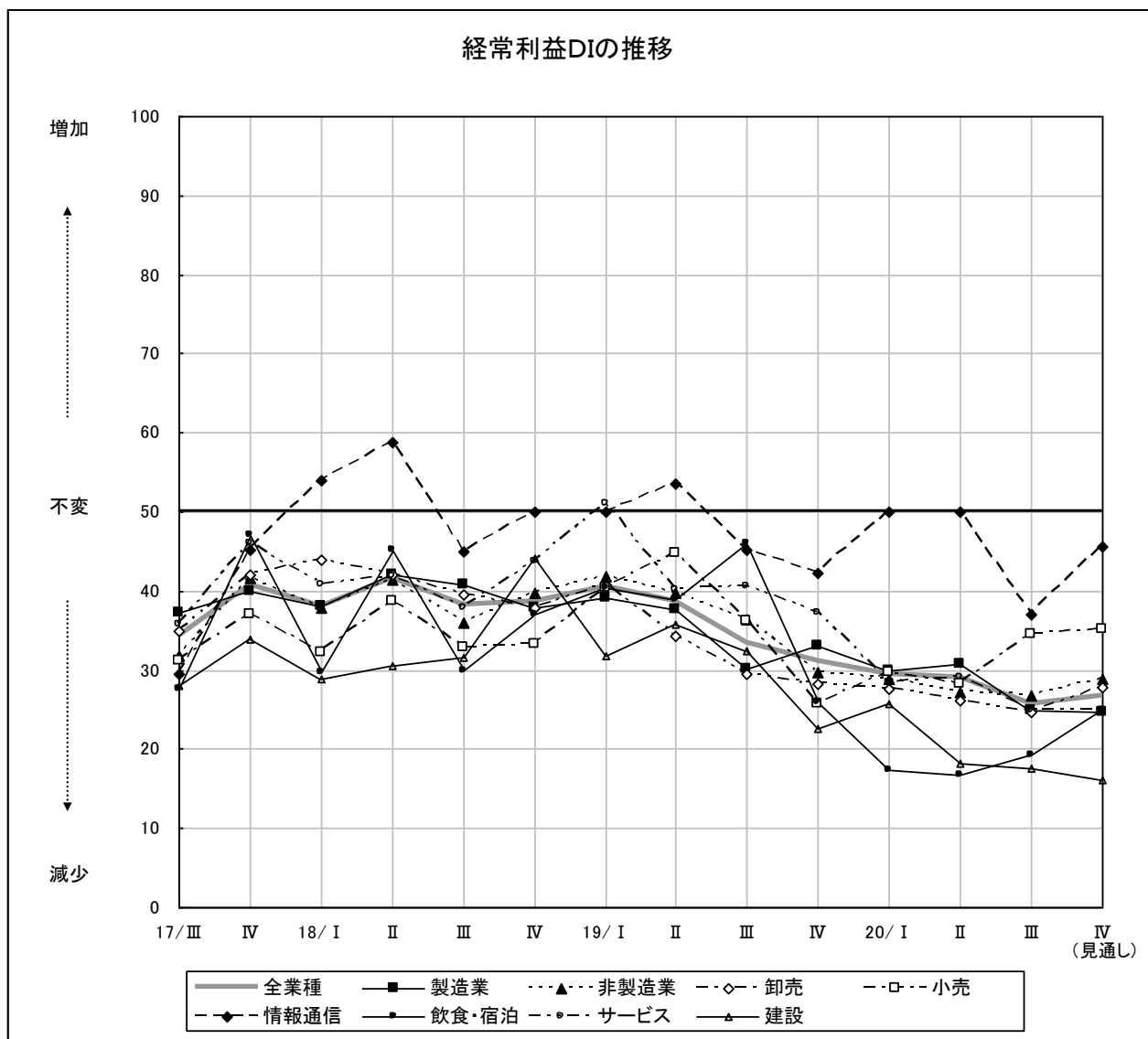


図 6. 経常利益 DI の推移（製造業）

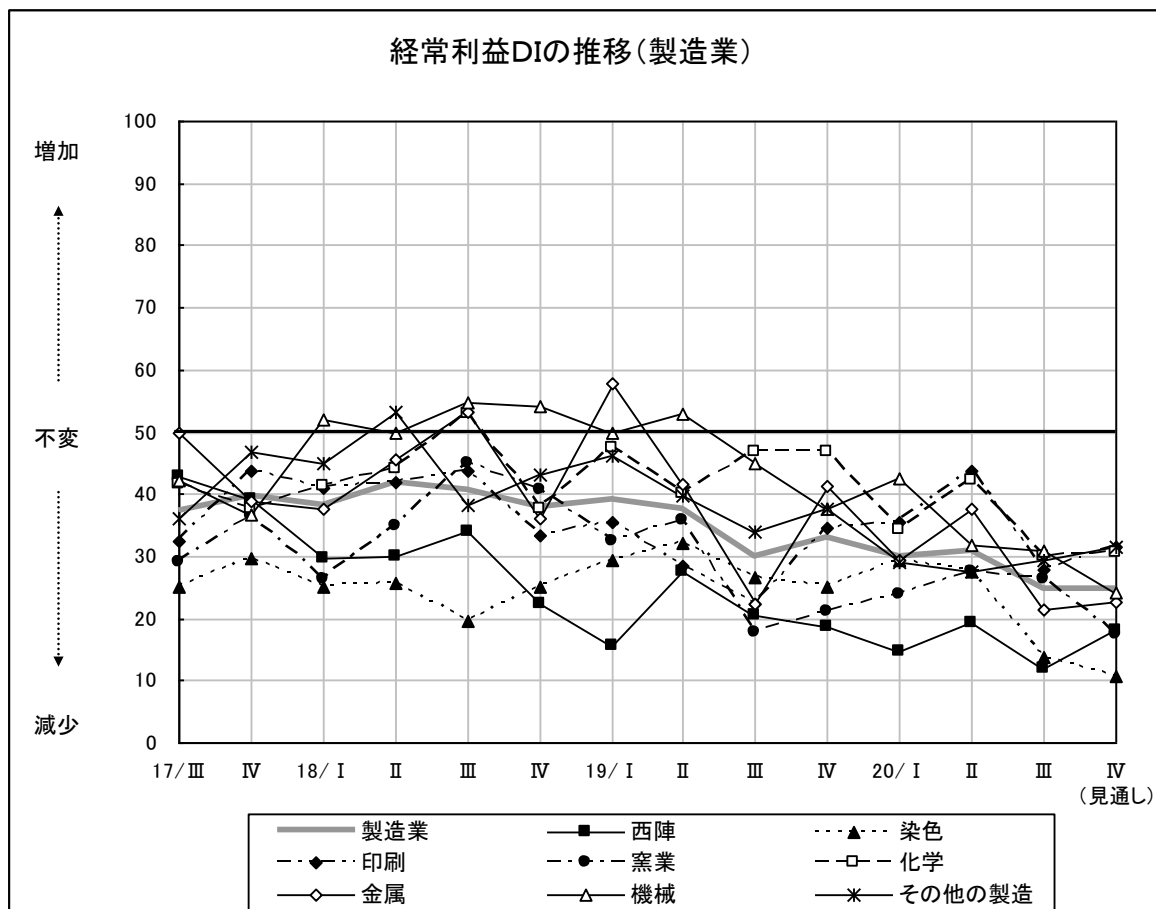


表 3. 経常利益 DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	29.0	25.8	▼ 3.2	26.8	1.0
製造業	30.8	24.8	▼ 6.0	24.7	▼ 0.1
西陣	19.2	12.0	▼ 7.2	18.0	6.0
染色	27.6	13.8	▼ 13.8	10.7	▼ 3.1
印刷	43.8	27.8	▼ 16.0	31.5	3.7
窯業	27.5	26.2	▼ 1.3	17.5	▼ 8.7
化学	42.1	30.0	▼ 12.1	30.6	0.6
金属	37.5	21.4	▼ 16.1	22.5	1.1
機械	31.8	31.0	▼ 0.8	24.1	▼ 6.9
その他の製造	27.5	29.3	1.8	31.6	2.3
非製造業	27.3	26.7	▼ 0.6	28.8	2.1
卸売	26.2	24.6	▼ 1.6	27.9	3.3
小売	28.3	34.6	6.3	35.2	0.6
情報通信	50.0	37.0	▼ 13.0	45.7	8.7
飲食・宿泊	16.7	19.2	2.5	25.0	5.8
サービス	29.0	25.0	▼ 4.0	25.0	0.0
建設	18.2	17.6	▼ 0.6	16.2	▼ 1.4
観光関連	24.0	22.1	▼ 1.9	26.8	4.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移(全体)

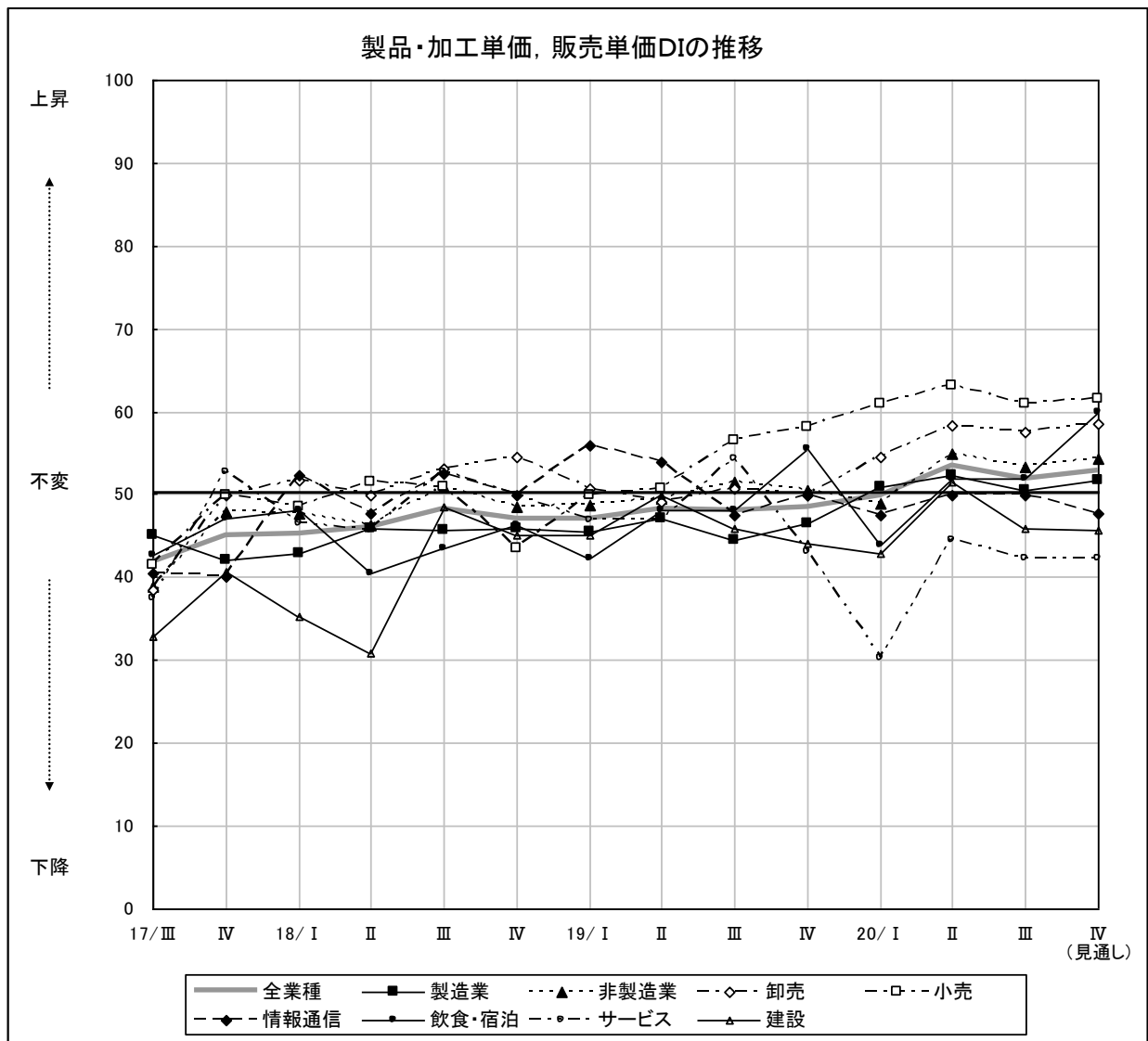


図 8. 製品・加工単価, 販売単価 DI の推移 (製造業)

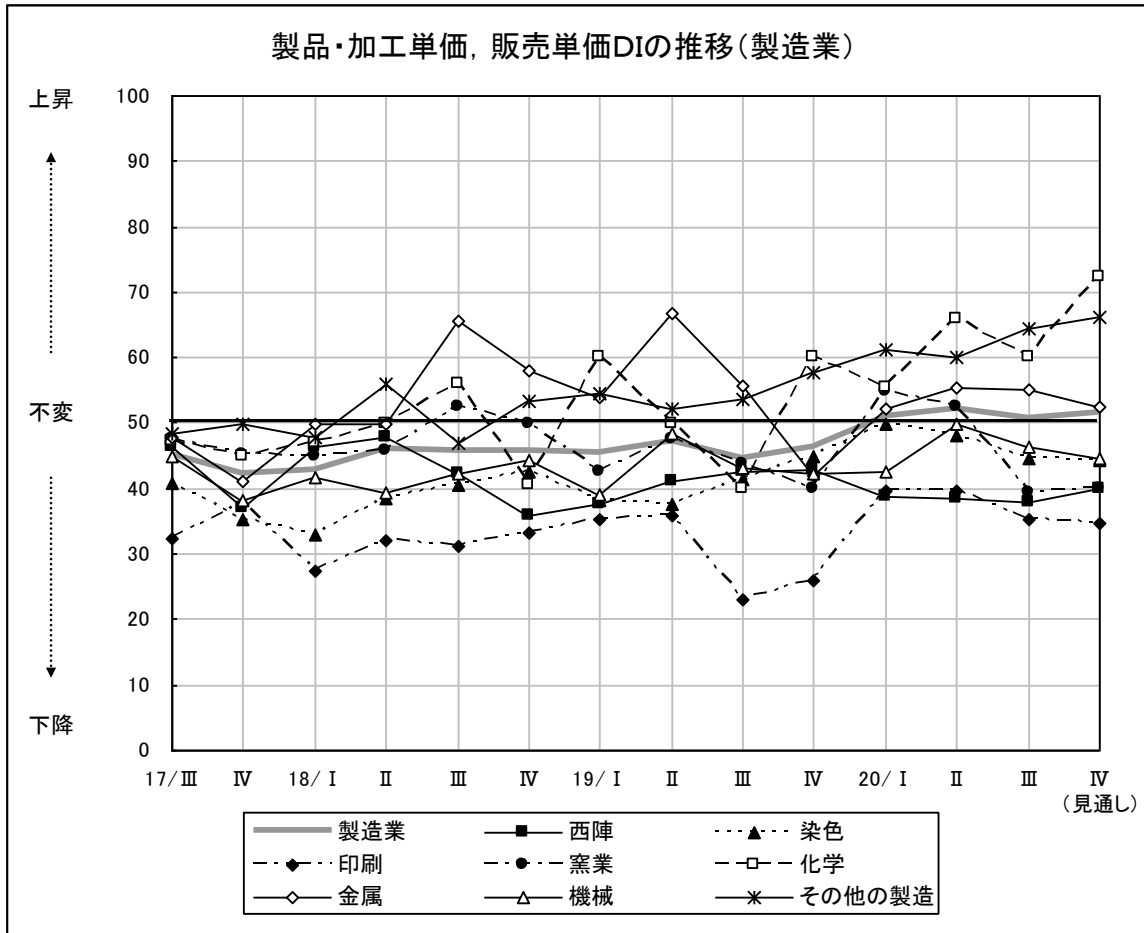


表 4. 製品・加工単価, 販売単価 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	53.6	52.0	▼ 1.6	53.0	1.0
製造業	52.3	50.6	▼ 1.7	51.7	1.1
西陣	38.5	38.0	▼ 0.5	40.0	2.0
染色	48.2	44.6	▼ 3.6	44.2	▼ 0.4
印刷	39.6	35.2	▼ 4.4	34.6	▼ 0.6
窯業	52.5	39.5	▼ 13.0	40.0	0.5
化学	65.8	60.0	▼ 5.8	72.2	12.2
金属	55.3	55.0	▼ 0.3	52.5	▼ 2.5
機械	50.0	46.4	▼ 3.6	44.6	▼ 1.8
その他の製造	60.1	64.3	4.2	66.2	1.9
非製造業	54.9	53.3	▼ 1.6	54.3	1.0
卸売	58.3	57.5	▼ 0.8	58.5	1.0
小売	63.2	60.9	▼ 2.3	61.5	0.6
情報通信	50.0	50.0	0.0	47.7	▼ 2.3
飲食・宿泊	51.9	51.9	0.0	60.0	8.1
サービス	44.4	42.2	▼ 2.2	42.2	0.0
建設	51.5	45.8	▼ 5.7	45.7	▼ 0.1
観光関連	56.4	54.8	▼ 1.6	53.6	▼ 1.2

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移（全体）

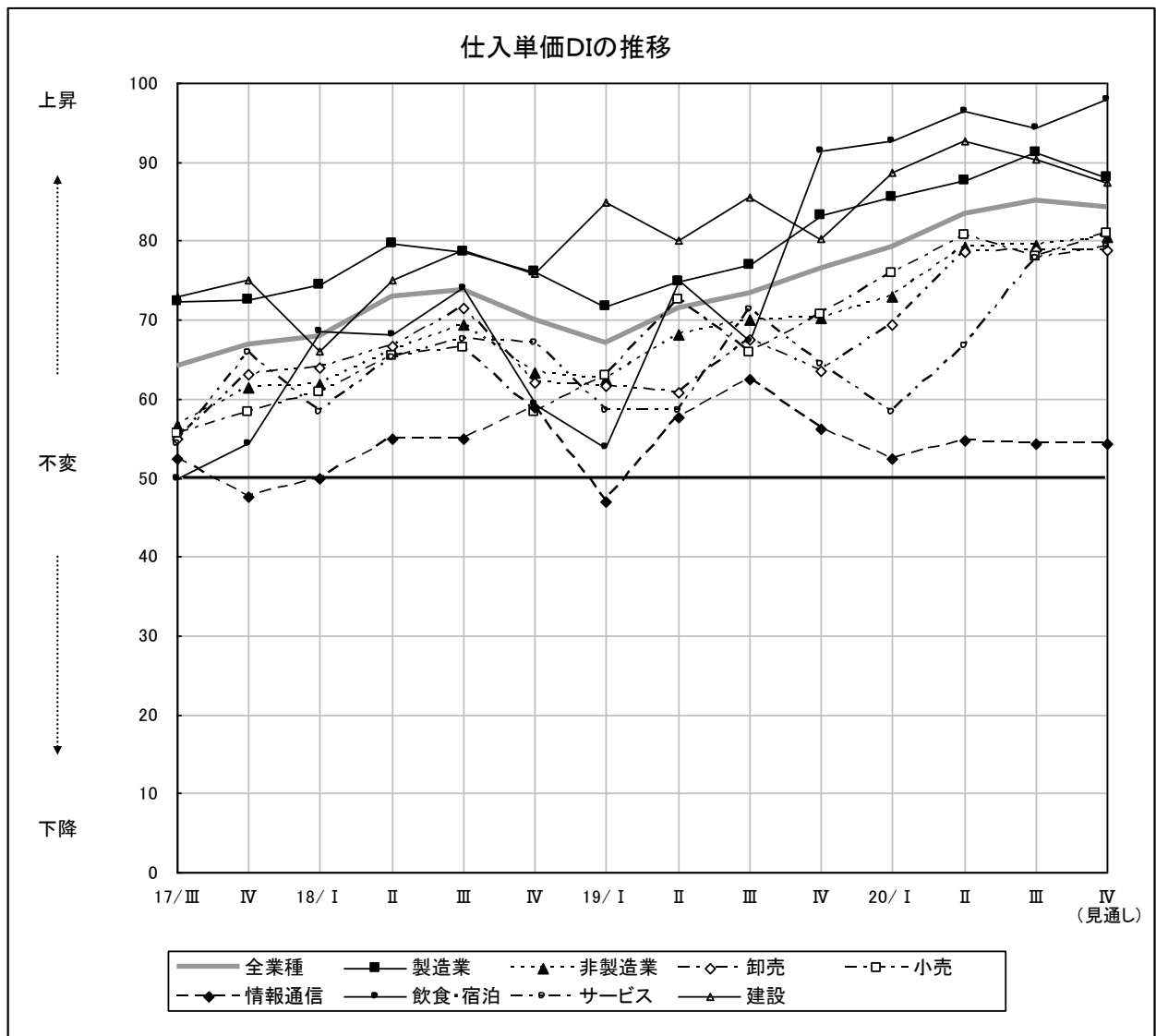


図 10. 仕入単価DIの推移（製造業）

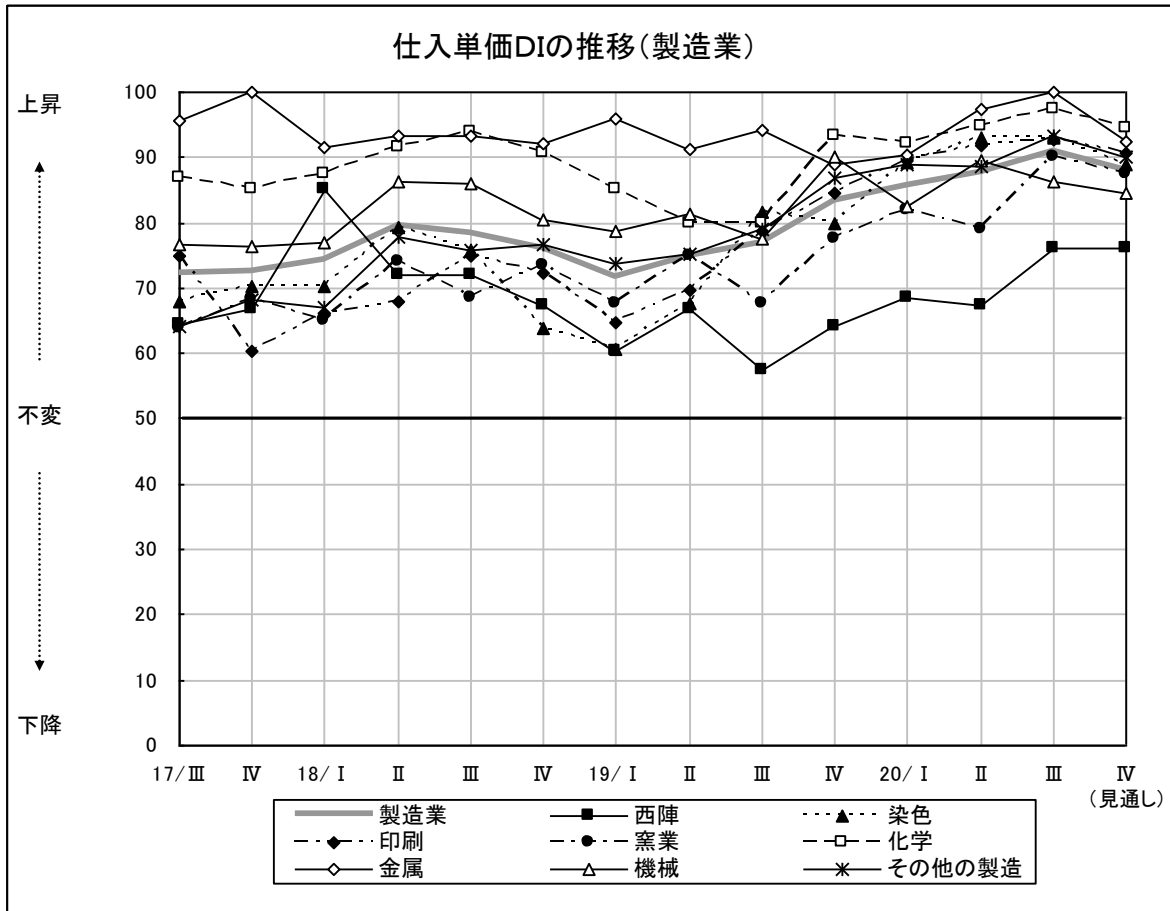


表 5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	83.4	85.2	1.8	84.2	▼ 1.0
製造業	87.7	91.1	3.4	88.1	▼ 3.0
西陣	67.3	76.0	8.7	76.0	0.0
染色	93.1	92.9	▼ 0.2	88.9	▼ 4.0
印刷	91.7	92.6	0.9	90.7	▼ 1.9
窯業	78.9	90.0	11.1	87.5	▼ 2.5
化学	94.7	97.5	2.8	94.4	▼ 3.1
金属	97.4	100.0	2.6	92.5	▼ 7.5
機械	89.4	86.2	▼ 3.2	84.5	▼ 1.7
その他の製造	88.7	93.4	4.7	90.2	▼ 3.2
非製造業	79.2	79.5	0.3	80.4	0.9
卸売	78.6	78.8	0.2	78.8	0.0
小売	80.8	77.9	▼ 2.9	81.0	3.1
情報通信	54.8	54.3	▼ 0.5	54.3	0.0
飲食・宿泊	96.4	94.4	▼ 2.0	98.0	3.6
サービス	66.7	77.8	11.1	79.2	1.4
建設	92.6	90.3	▼ 2.3	87.5	▼ 2.8
観光関連	88.5	91.9	3.4	91.5	▼ 0.4

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DI の推移（全体）

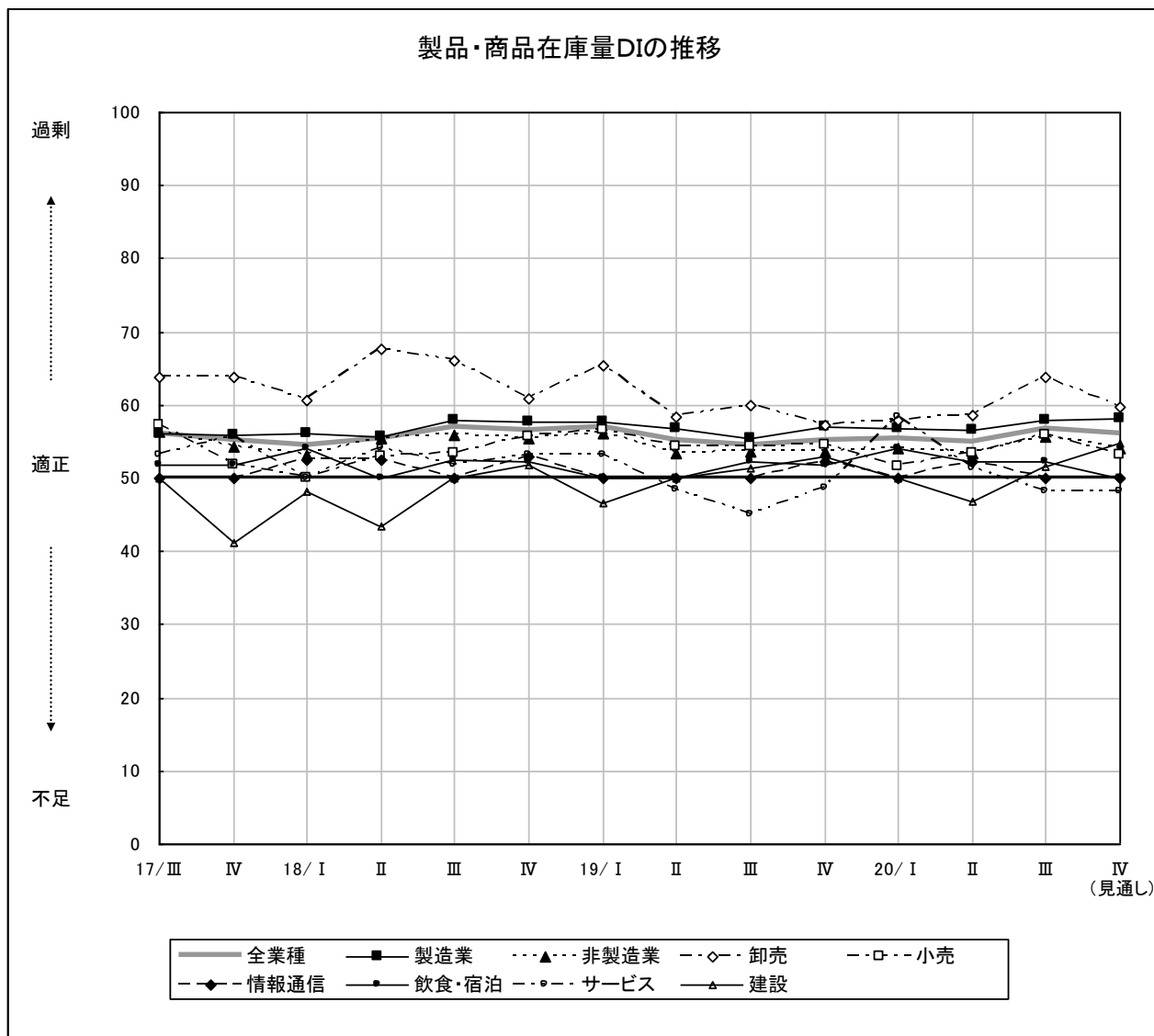


図 12. 製品・商品在庫量の推移（製造業）

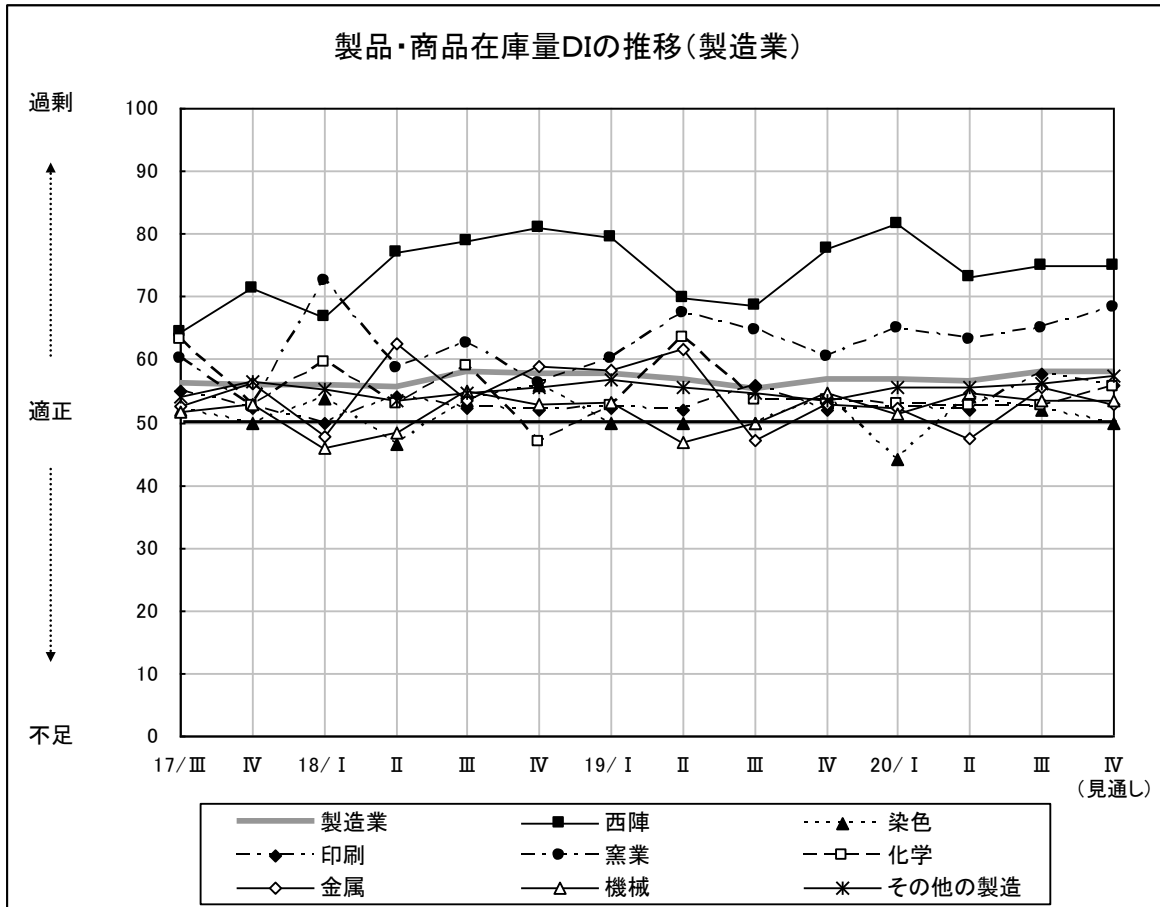


表 6. 製品・商品在庫量 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	55.0	56.7	1.7	56.0	▼ 0.7
製造業	56.6	57.9	1.3	58.1	0.2
西陣	73.1	75.0	1.9	75.0	0.0
染色	54.0	51.9	▼ 2.1	50.0	▼ 1.9
印刷	52.1	57.7	5.6	55.8	▼ 1.9
窯業	63.2	65.0	1.8	68.4	3.4
化学	52.6	52.5	▼ 0.1	55.6	3.1
金属	47.4	55.6	8.2	52.8	▼ 2.8
機械	54.7	53.4	▼ 1.3	53.4	0.0
其他の製造	55.7	56.3	0.6	57.3	1.0
非製造業	53.4	55.6	2.2	54.0	▼ 1.6
卸売	58.7	63.9	5.2	59.8	▼ 4.1
小売	53.4	55.9	2.5	53.2	▼ 2.7
情報通信	52.3	50.0	▼ 2.3	50.0	0.0
飲食・宿泊	52.3	52.2	▼ 0.1	50.0	▼ 2.2
サービス	51.4	48.1	▼ 3.3	48.1	0.0
建設	46.9	51.5	4.6	54.7	3.2
観光関連	54.8	56.3	1.5	55.1	▼ 1.2

7. 雇用人員

図 13. 雇用人員 DI の推移 (全体)

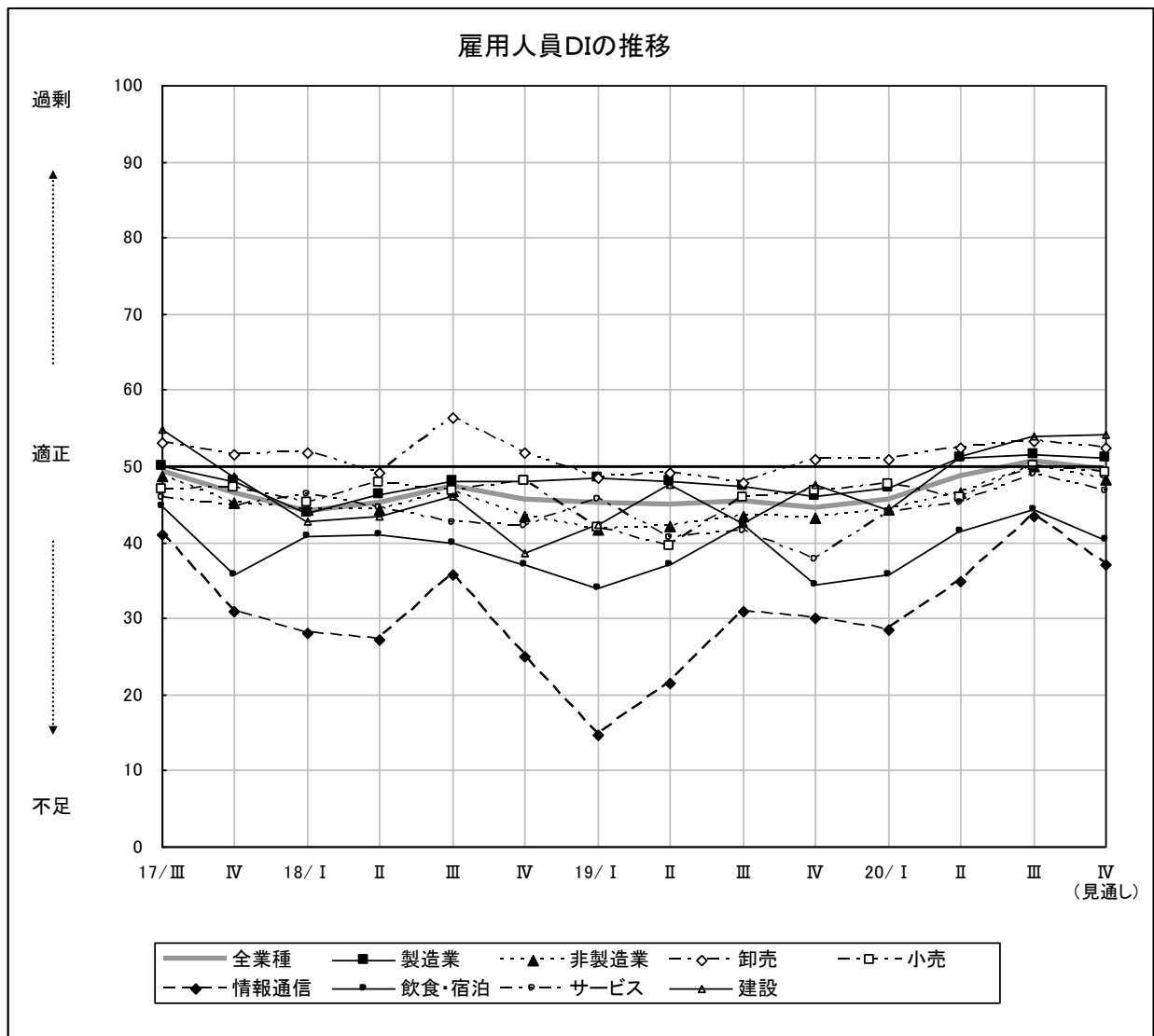


図 14. 雇用人員 DI の推移（製造業）

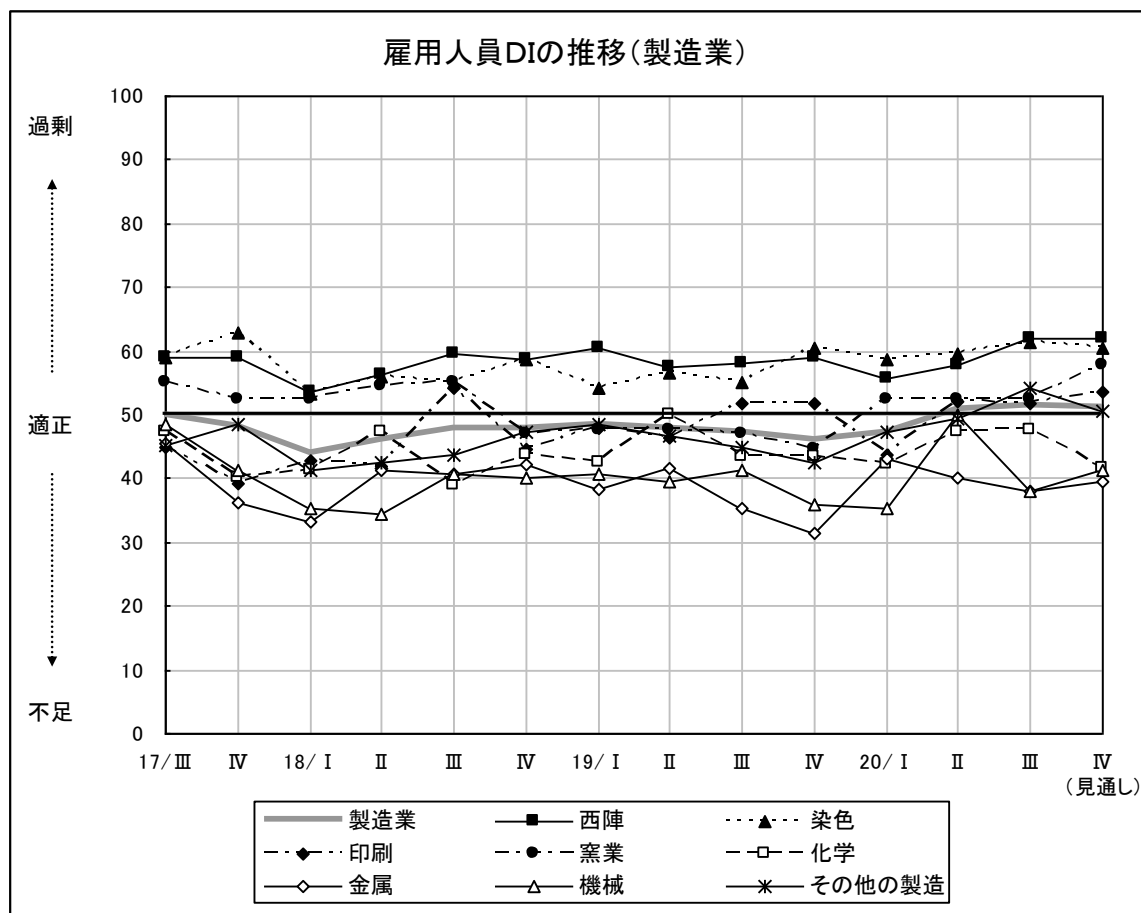


表 7. 雇用人員 DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
		前期比		今期比	
全業種	48.7	50.7	2.0	49.6	▼ 1.1
製造業	51.0	51.5	0.5	51.1	▼ 0.4
西陣	57.7	62.0	4.3	62.0	0.0
染色	59.6	61.5	1.9	60.4	▼ 1.1
印刷	52.1	51.9	▼ 0.2	53.7	1.8
窯業	52.5	52.5	0.0	57.9	5.4
化学	47.4	47.5	0.1	41.7	▼ 5.8
金属	40.0	38.1	▼ 1.9	39.5	1.4
機械	50.0	37.9	▼ 12.1	41.4	3.5
その他の製造	49.3	54.3	5.0	50.7	▼ 3.6
非製造業	46.6	50.0	3.4	48.2	▼ 1.8
卸売	52.4	53.3	0.9	52.5	▼ 0.8
小売	45.8	50.0	4.2	49.2	▼ 0.8
情報通信	34.8	43.5	8.7	37.0	▼ 6.5
飲食・宿泊	41.4	44.4	3.0	40.4	▼ 4.0
サービス	45.2	48.9	3.7	46.7	▼ 2.2
建設	51.4	53.9	2.5	54.2	0.3
観光関連	41.8	45.3	3.5	44.2	▼ 1.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

8. 資金繰り

図 15. 資金繰り DI の推移 (全体)

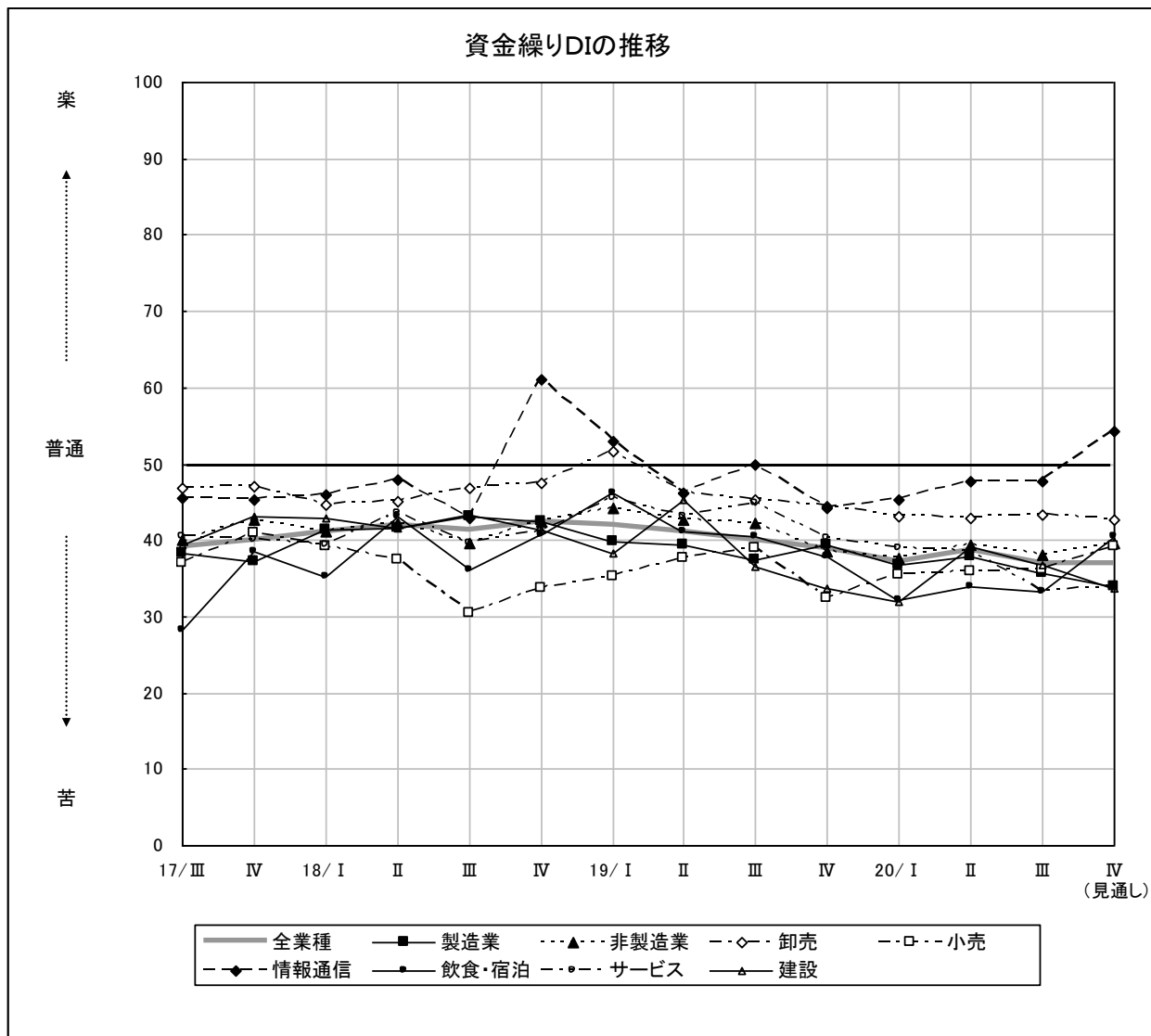


図 16. 資金繰り DI の推移（製造業）

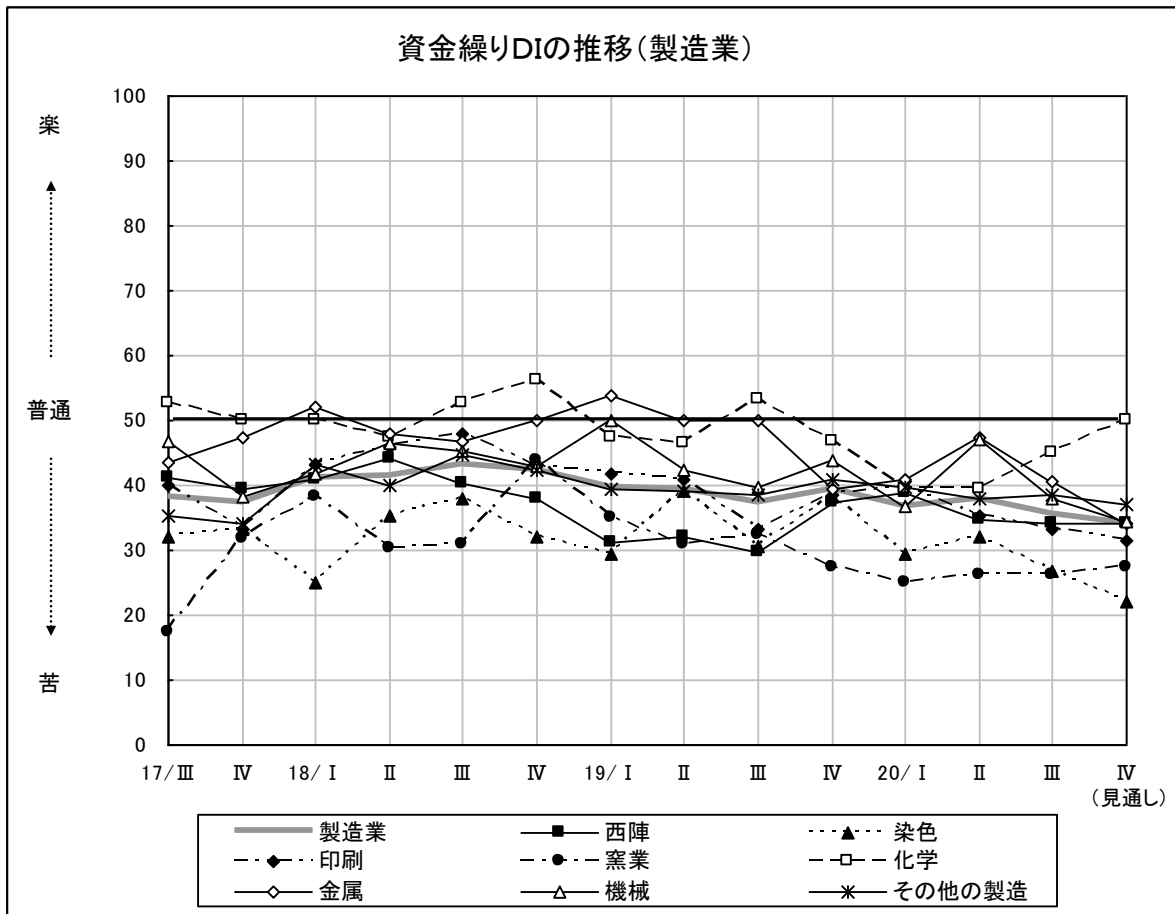


表 8. 資金繰り DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	38.7	36.9	▼ 1.8	37.0	0.1
製造業	37.9	35.6	▼ 2.3	34.0	▼ 1.6
西陣	34.6	34.0	▼ 0.6	34.0	0.0
染色	32.1	26.8	▼ 5.3	22.2	▼ 4.6
印刷	35.4	33.3	▼ 2.1	31.5	▼ 1.8
窯業	26.3	26.2	▼ 0.1	27.5	1.3
化学	39.5	45.0	5.5	50.0	5.0
金属	47.5	40.5	▼ 7.0	34.2	▼ 6.3
機械	47.0	37.9	▼ 9.1	34.5	▼ 3.4
その他の製造	38.0	38.4	0.4	37.1	▼ 1.3
非製造業	39.4	38.1	▼ 1.3	39.7	1.6
卸売	42.9	43.4	0.5	42.6	▼ 0.8
小売	35.8	36.0	0.2	39.1	3.1
情報通信	47.8	47.8	0.0	54.3	6.5
飲食・宿泊	33.9	33.3	▼ 0.6	40.4	7.1
サービス	38.5	33.3	▼ 5.2	34.0	0.7
建設	39.2	36.8	▼ 2.4	33.8	▼ 3.0
観光関連	39.6	34.9	▼ 4.7	38.4	3.5

9. 同業他社との競争

図 17. 同業他社との競争DIの推移（全体）

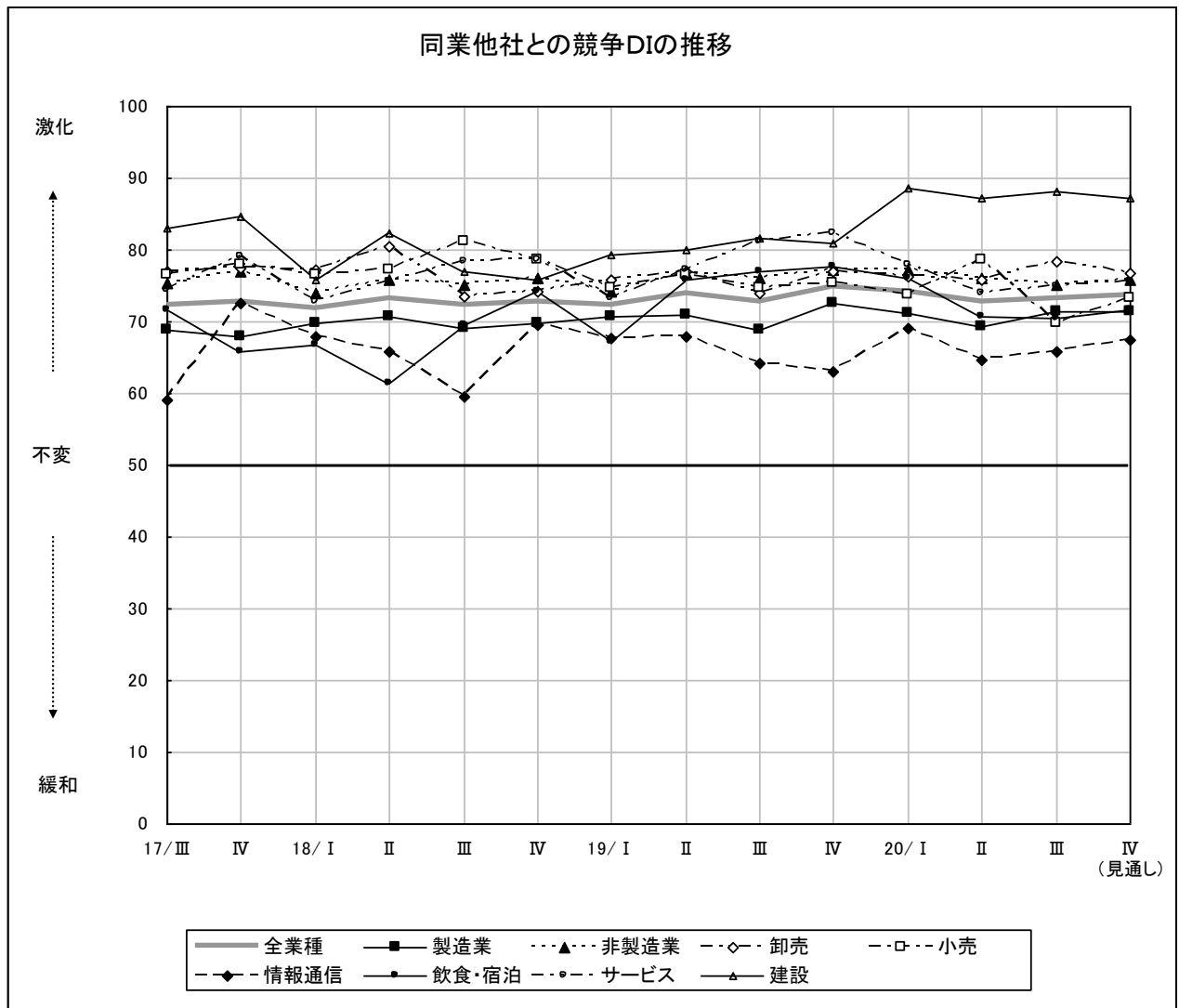


図 18. 同業他社との競争DIの推移（製造業）

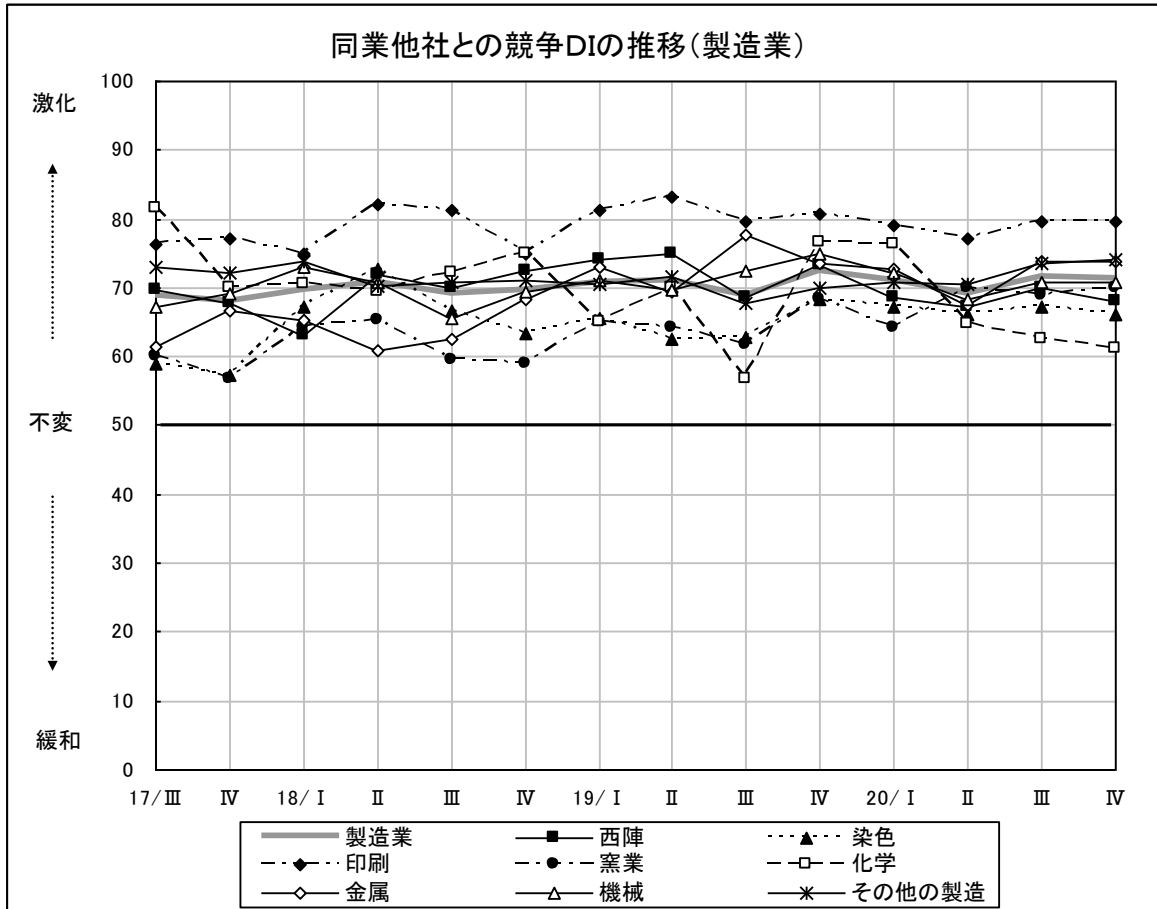


表 9. 同業他社との競争DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	72.8	73.3	0.5	73.7	0.4
製造業	69.2	71.5	2.3	71.3	▼ 0.2
西陣	67.3	70.0	2.7	68.0	▼ 2.0
染色	66.1	67.2	1.1	66.1	▼ 1.1
印刷	77.1	79.6	2.5	79.6	0.0
窯業	70.0	69.0	▼ 1.0	70.0	1.0
化学	64.7	62.5	▼ 2.2	61.1	▼ 1.4
金属	67.5	73.8	6.3	73.7	▼ 0.1
機械	68.2	70.7	2.5	70.7	0.0
その他の製造	70.4	73.5	3.1	74.2	0.7
非製造業	76.0	75.1	▼ 0.9	75.9	0.8
卸売	75.8	78.3	2.5	76.7	▼ 1.6
小売	78.7	69.7	▼ 9.0	73.3	3.6
情報通信	64.6	65.9	1.3	67.5	1.6
飲食・宿泊	70.7	70.4	▼ 0.3	71.7	1.3
サービス	74.0	75.0	1.0	75.6	0.6
建設	87.1	88.2	1.1	87.1	▼ 1.1
観光関連	70.4	72.1	1.7	73.1	1.0

10. 受注残

図 19. 受注残 DI の推移

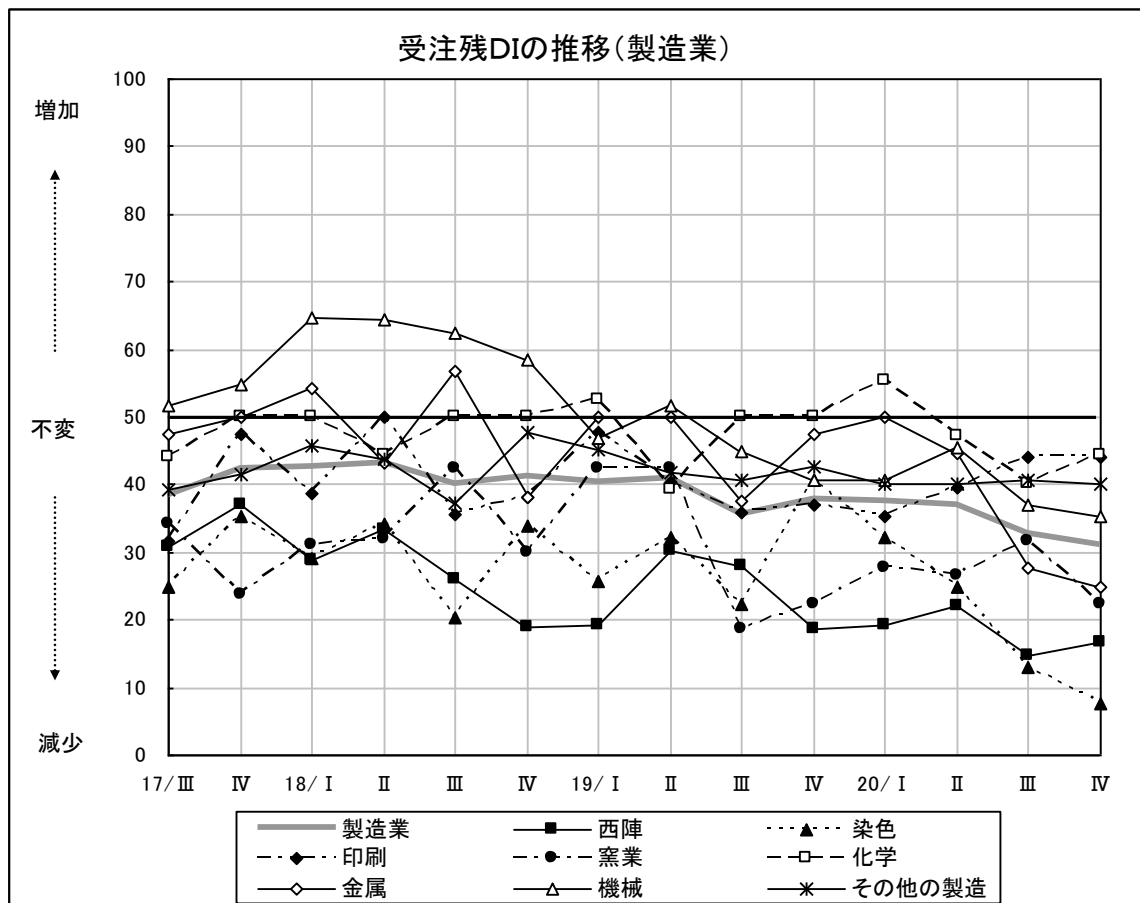


表 10. 受注残 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	37.1	32.7	▼ 4.4	31.2	▼ 1.5
西陣	22.0	14.6	▼ 7.4	16.7	2.1
染色	25.0	13.0	▼ 12.0	7.7	▼ 5.3
印刷	39.6	44.2	4.6	44.2	0.0
窯業	26.5	31.6	5.1	22.2	▼ 9.4
化学	47.2	40.0	▼ 7.2	44.4	4.4
金属	44.7	27.8	▼ 16.9	25.0	▼ 2.8
機械	45.5	37.0	▼ 8.5	35.2	▼ 1.8
その他の製造	40.2	40.8	0.6	40.2	▼ 0.6
観光関連	33.3	45.0	11.7	33.3	▼ 11.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

1 1. 生産設備

図 20. 生産設備 DI の推移

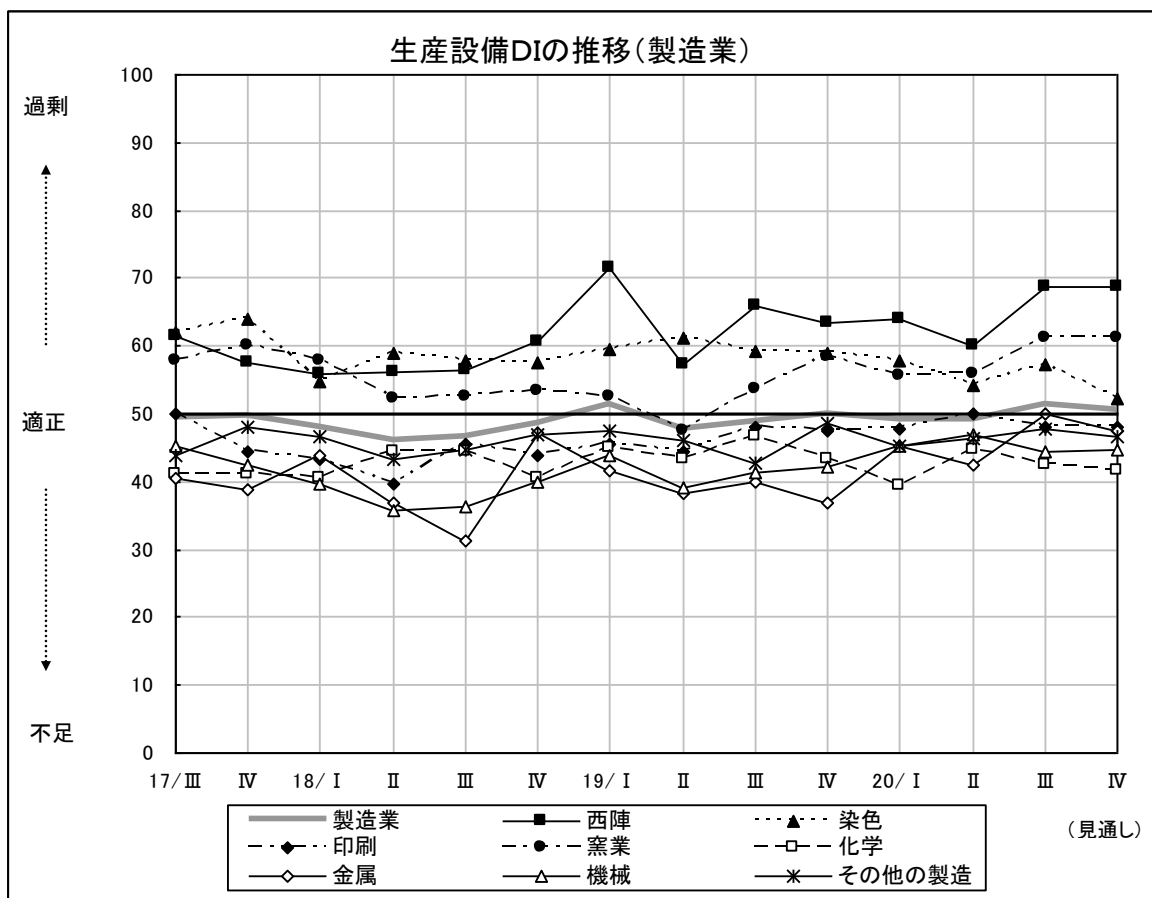


表 11. 生産設備 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	49.3	51.5	2.2	50.5	▼ 1.0
西陣	60.0	68.8	8.8	68.8	0.0
染色	54.2	57.4	3.2	52.1	▼ 5.3
印刷	50.0	48.1	▼ 1.9	48.1	0.0
窯業	55.9	61.1	5.2	61.1	0.0
化学	44.7	42.5	▼ 2.2	41.7	▼ 0.8
金属	42.5	50.0	7.5	47.4	▼ 2.6
機械	47.0	44.4	▼ 2.6	44.6	0.2
その他の製造	46.3	47.7	1.4	46.7	▼ 1.0
観光関連	41.7	45.0	3.3	45.8	0.8

12. 設備投資

図 21. 設備投資 DI の推移

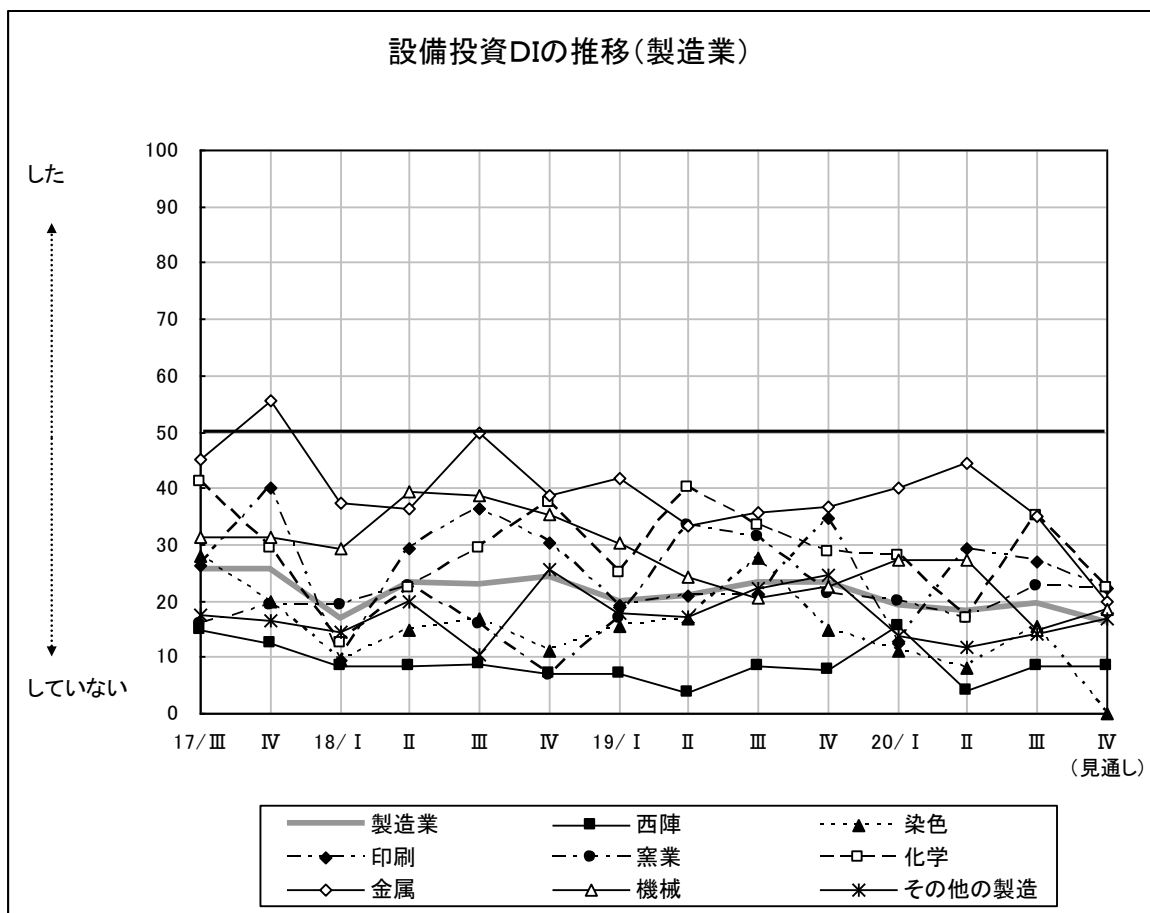


表 12. 設備投資 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	18.1	19.6	1.5	16.0	▼ 3.6
西陣	4.2	8.3	4.1	8.3	0.0
染色	8.0	15.4	7.4	0.0	▼ 15.4
印刷	29.2	26.9	▼ 2.3	22.2	▼ 4.7
窯業	16.7	22.5	5.8	22.2	▼ 0.3
化学	16.7	35.0	18.3	22.2	▼ 12.8
金属	44.4	35.0	▼ 9.4	20.0	▼ 15.0
機械	27.3	14.8	▼ 12.5	18.5	3.7
その他の製造	11.9	14.1	2.2	16.9	2.8
観光関連	8.3	11.1	2.8	23.1	12.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

(2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

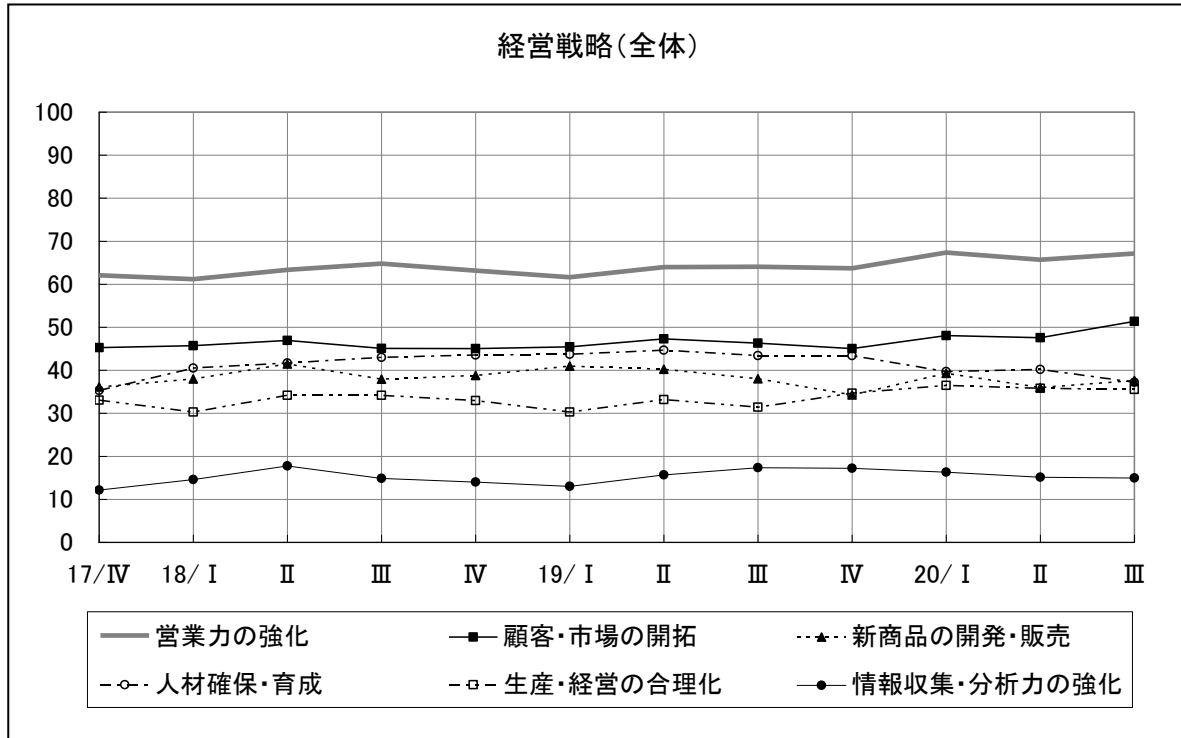


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

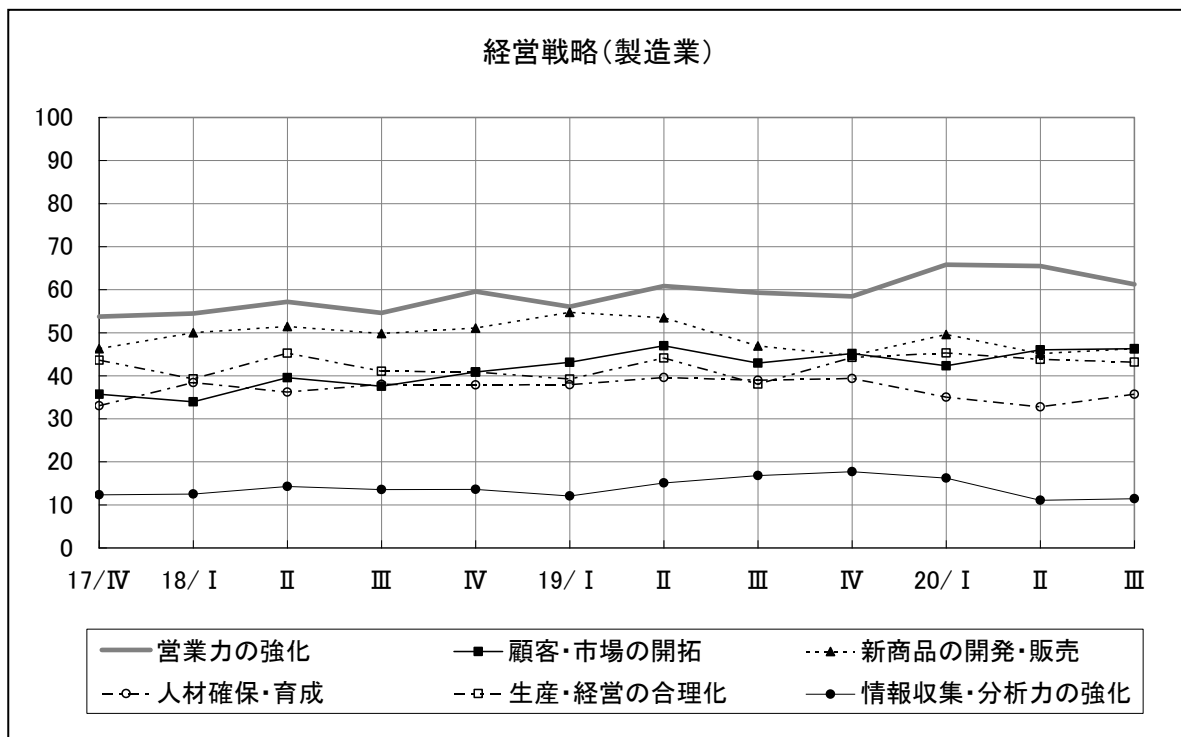


図 24. 当面の経営戦略・西陣

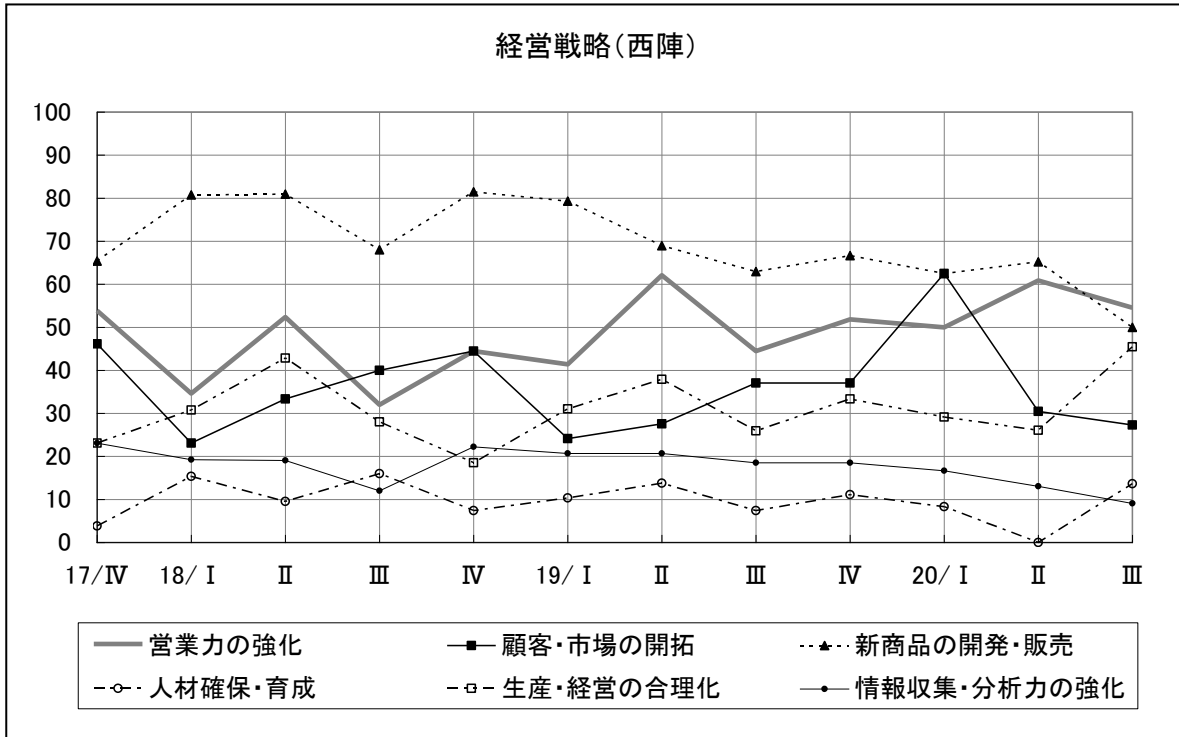


図 25. 当面の経営戦略・染色

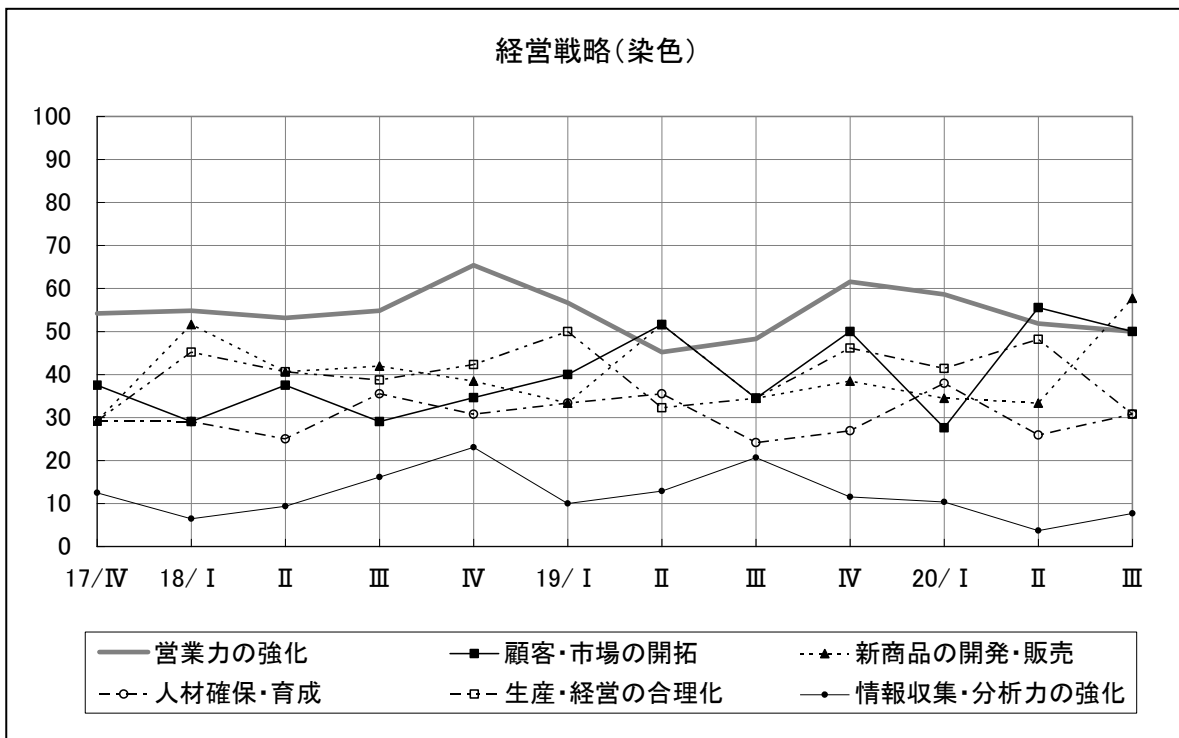


図 26. 当面の経営戦略・印刷

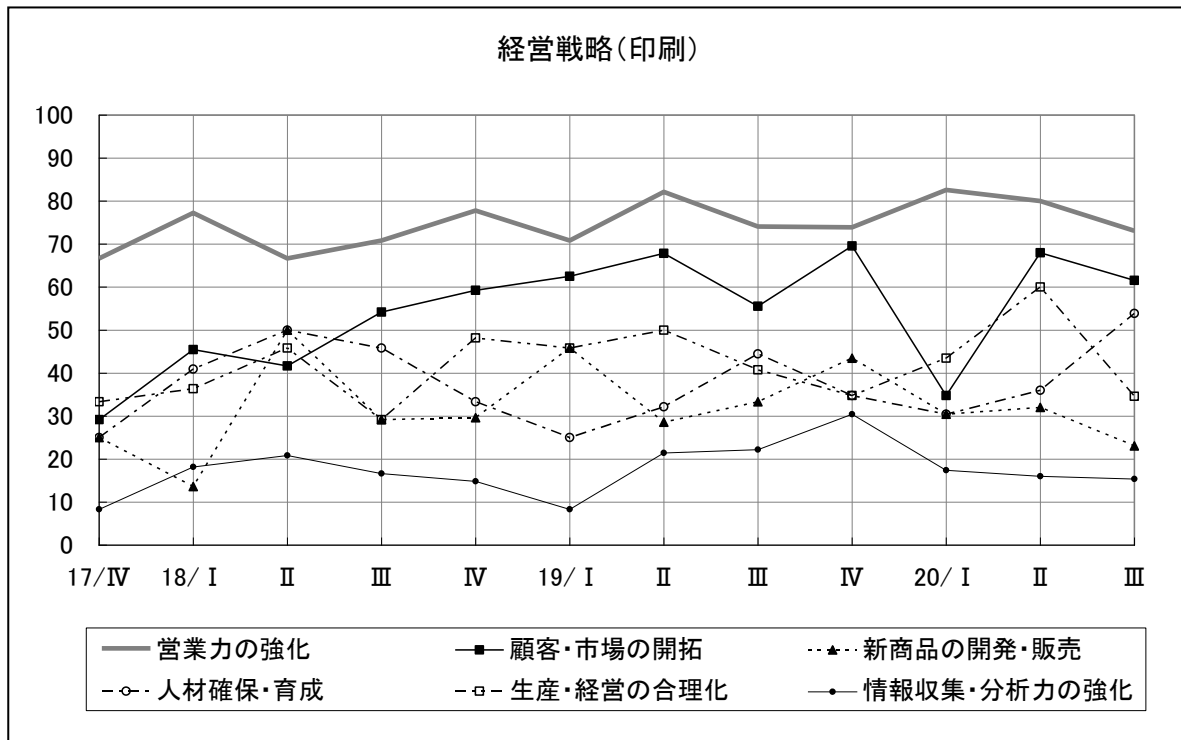


図 27. 当面の経営戦略・窯業

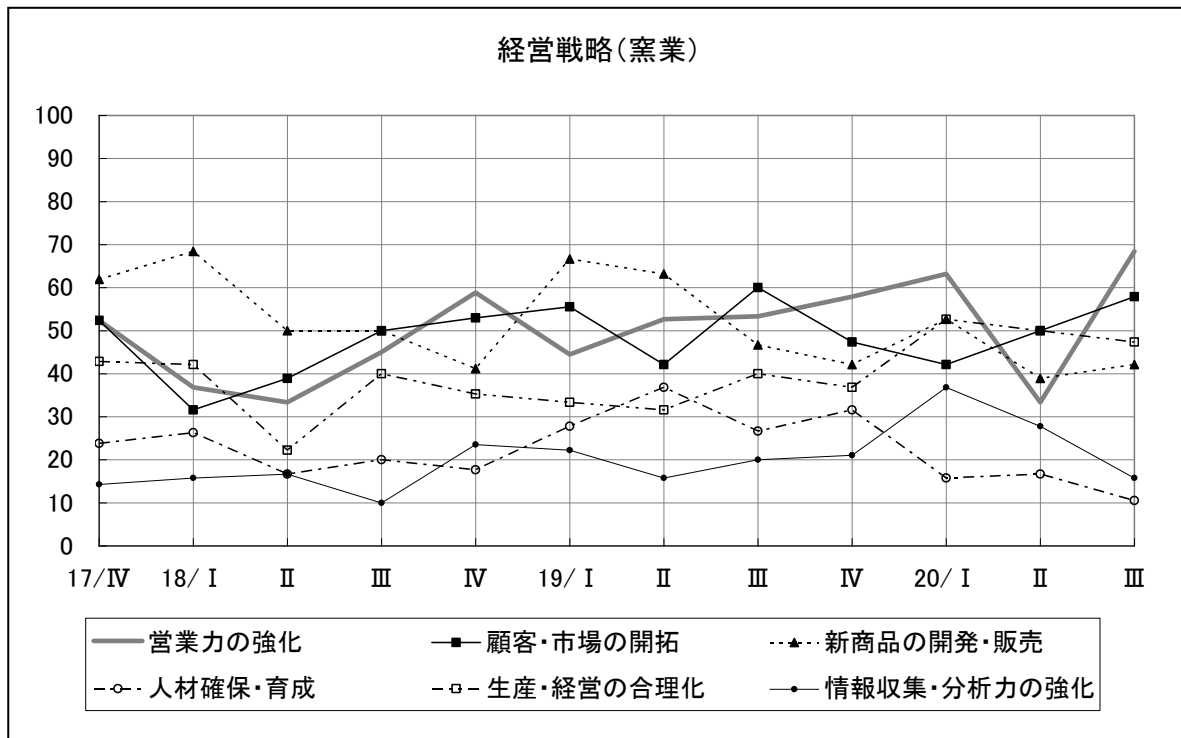


図 28. 当面の経営戦略・化学

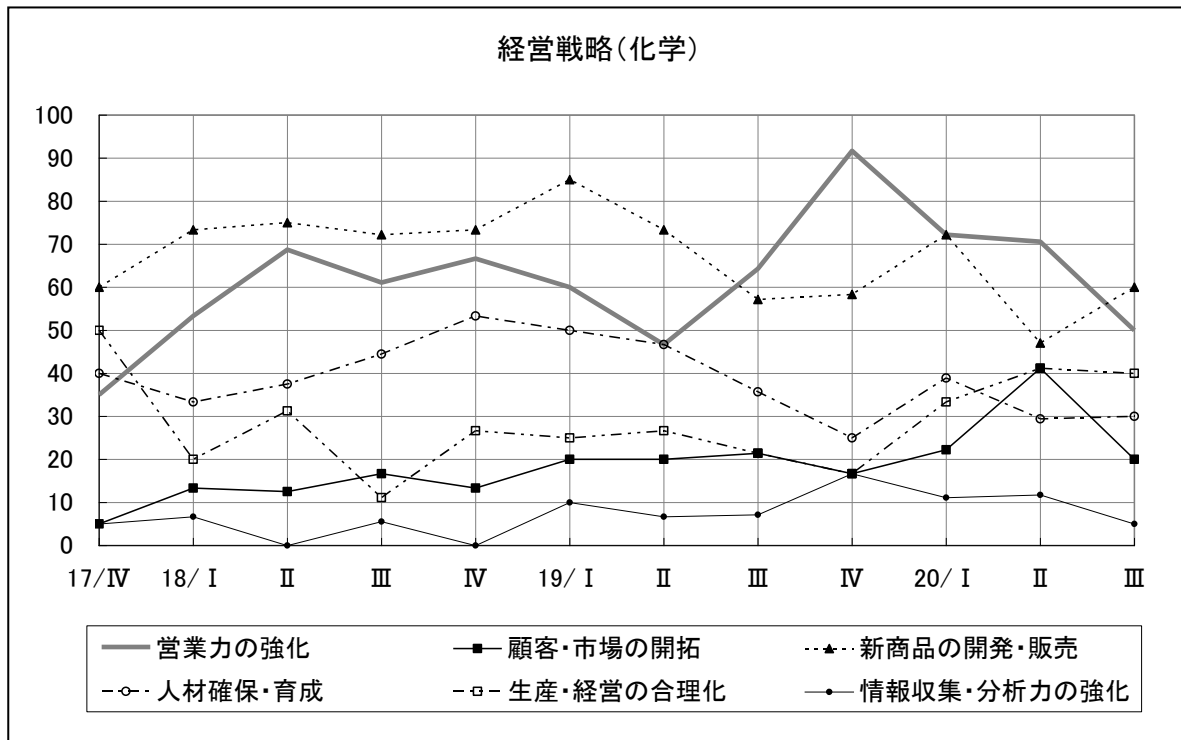


図 29. 当面の経営戦略・金属

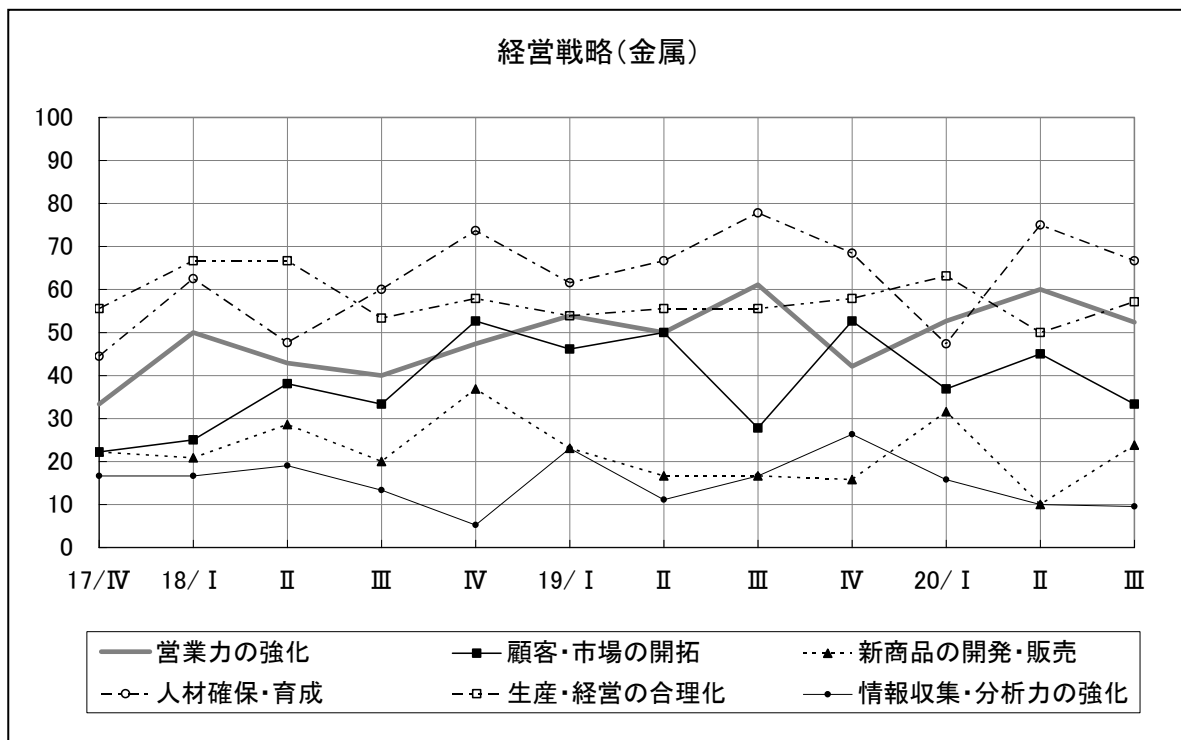


図 30. 当面の経営戦略・機械

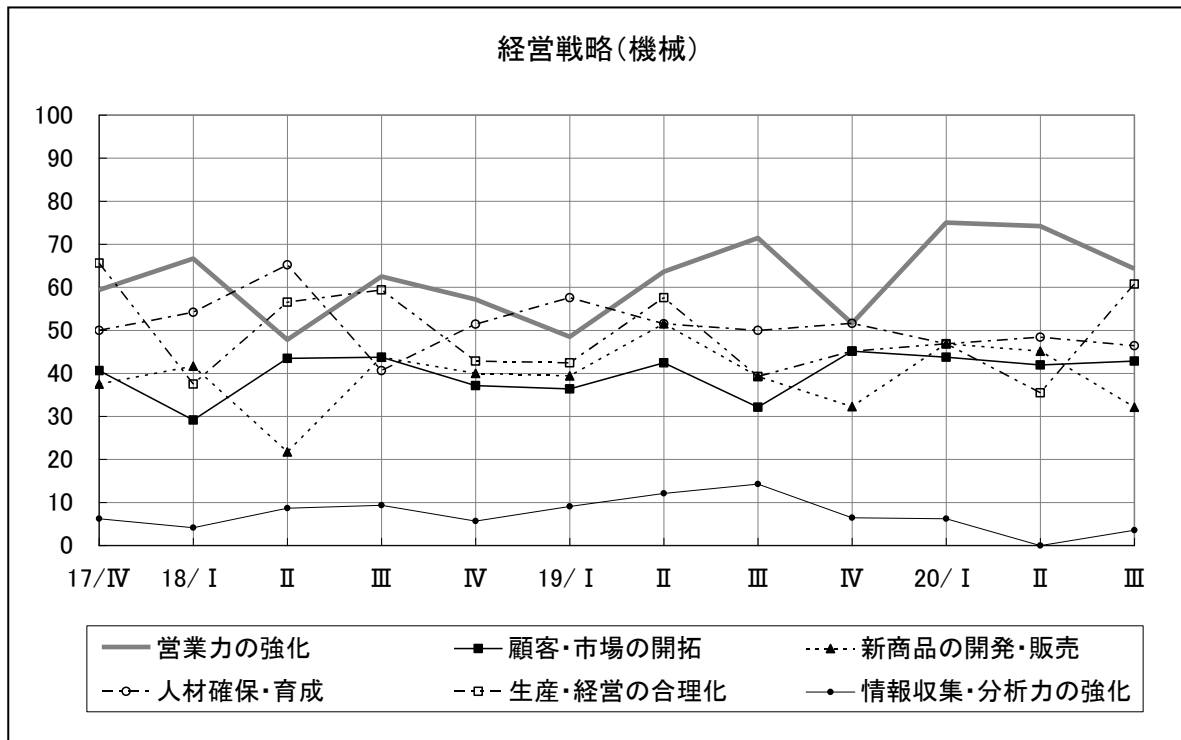


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

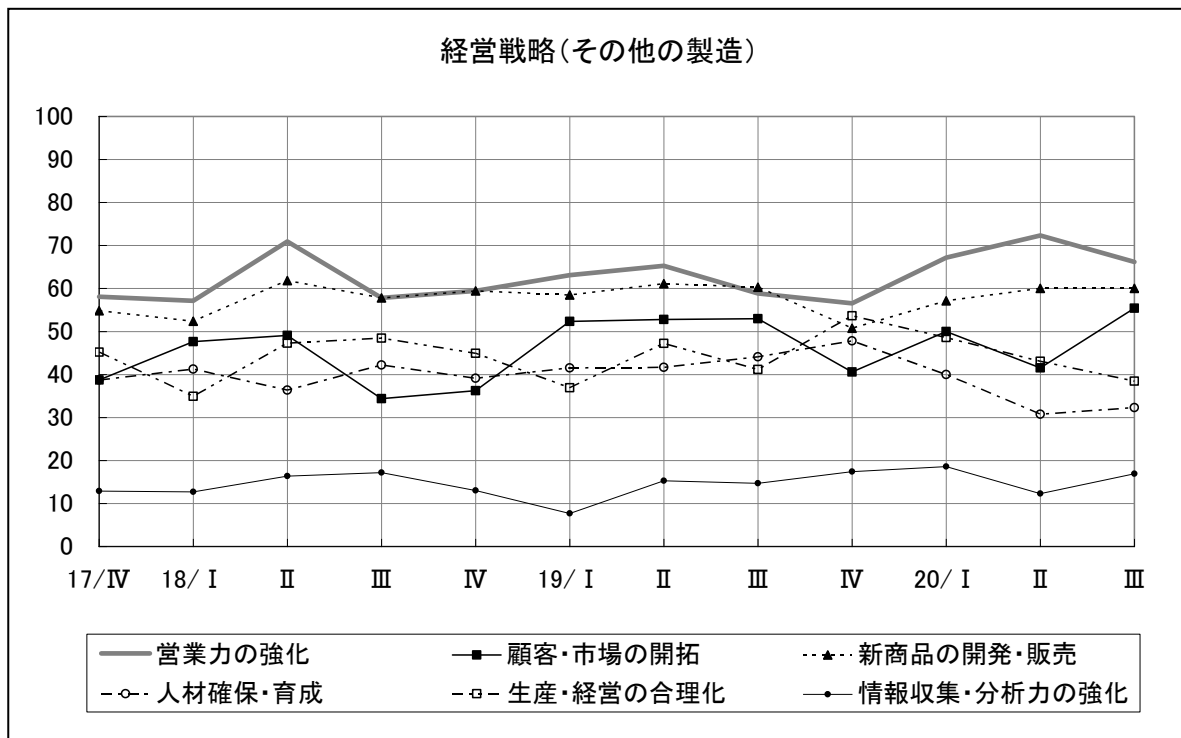


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

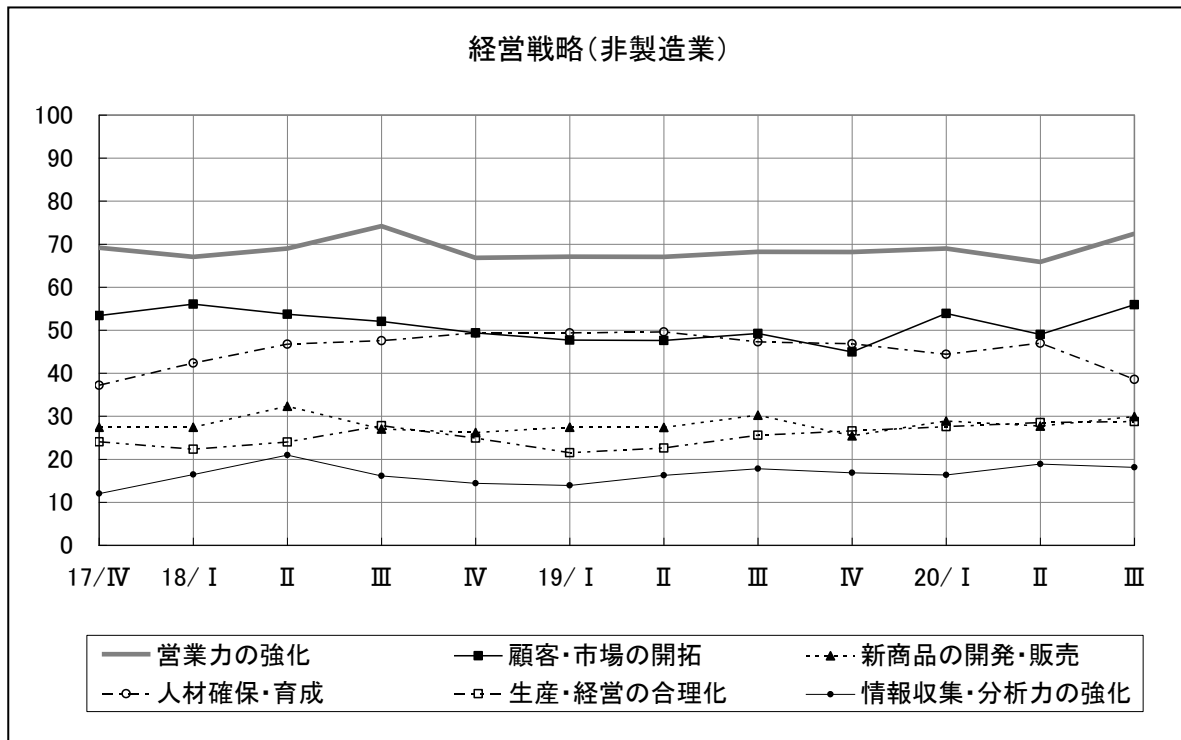


図 33. 当面の経営戦略・卸売

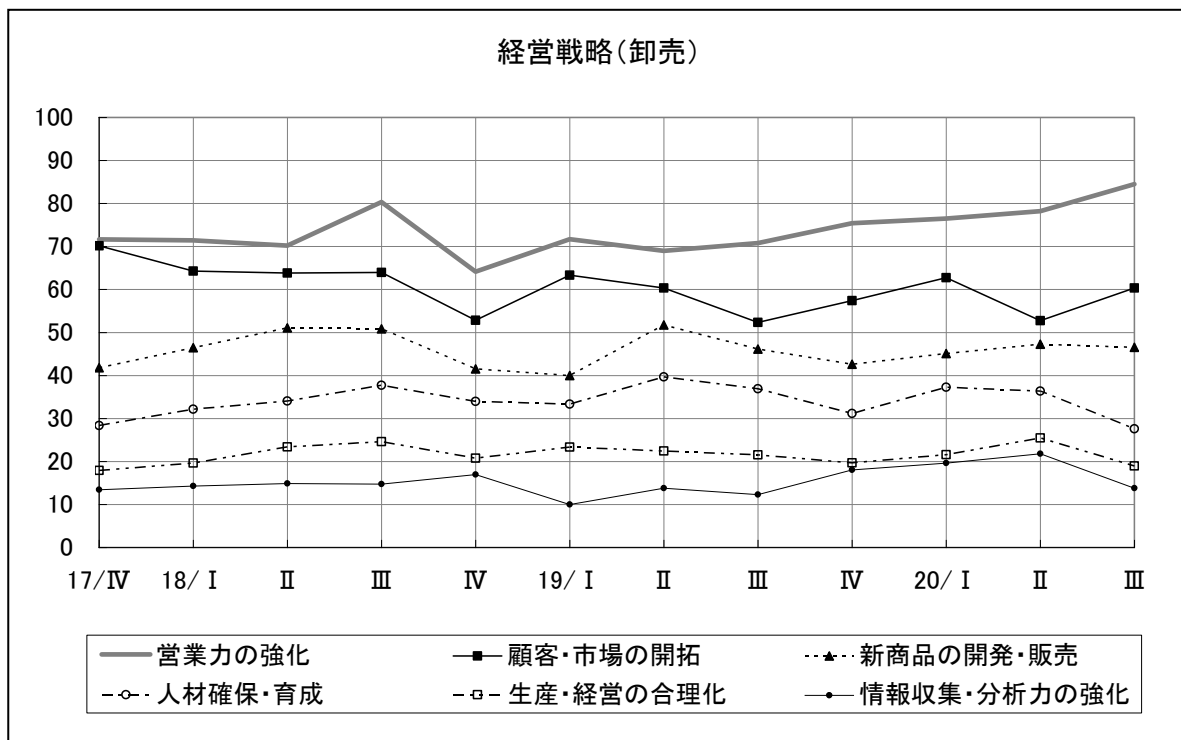


図 34. 当面の経営戦略・小売

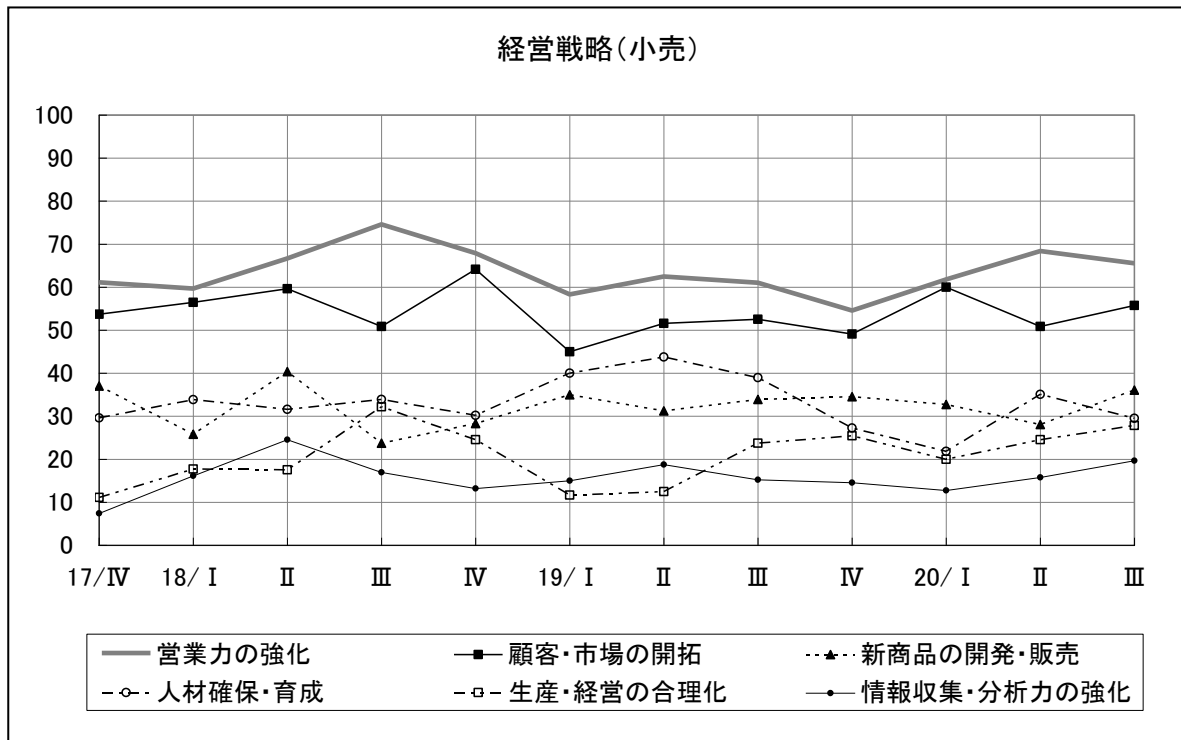


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

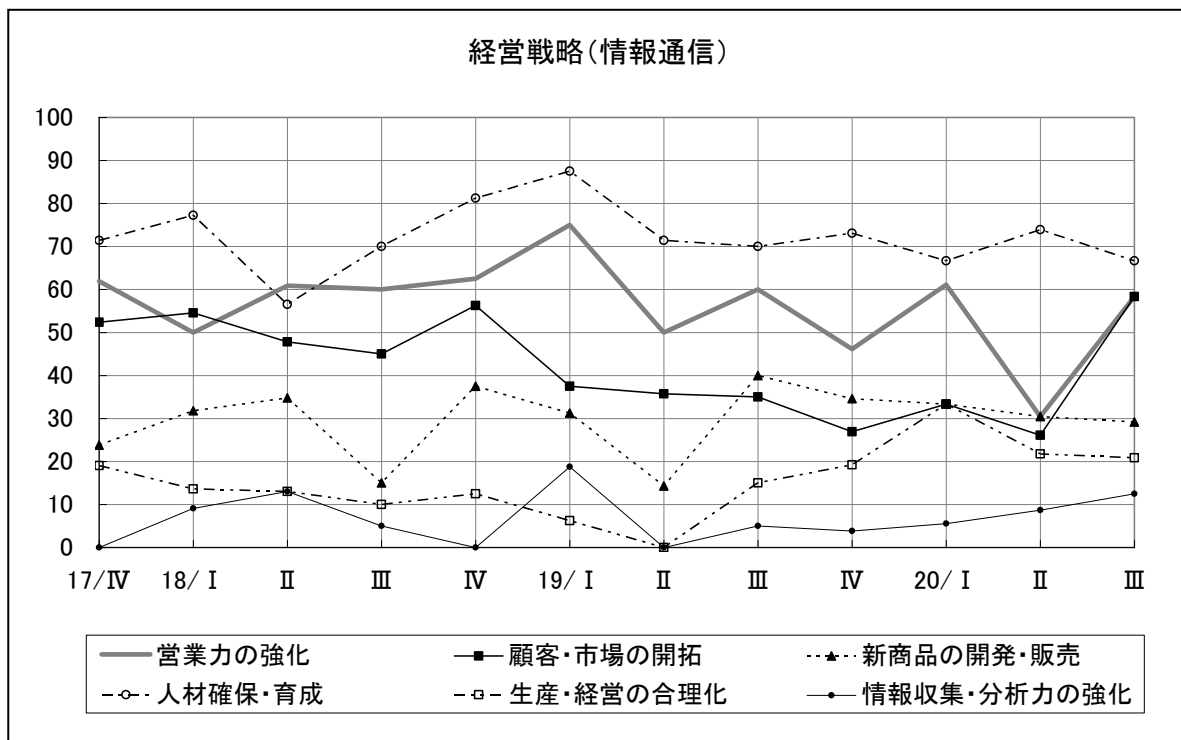


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

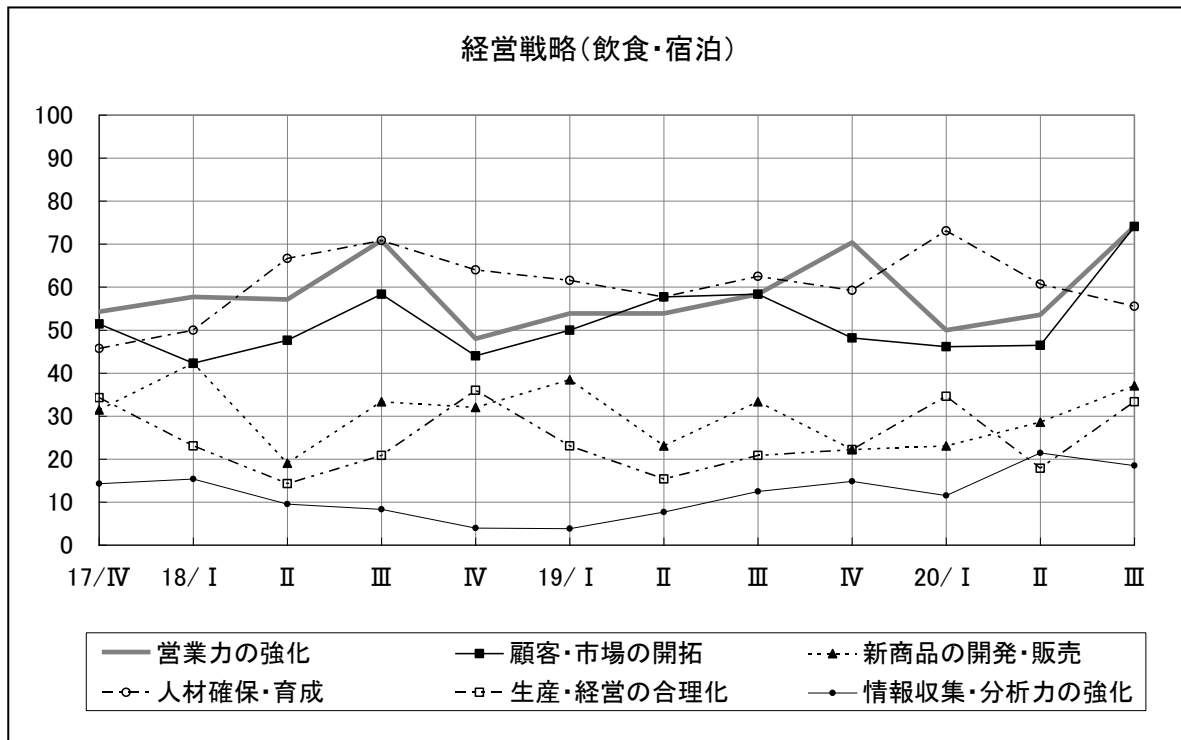


図 37. 当面の経営戦略・サービス

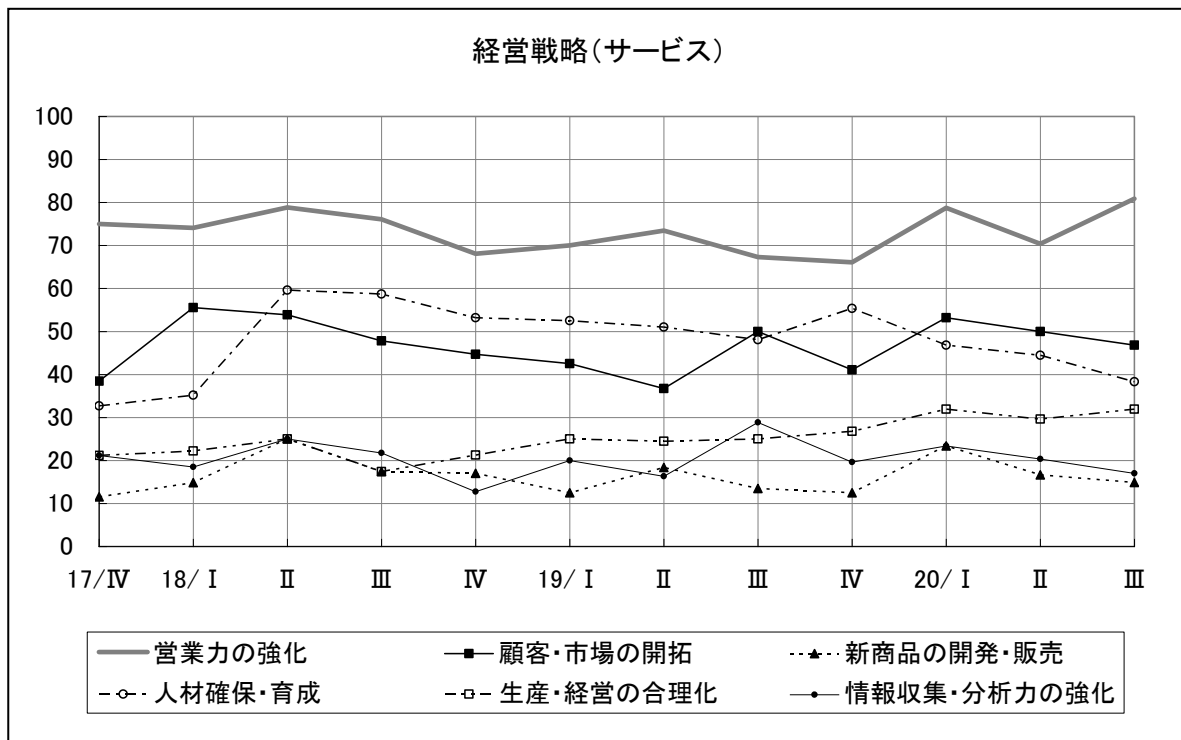


図 38. 当面の経営戦略・建設

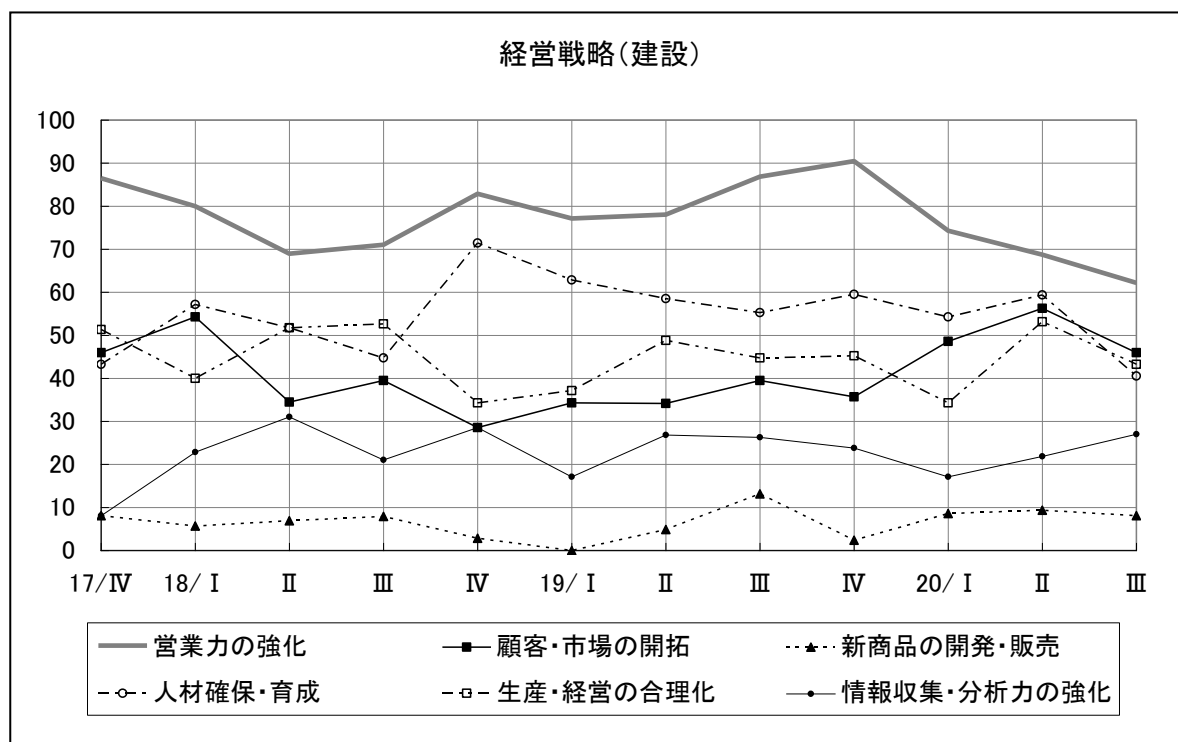


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	顧客・市場の開拓	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	323 67.2%	171 35.6%	179 37.2%	55 11.4%	247 51.4%	181 37.6%	48 10.0%	72 15.0%	7 1.5%	481 100.0%	40
製造業	139 61.2%	98 43.2%	81 35.7%	33 14.5%	105 46.3%	105 46.3%	38 16.7%	26 11.5%	2 0.9%	227 100.0%	20
西陣	12 54.5%	10 45.5%	3 13.6%	2 9.1%	6 27.3%	11 50.0%	1 4.5%	2 9.1%	0 0.0%	22 100.0%	4
染色	13 50.0%	8 30.8%	8 30.8%	5 19.2%	13 50.0%	15 57.7%	2 7.7%	2 7.7%	0 0.0%	26 100.0%	3
印刷	19 73.1%	9 34.6%	14 53.8%	3 11.5%	16 61.5%	6 23.1%	1 3.8%	4 15.4%	0 0.0%	26 100.0%	1
窯業	13 68.4%	9 47.4%	2 10.5%	3 15.8%	11 57.9%	8 42.1%	3 15.8%	3 15.8%	0 0.0%	19 100.0%	3
化学	10 50.0%	8 40.0%	6 30.0%	2 10.0%	4 20.0%	12 60.0%	10 50.0%	1 5.0%	0 0.0%	20 100.0%	0
金属	11 52.4%	12 57.1%	14 66.7%	3 14.3%	7 33.3%	5 23.8%	4 19.0%	2 9.5%	0 0.0%	21 100.0%	0
機械	18 64.3%	17 60.7%	13 46.4%	3 10.7%	12 42.9%	9 32.1%	4 14.3%	1 3.6%	0 0.0%	28 100.0%	2
その他の製造	43 66.2%	25 38.5%	21 32.3%	12 18.5%	36 55.4%	39 60.0%	13 20.0%	11 16.9%	2 3.1%	65 100.0%	7
非製造業	184 72.4%	73 28.7%	98 38.6%	22 8.7%	142 55.9%	76 29.9%	10 3.9%	46 18.1%	5 2.0%	254 100.0%	20
卸売	49 84.5%	11 19.0%	16 27.6%	8 13.8%	35 60.3%	27 46.6%	5 8.6%	8 13.8%	2 3.4%	58 100.0%	3
小売	40 65.6%	17 27.9%	18 29.5%	2 3.3%	34 55.7%	22 36.1%	0 0.0%	12 19.7%	0 0.0%	61 100.0%	7
情報通信	14 58.3%	5 20.8%	16 66.7%	3 12.5%	14 58.3%	7 29.2%	3 12.5%	3 12.5%	0 0.0%	24 100.0%	0
飲食・宿泊	20 74.1%	9 33.3%	15 55.6%	0 0.0%	20 74.1%	10 37.0%	0 0.0%	5 18.5%	2 7.4%	27 100.0%	2
サービス	38 80.9%	15 31.9%	18 38.3%	6 12.8%	22 46.8%	7 14.9%	1 2.1%	8 17.0%	0 0.0%	47 100.0%	6
建設	23 62.2%	16 43.2%	15 40.5%	3 8.1%	17 45.9%	3 8.1%	1 2.7%	10 27.0%	1 2.7%	37 100.0%	2
観光関連	29 76.3%	15 39.5%	16 42.1%	1 2.6%	23 60.5%	19 50.0%	1 2.6%	8 21.1%	0 0.0%	38 100.0%	6

(3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

※「原材料価格上昇」については、18年Ⅳ期から集計を開始している。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

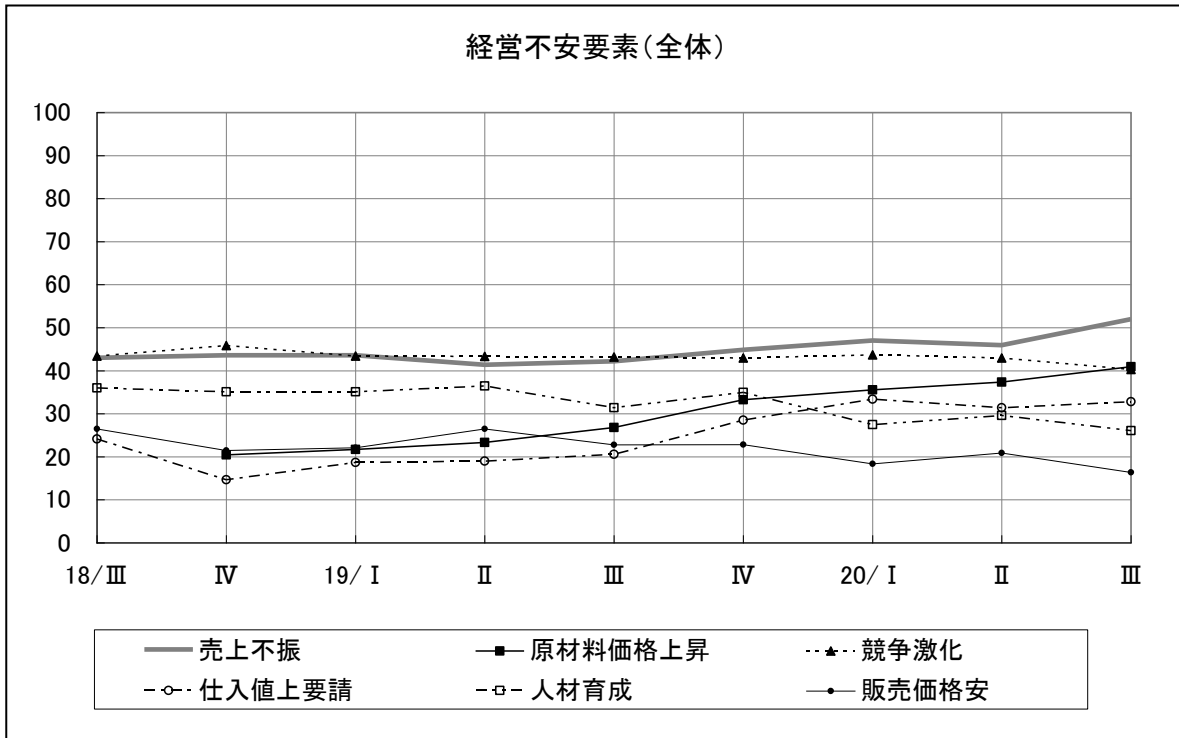


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

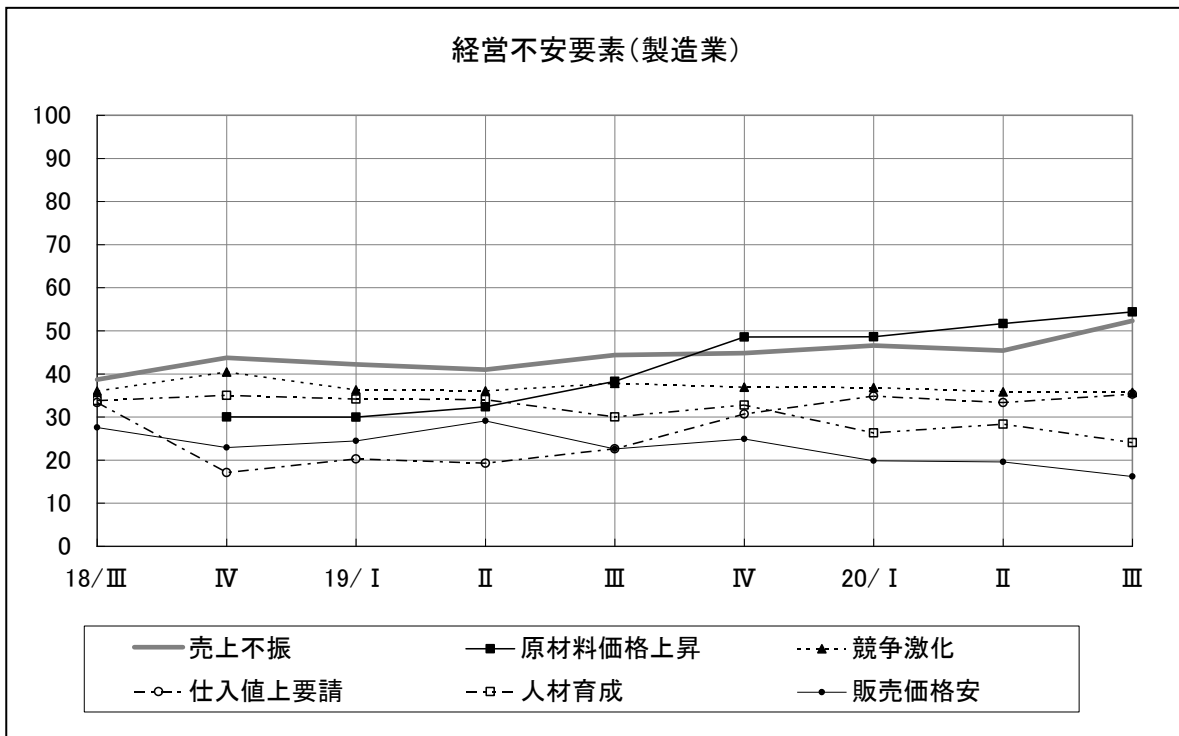


図 41. 経営上の不安要素・西陣

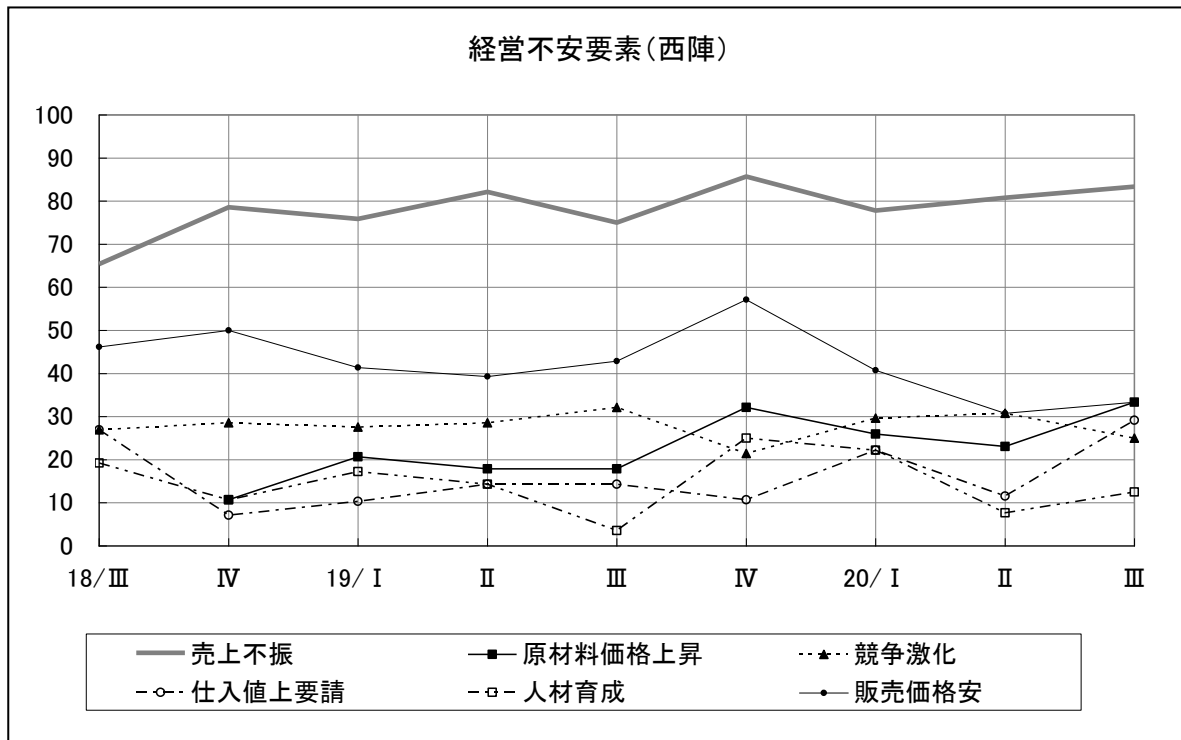


図 42. 経営上の不安要素・染色

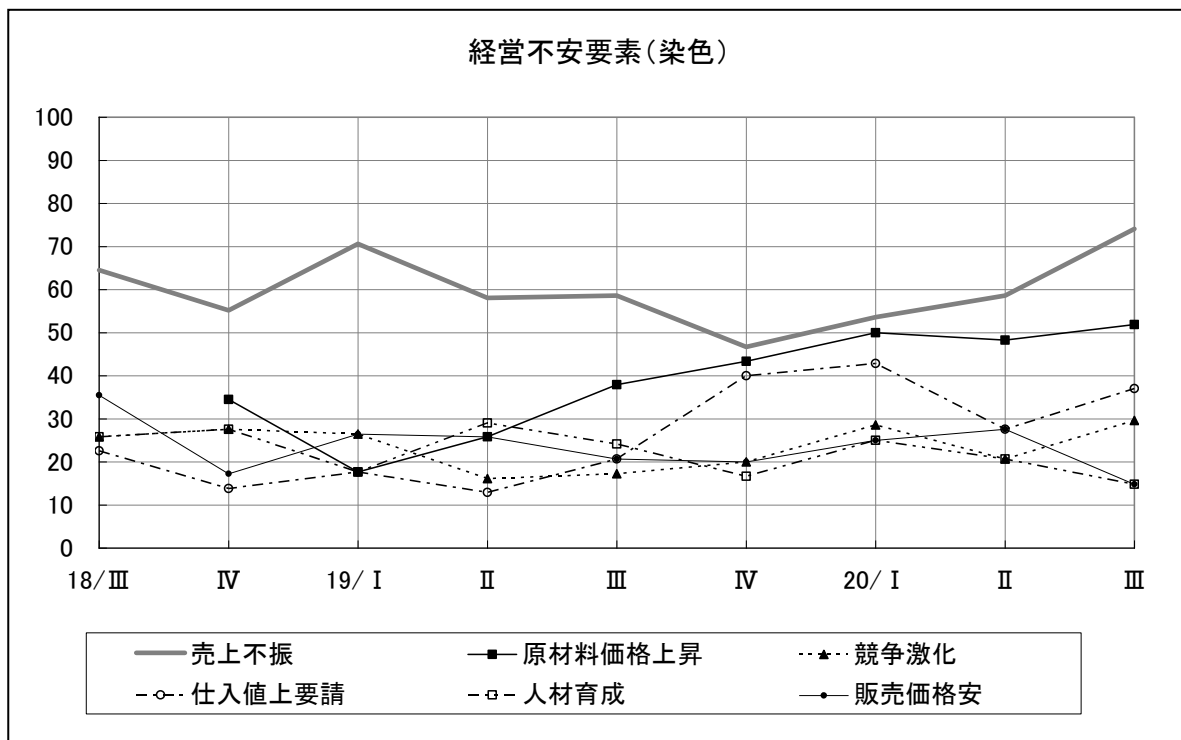


図 43. 経営上の不安要素・印刷

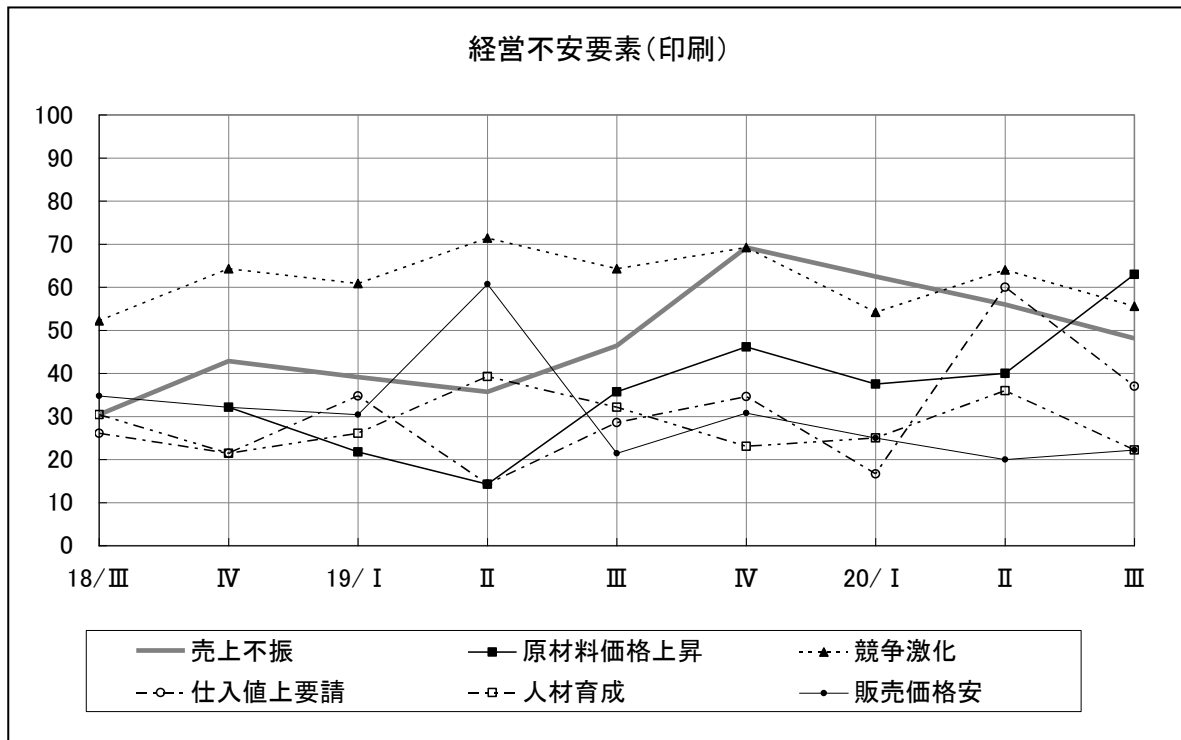


図 44. 経営上の不安要素・窯業

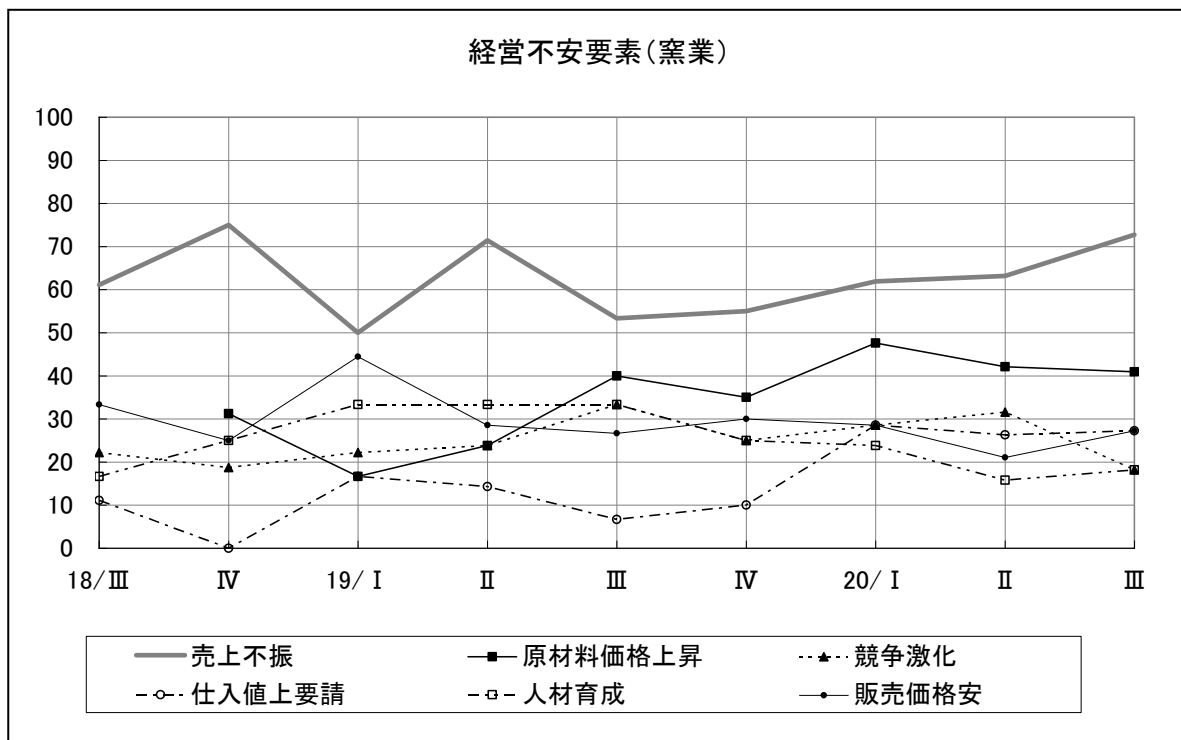


図 45. 経営上の不安要素・化学

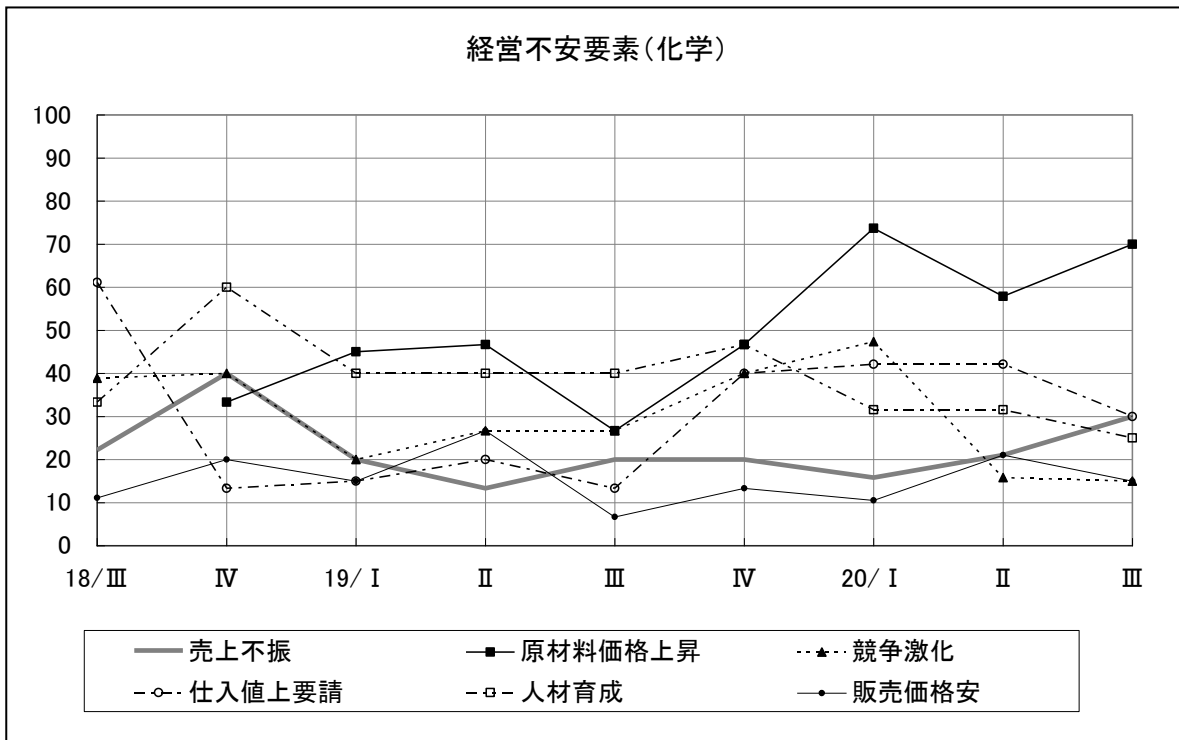


図 46. 経営上の不安要素・金属

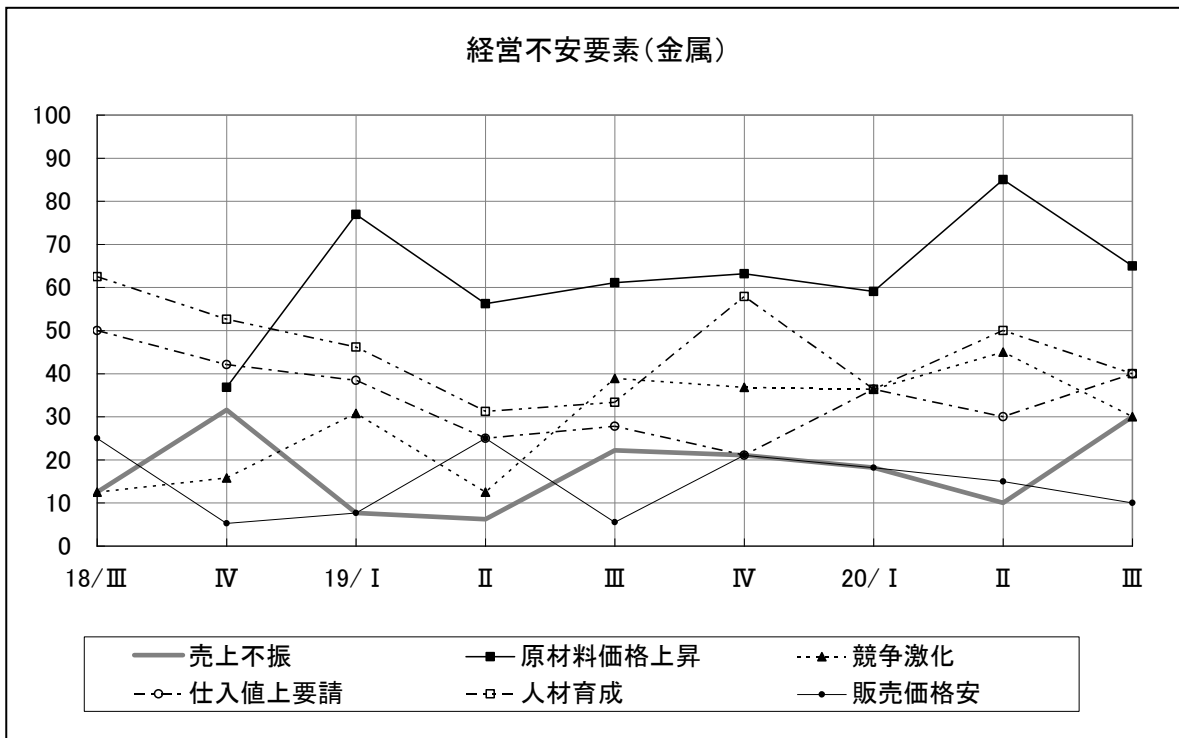


図 47. 経営上の不安要素・機械

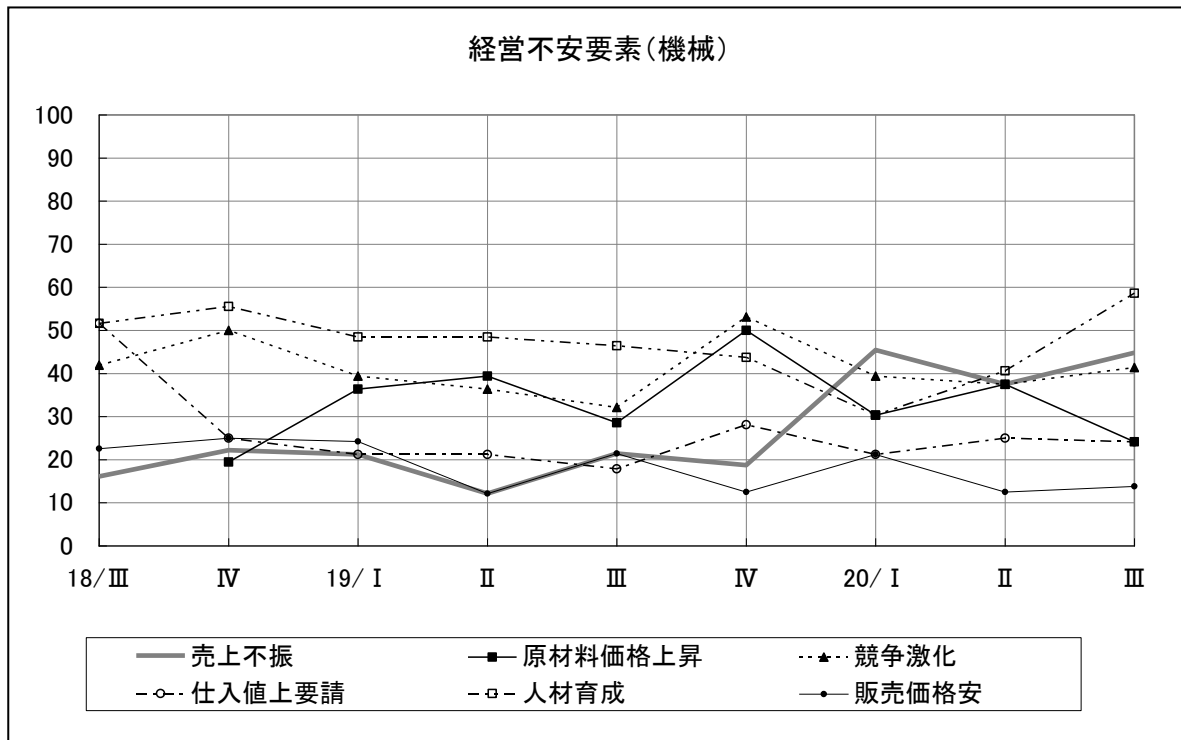


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

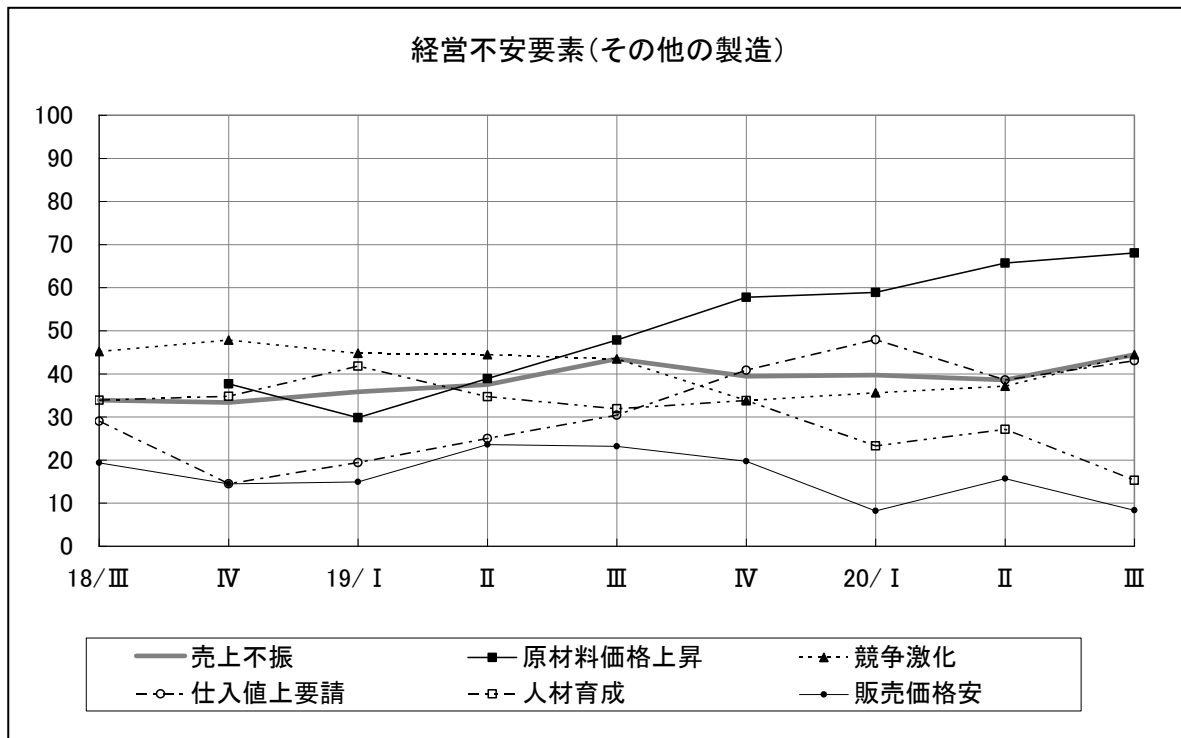


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

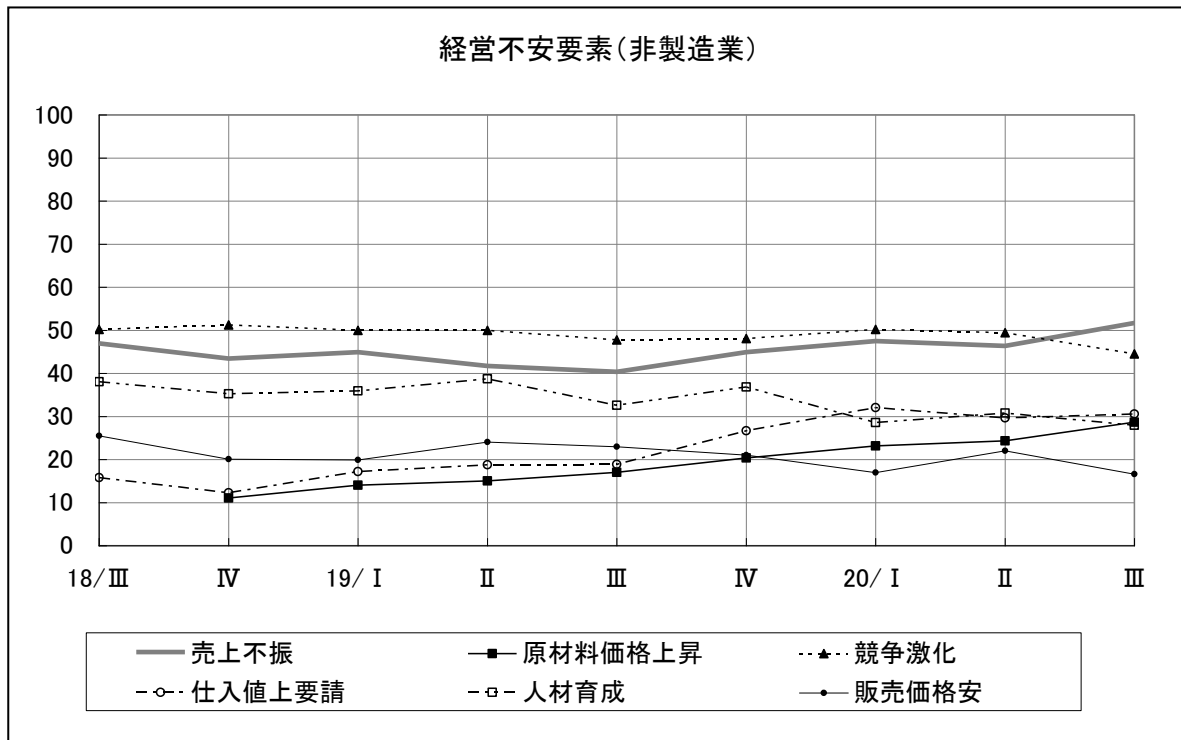


図 50. 経営上の不安要素・卸売

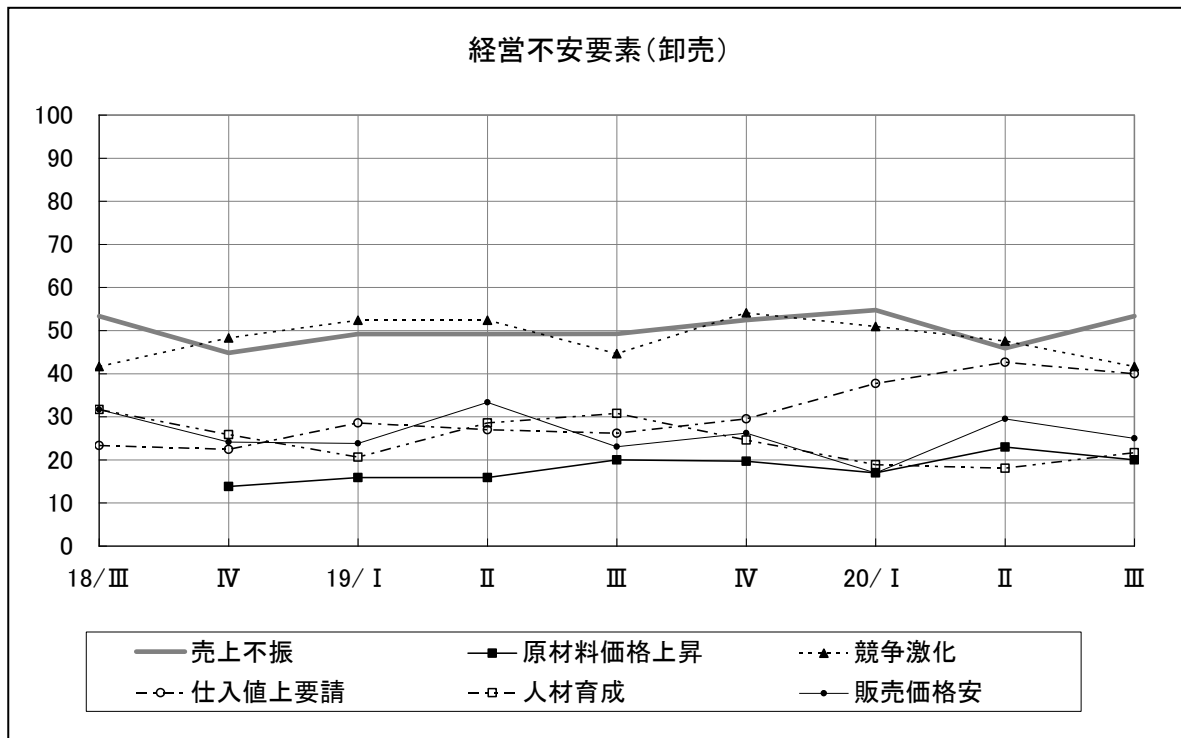


図 51. 経営上の不安要素・小売

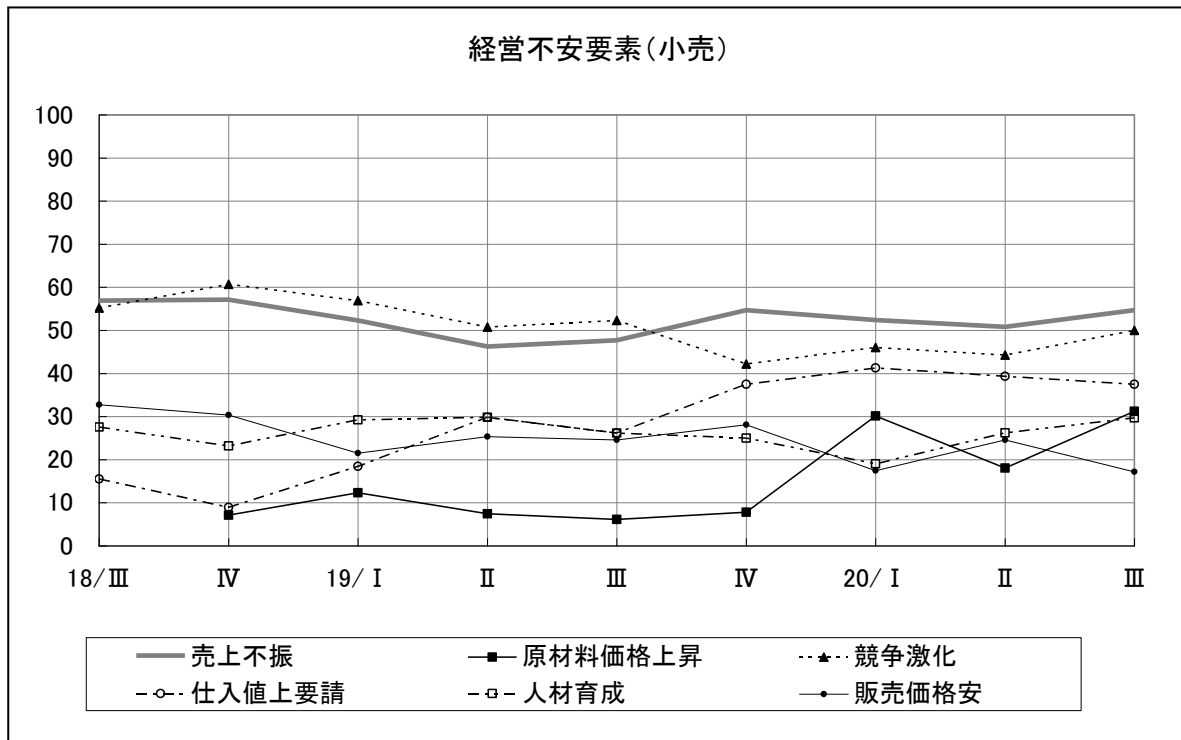


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

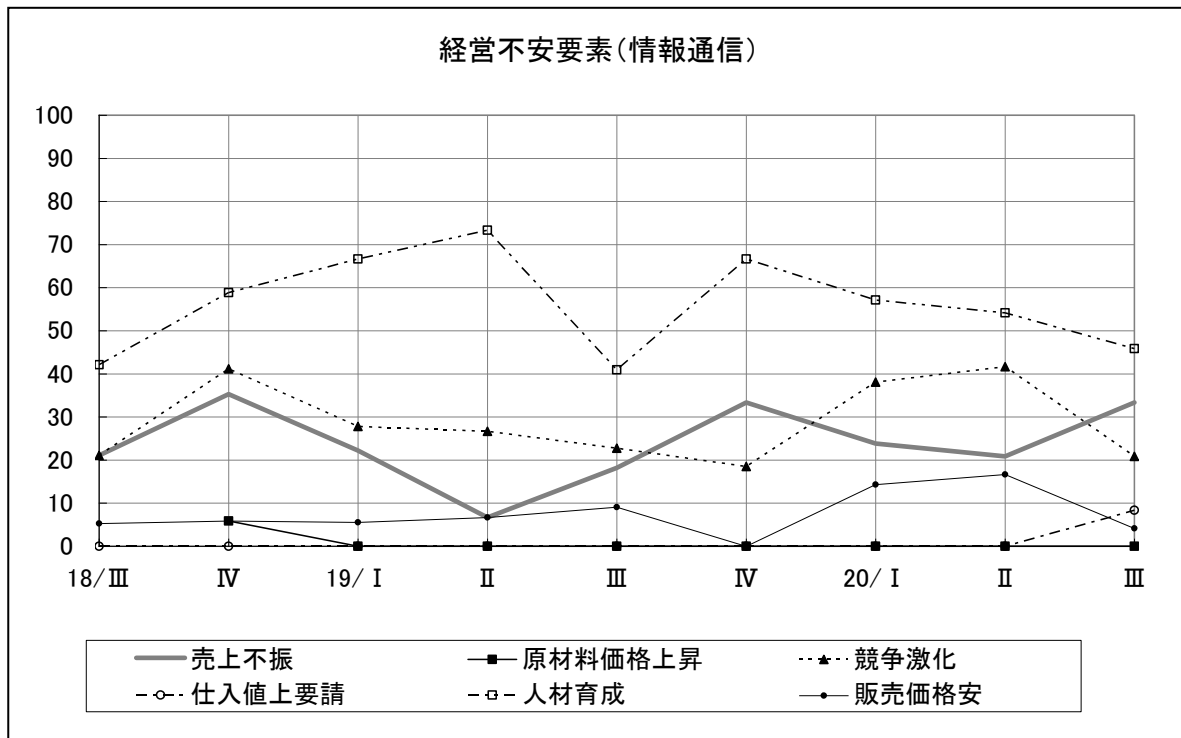


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

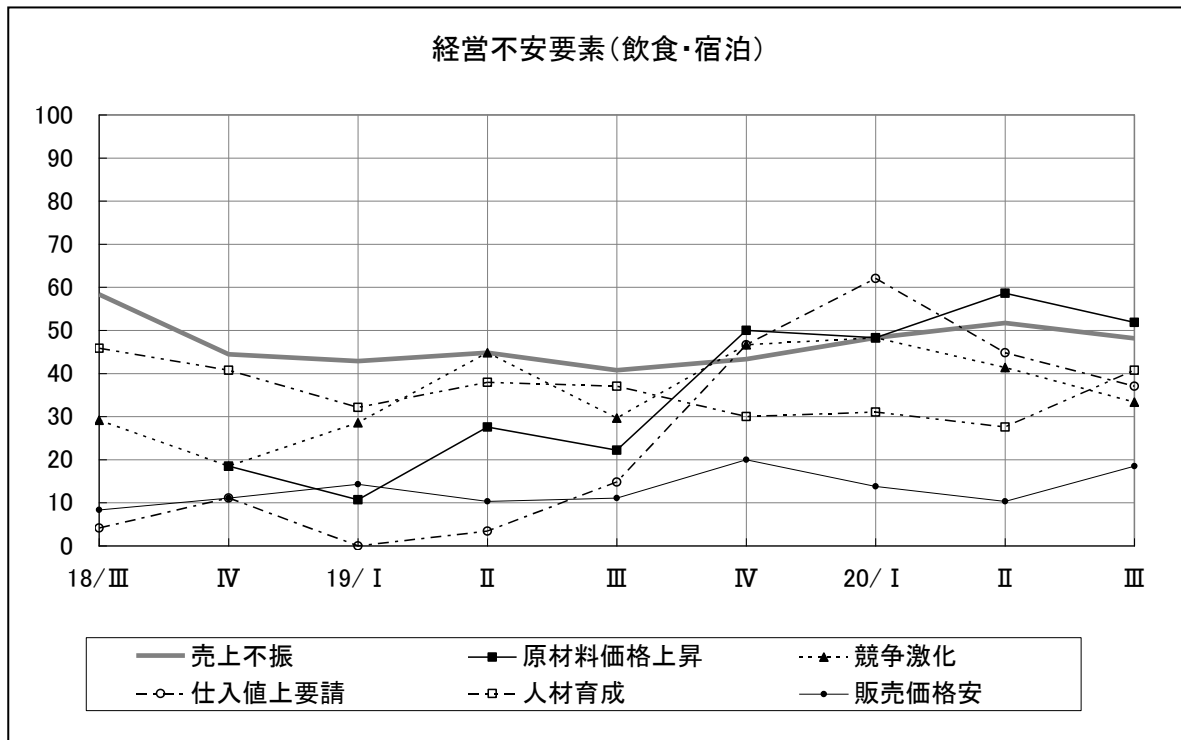


図 54. 経営上の不安要素・サービス

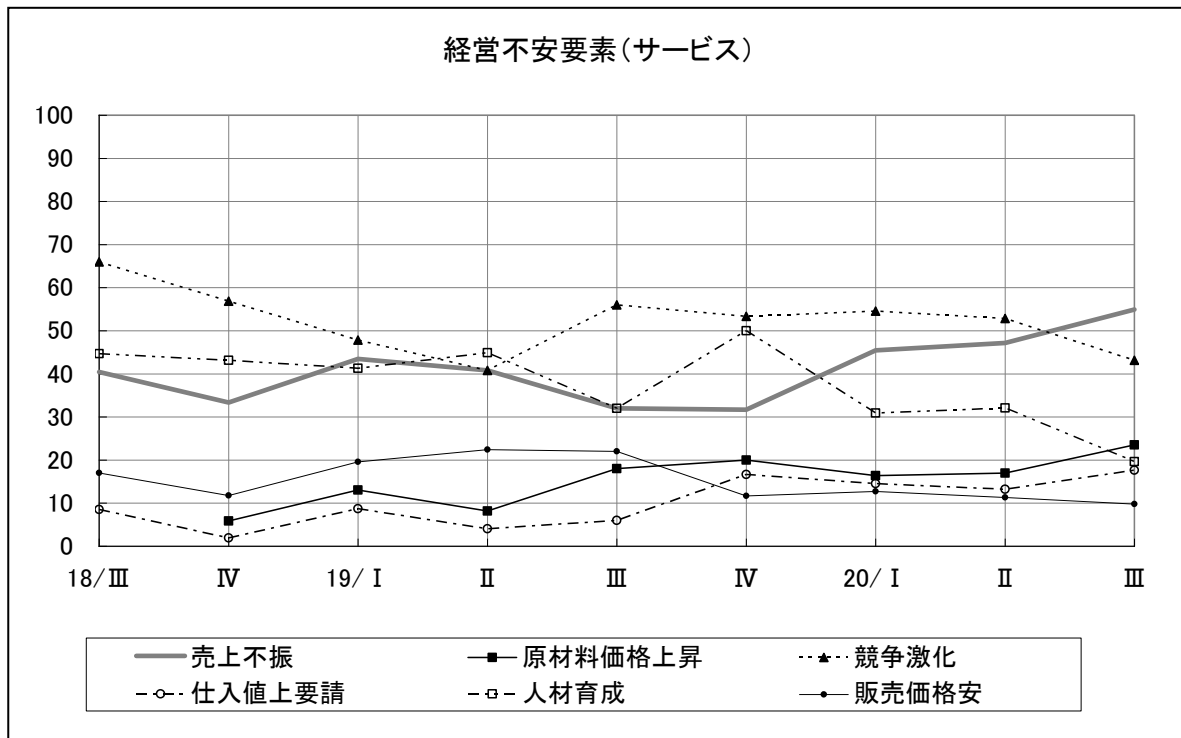


図 55. 経営上の不安要素・建設

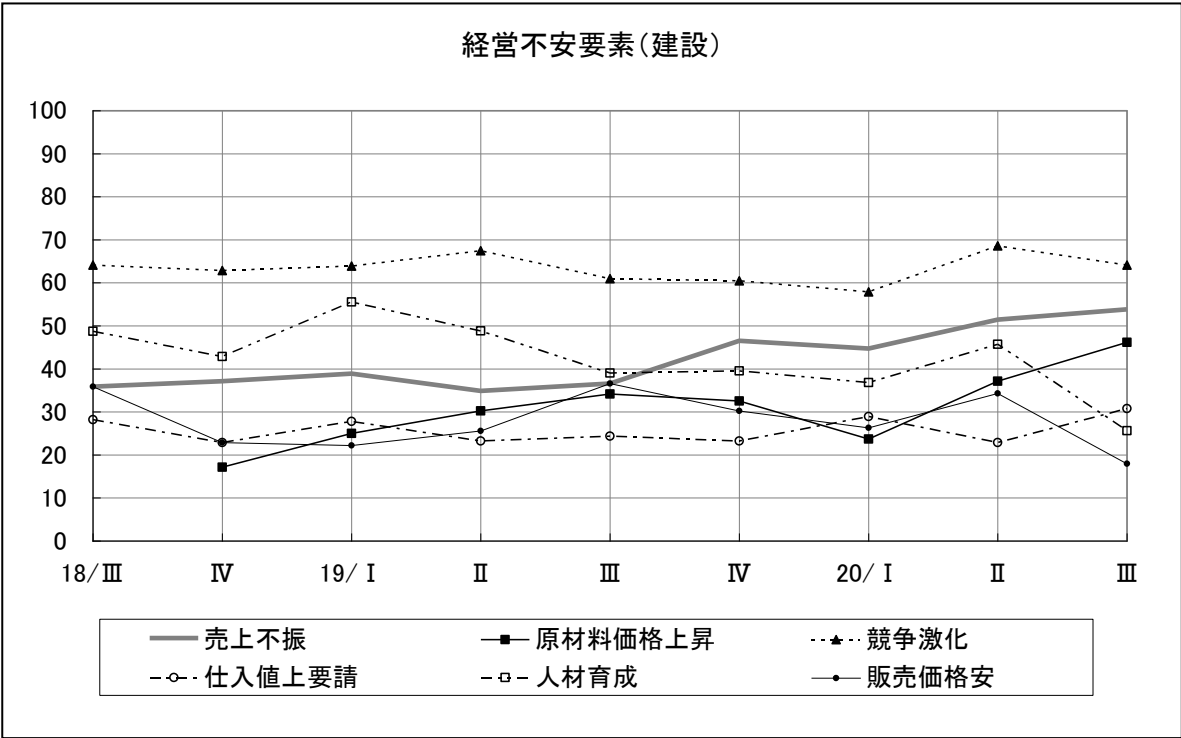


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	204 40.3%	263 52.0%	132 26.1%	78 15.4%	166 32.8%	207 40.9%	34 6.7%	83 16.4%
製造業	86 35.7%	126 52.3%	58 24.1%	46 19.1%	85 35.3%	131 54.4%	15 6.2%	39 16.2%
西陣	6 25.0%	20 83.3%	3 12.5%	2 8.3%	7 29.2%	8 33.3%	1 4.2%	8 33.3%
染色	8 29.6%	20 74.1%	4 14.8%	3 11.1%	10 37.0%	14 51.9%	2 7.4%	4 14.8%
印刷	15 55.6%	13 48.1%	6 22.2%	6 22.2%	10 37.0%	17 63.0%	5 18.5%	6 22.2%
窯業	4 18.2%	16 72.7%	4 18.2%	4 18.2%	6 27.3%	9 40.9%	1 4.5%	6 27.3%
化学	3 15.0%	6 30.0%	5 25.0%	1 5.0%	6 30.0%	14 70.0%	1 5.0%	3 15.0%
金属	6 30.0%	6 30.0%	8 40.0%	6 30.0%	8 40.0%	13 65.0%	1 5.0%	2 10.0%
機械	12 41.4%	13 44.8%	17 58.6%	12 41.4%	7 24.1%	7 24.1%	1 3.4%	4 13.8%
その他の製造	32 44.4%	32 44.4%	11 15.3%	12 16.7%	31 43.1%	49 68.1%	3 4.2%	6 8.3%
非製造業	118 44.5%	137 51.7%	74 27.9%	32 12.1%	81 30.6%	76 28.7%	19 7.2%	44 16.6%
卸売	25 41.7%	32 53.3%	13 21.7%	4 6.7%	24 40.0%	12 20.0%	6 10.0%	15 25.0%
小売	32 50.0%	35 54.7%	19 29.7%	2 3.1%	24 37.5%	20 31.3%	0 0.0%	11 17.2%
情報通信	5 20.8%	8 33.3%	11 45.8%	4 16.7%	2 8.3%	0 0.0%	1 4.2%	1 4.2%
飲食・宿泊	9 33.3%	13 48.1%	11 40.7%	1 3.7%	10 37.0%	14 51.9%	1 3.7%	5 18.5%
サービス	22 43.1%	28 54.9%	10 19.6%	7 13.7%	9 17.6%	12 23.5%	5 9.8%	5 9.8%
建設	25 64.1%	21 53.8%	10 25.6%	14 35.9%	12 30.8%	18 46.2%	6 15.4%	7 17.9%
観光関連	14 34.1%	23 56.1%	13 31.7%	3 7.3%	18 43.9%	21 51.2%	2 4.9%	8 19.5%

	技術力不 足	後継者問題	人出不足	経費増加	その他	有効回答	無回答
全業種	40 7.9%	54 10.7%	28 5.5%	62 12.3%	10 2.0%	506 100.0%	15
製造業	26 10.8%	29 12.0%	14 5.8%	28 11.6%	3 1.2%	241 100.0%	6
西陣	0 0.0%	4 16.7%	2 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	24 100.0%	2
染色	2 7.4%	5 18.5%	1 3.7%	2 7.4%	1 3.7%	27 100.0%	2
印刷	1 3.7%	3 11.1%	2 7.4%	2 7.4%	0 0.0%	27 100.0%	0
窯業	2 9.1%	3 13.6%	2 9.1%	2 9.1%	1 4.5%	22 100.0%	0
化学	6 30.0%	2 10.0%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 100.0%	0
金属	3 15.0%	3 15.0%	0 0.0%	3 15.0%	1 5.0%	20 100.0%	1
機械	10 34.5%	2 6.9%	2 6.9%	4 13.8%	0 0.0%	29 100.0%	1
その他の製造	2 2.8%	7 9.7%	4 5.6%	15 20.8%	0 0.0%	72 100.0%	0
非製造業	14 5.3%	25 9.4%	14 5.3%	34 12.8%	7 2.6%	265 100.0%	9
卸売	3 5.0%	4 6.7%	1 1.7%	7 11.7%	1 1.7%	60 100.0%	1
小売	0 0.0%	5 7.8%	3 4.7%	8 12.5%	2 3.1%	64 100.0%	4
情報通信	5 20.8%	3 12.5%	7 29.2%	2 8.3%	1 4.2%	24 100.0%	0
飲食・宿泊	0 0.0%	5 18.5%	3 11.1%	8 29.6%	0 0.0%	27 100.0%	2
サービス	3 5.9%	5 9.8%	0 0.0%	6 11.8%	2 3.9%	51 100.0%	2
建設	3 7.7%	3 7.7%	0 0.0%	3 7.7%	1 2.6%	39 100.0%	0
観光関連	1 2.4%	5 12.2%	5 12.2%	7 17.1%	0 0.0%	41 100.0%	3

参考:分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
明治以前	12 (2.3)
明治	20 (3.8)
大正	10 (1.9)
昭和19年以前	29 (5.6)
20~39年	171 (32.8)
40~49年	95 (18.2)
昭和50年以降	83 (15.9)
平成	76 (14.6)
無回答	1 (0.2)
不明	24 (4.6)
合計	521 (100.0)

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
法人	439 (84.3)
個人	19 (3.6)
無回答	63 (12.1)
合計	521 (100.0)

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
製造業	247 (47.4)	非製造業	274 (52.6)
西陣	26 (5.0)	卸売	61 (11.7)
染色	29 (5.6)	小売	68 (13.1)
印刷	27 (5.2)	情報通信	24 (4.6)
窯業	22 (4.2)	飲食・宿泊	29 (5.6)
化学	20 (3.8)	サービス	53 (10.2)
金属	21 (4.0)	建設	39 (7.5)
機械	30 (5.8)	不明	0 (0.0)
その他の製造	72 (13.8)	合計	521 (100.0)

※観光関連 (観光関連の売上げが25%以上)	44 (8.4)
------------------------	------------

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
~100万円	1 (0.2)	3001~5000	70 (15.9)
101~200	0 (0.0)	5001~1億円	39 (8.9)
201~500	38 (8.7)	1億円超	11 (2.5)
501~1000	165 (37.6)	無回答	0 (0.0)
1001~3000	115 (26.2)	合計	439 (100.0)

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
0~4人	85 (16.3)	50~99人	65 (12.5)
5~9人	89 (17.1)	100人以上	39 (7.5)
10~19人	106 (20.3)	無回答	1 (0.2)
20~29人	65 (12.5)	合計	521 (100.0)
30~49人	71 (13.6)		

第88回京都市中小企業経営動向実態調査

京都市産業観光局

(TEL:222-3333 FAX:222-3331)

【締切日 平成20年9月5日(金)】

貴社の概要を御記入ください。

(該当する箇所には、○印をお付けください。電算処理しますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。)

会社名							
経営形態	法人・個人	資本金			万円	電話	—
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成) 年				従業者数		人
※業種	製造業：A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造						
	非製造業：I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設						
	観光関係の売上げ： 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 観光客を対象とする製品を作る製造業、商品を扱う卸売業、小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。 「観光関連の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。						
主な製品、商品、サービス							
御記入者	部課：	役職：	氏名：				

※業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧ください。

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。

項目	期 間	平成20年7月～9月の実績 (前年の同期と比較して)			平成20年10月～12月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
貴社の業況		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
生産加工量・販売量		増 加	不 変	減 少	増 加	不 変	減 少
経常利益(税引前)		増 加	不 変	減 少	増 加	不 変	減 少
製品・加工単価、販売単価		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
仕 入 単 価		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
製品・商品在庫量		過 剩	適 正	不 足	過 剩	適 正	不 足
雇 用 人 員		過 剩	適 正	不 足	過 剩	適 正	不 足
資 金 繰 り		楽	普 通	苦	楽	普 通	苦
同業他社との競争		激 化	不 変	緩 和	激 化	不 変	緩 和
※「製造業」 を営む方 のみ回答	受注残	増 加	不 変	減 少	増 加	不 変	減 少
	生産設備	過 剩	適 正	不 足	過 剩	適 正	不 足
	設備投資	し た	し て い な い		す る	し な い	

(2) 該当するものに○印をお付けされた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。(複数回答可)

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化 | 2 生産・経営の合理化 | 3 人材確保・育成 |
| 4 新規産業分野への進出 | 5 顧客、市場の開拓 | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化 | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他() |

(裏面も御記入ください。)

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。(複数回答可)

- | | | |
|-----------|----------|----------------|
| 1 競争激化 | 2 売上不振 | 3 人材育成 |
| 4 値下要請 | 5 仕入値上要請 | 6 原材料(特に)価格上昇 |
| 7 金利上昇 | 8 販売価格安 | 9 技術力不足 |
| 10 後継者問題 | 11 人手不足 | 12 人件費増加 |
| 13 その他() | | |

(5) 貴社の新事業・新分野進出への取組についてお尋ねします。

A. 貴社の新事業・新分野進出への取組状況について、該当するいずれかに○印をお付けください。

1 現在取り組んでいる	}	Bへ
2 過去に取り組んだことがあり、今後も取り組む意向がある		
3 今まで取り組んでいなかったが、取り組む意向はある	}	Cへ
4 過去に取り組んだが、今後取り組む計画はない		
5 今後も本業に専念した事業活動を行う		

B. Aの質問で「1 現在取り組んでいる」又は「2 過去に取り組んだことがあり、今後も取り組む意向がある」又は「3 今まで取り組んでいなかったが、取り組む意向はある」と回答された方にお尋ねします。

(1) 新事業・新分野進出への取組方法として、該当するものを下記から選び、○印をお付けください。(複数回答可)

1 自社独自で事業展開	2 従来取引先である異業種企業との連携
3 従来取引先である同業種企業との連携	4 新規に異業種企業との連携
5 新規に同業種企業との連携	6 大学・公設機関等との連携
7 その他()	

(2) 新事業・新分野進出に取り組む理由として、該当するものを下記から選び、○印をお付けください。(複数回答可)

1 成長、利益が見込める	2 主力事業の技術力、専門力が活かせる
3 主力事業分野の成長が見込めない	4 顧客ニーズへの対応
5 社内における人材・設備の有効活用	6 取引先拡大
7 その他()	

C. Aの質問で「4 過去に取り組んだが、今後取り組む計画はない」又は「5 今後も本業に専念した事業活動を行う」と回答された方にお尋ねします。新事業・新分野進出を計画しない理由として、該当するものを下記から選び、○印をお付けください。(複数回答可)

1 本業で十分採算がとれている	2 新事業・新分野に対応できる人材がない
3 資金に余力がない	4 情報不足で本業以外の業種が分からない
5 ニーズがない	6 新しく提供する新技術、材料、サービスのアイデアがない
7 過去に取り組んだが、成果が得られなかった(理由)	
8 その他()	

(お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。)